

個別施設計画(個票)

県序・合序No 1①

施設名／棟名	岩手県庁舎(知事局棟)		財産区分	行政財産	
所在地	盛岡市内丸10-1		施設類型	庁舎	
都市計画区域	都市計画区域内		防火地域	防火地域	
その他区域			用途地域	商業地域	
敷地面積	13,037.79m ²	[建築面積]	5,690.16m ²	[延床面積]	31,027.70m ²
構造	SRC	階数	地上12階 地下1階		
竣工年度 (建築年月)	1965年4月	経過年数	R2.4.1現在	55年	
利用状況	執務室の不足に伴い本庁内部組織の一部を盛岡合庁や民間賃貸ビルに移転しており狭隘化が著しい。 2000年 2154人 → 2011年 1929人 → 2012年 2030人 → 2020年 2148人				
社会情勢等変化の対応/公共施設の有効活用	一人当たり25m ² 程度のスペースと限られており、これ以上有効活用することが困難になってきている。				
主な設備	①建築設備 ・屋根シート防水 ・屋根塗膜防水 ・外壁コンクリート打放	②電気設備 ・受変電キューピタル ・自家発電機 ・無停電電源装置 ・電話交換機設備 ・構内放送設備 ・監視カメラ設備 ・エレベーター	③機械設備 ・直吸式冷温水機 ・ファンコイルユニット ・各種ポンプ類 ・各種タンク類 ・温水発生機 ・都市ガス ・消火設備		
劣化度調査	①建築設備 屋上防水や外壁の老朽化が著しく進行しているが、構造躯体は概ね健全であり、長寿命化対策の実施により、さらに長期間の使用が可能。	②電気設備 経年劣化による機能低下が進行しており、総合的な改修が必要。	③機械設備 経年劣化による機能低下が進行しており、総合的な改修が必要。		
定期点検	①建築設備 ・既存不適格 ・コーキング剥離 ・排水溝詰まり	②電気設備 ・雨漏り跡	③機械設備 ・火気使用室に換気設備なし		
修繕工事履歴	①建築設備 ・防水改修工事(2000) ・外壁改修工事(2016) ・エレベーター改修工事(1991)	②電気設備 ・受変電設備(2003) ・放送用設備(2018) ・監視カメラ設備(2019)	③機械設備 ・屋外排水設備(2001) ・トイレ(2016) ・自動制御設備(2018)		
直近5年の維持修繕・改修費	計 H20 H29 H28 H27 計	維持修繕 102,924 35,882 86,548 138,806	改修 102,924 35,882 86,548	更新 28,692 57,856 57,856 45,544	計 維持修繕 28,692 32,368 13,176 13,176 32,368

【優先度評価】

建物性能	低(旧)
劣化度診断	A
利用度	高
1次評価	修繕・改修
重要性	高
見通し	無
2次評価	I

【総合判定】

総合判定／優先度	修繕・改修	優先度1
評価結果 (コメント)	耐震改修が未実施であり、築後55年が経過し、コンクリートの法定耐用年数を経過していることから建て替えや大規模改修等検討の時期である。 長寿命化して継続使用する場合には、施設サービスの重要性が高いことから今後とも必要な修繕・改修を行ながる施設を維持管理していくものとする。	

長寿命化等対策 の方向性	耐震改修が未実施であり、築後55年が経過し、コンクリートの法定耐用年数を経過していることから建て替えや大規模改修等検討の時期である。 長寿命化して継続使用する場合には、施設サービスの重要性が高いことから今後とも必要な修繕・改修を行ながる施設を維持管理していくものとする。
-----------------	--



個別施設設計画(個票)

県庁・合併No 1②

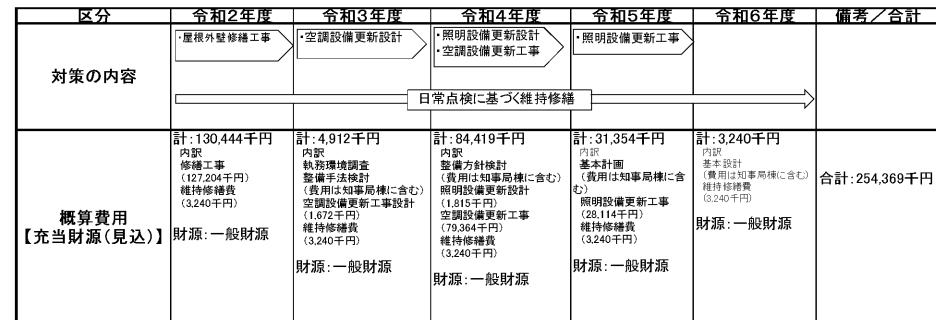
施設名／棟名	岩手県庁舎(議会棟、渡り廊下棟)			財産区分	行政財産					
所在地	盛岡市内丸10-1			施設類型	庁舎					
都市計画区域	都市計画域内			用途地域	商業地域					
その他区域										
敷地面積	13,037.79m ²		建築面積	2,599.99m ²	延床面積	6,612.10m ²				
構造	SRC	階数	地上3階							
竣工年度 (建築年月)	1965年4月 R2.4.1現在		経過年数 55年							
利用状況	2020年の議員数は48名、一人当たり面積は114m ²									
社会情勢等変化の対応/公共施設の有効活用	人口の減少に伴い、利用者数に変化が生じる可能性がある。									
主な設備	①建築設備 ・屋根塗膜防水 ・外壁コンクリート打放	②電気設備 ・受変電キュービックル ・自家発電機 ・無停電電源装置 ・電話交換機設備 ・構内放送設備 ・監視カメラ設備 ・エレベーター	③機械設備 ・直吸收冷温水機 ・ファンコイルユニット ・各種ポンプ類 ・各種タンク類 ・温水発生機 ・都市ガス ・消火設備							
劣化度調査	①建築設備 屋上防水や外壁の老朽化が著しく進行しているが、構造躯体は概ね健全であり、長寿命化対策の実施により、さらに長期間の使用が可能。	②電気設備 経年劣化による機能低下が進行しており、総合的な改修が必要。	③機械設備 経年劣化による機能低下が進行しており、総合的な改修が必要。							
定期点検	①建築設備 ・軒天コンクリート浮き ・既存不適格 ・雨漏り跡 ・コーキング剥離	②電気設備	③機械設備							
修繕工事履歴	①建築設備 ・防水改修工事(2003) ・外壁改修工事(1993) ・エレベーター設置工事(1994)	②電気設備 ・監視カメラ設備(2019)	③機械設備 ・機械設備改修工事 (エアコン設置)(1987) ・自動制御設備(1990)							
直近5年の維持修繕・改修費	計 R1 H30 H29 H28 H27 計	維持修繕 0 0 0 0 0 0	改修 0 0 0 0 0 0	更新 0 0 0 0 0 0	計 維持修繕 0 0 0 0 0 0	改修 0 0 0 0 0 0	更新 0 0 0 0 0 0			

【優先度評価】

建物性能	低(旧)	
劣化度診断	A	
利用度	高	
1次評価	修繕・改修	
重要性	高	
見通し	無	
2次評価	I	

【総合判定】

総合判定／優先度	修繕・改修	優先度1			
評価結果 (コメント)	耐震改修が未実施であり、築後55年が経過し、コンクリートの法定耐用年数を経過していることから建て替えや大規模改修等検討の時期である。 長寿命化して継続使用する場合には、通常の施設サービスに属する施設ではないが、今後とも必要な修繕・改修を行いながら施設を維持管理していくものとする。				
長寿命化等対策の方向性	耐震改修が未実施であり、築後55年が経過し、コンクリートの法定耐用年数を経過していることから建て替えや大規模改修等検討の時期である。 長寿命化については、必要な修繕・改修を行いながら、建て替えも含めて検討を行うものとする。				



個別施設計画(個票)

県庁・合庁No 2~4

施設名／棟名	盛岡地区合同車庫(1～5号棟)				財産区分	行政財産						
所在地	岩手県盛岡市北山一丁目213番4				施設類型	車庫						
都市計画区域	都市計画区域内		防火地域	準防火地域	用途地域	第一種住居地域						
その他区域												
敷地面積	6,887.36m ²		建築面積	2,038.27m ²	延床面積	2,242.01m ²						
構造	鉄骨造り		階数	1階(4号棟のみ2階)								
竣工年度 (建築年月)	1962年9月、1968年11月(大型車庫1棟)			経過年数	57年、大型車庫1棟のみ51年							
P2.4.1現在												
利用状況	車庫として使用中である。											
社会情勢等変化の対応/公共施設の有効活用	施設の劣化が見られることから設備のリニューアルあるいは移転等の車庫機能の改善が望まれる。											
	建築			電気			機械					
主な仕様・設備	屋根	金属	受電	屋内型	冷暖房							
	外壁	その他	発電		熱源							
	床	コンクリート直し等	電灯	一般形	空調							
	壁	石膏ボード	警報	P型	換気							
	天井		構内交換		ポンプ							
			EV		自動制御							
			その他		給排水							
					給湯							
					ガス							
					消火							
						粉末消火器						
劣化度調査												
定期点検	同上			同上			同上					
修繕工事履歴	2019.3	車庫木構新設工事										
直近5年の維持修繕・改修費	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新				
R1	2,776		2,776		0			0				
H30	0				0			0				
H29	0				0			0				
H28	0				0			0				
H27	0				0			0				
計	2,776	0	2,776	0	0	0	0	0				

【優先度評価】

建物性能	低
劣化度診断	A
利用度	高
1次評価	修繕・改修
重要性	必要な施設
見通し	利用状況は横ばいの見通し
2次評価	Ⅲ

【総合判定】

総合判定／優先度	修繕・改修／優先度4
評価結果 (コメント)	施設の劣化が見られることから、修繕・改修が必要である。 改修実施の前に施設の利用方法・改修方法について検討が必要である。

個別施設計画(個票)

県庁・合併No. 5

施設名／棟名	盛岡地区合同庁舎／本庁舎		財産区分	行政財産				
所在地	岩手県盛岡市内丸11番1号		施設類型	庁舎				
都市計画区域	都市計画区域内 [防火地域]防火地域		用途地域	商業地域				
その他区域								
敷地面積	4,893.54m ²	建築面積	1,240.57m ²	延床面積	14,866.5m ²			
構造	SRC	階数	地上8階、地下1階					
竣工年度 (建築年月)	1969年11月 R2.41現在		経過年数	51				
利用状況	勤務する職員数規模は振興局再編前の2000年と比較すると縮小しているが、当面は横ばいの見込みである。 2000年 768人 → 2011年 598人 → 2012年 638人 → 2020年 676人							
社会情勢等変化の対応/公共施設の有効活用	本来県庁舎内に設置すべき組織の受け入れ先として活用していることもあり、余剰スペース等はあまり無いことから、既存のままの有効活用は難しい。 (権限委譲により保健所関係のスペースに余裕があるようにも考えられるが、有効活用が可能かどうかは不明)							
	建築	電気	機械					
主な設備	屋根 外壁 床	シート防水 モルタル吹付、タイル貼、金属板張 モルタル直し等、ビニール床タイル類、カーペット類、木製フローリング、OAフロア 吹付類、塗装類、壁紙、パーテイション 石こうボード、吹付類、岩綿吸音板、塗装類	受変電 発電 電灯 省エネ型 警報 構内交換 電子交換機 EV その他	屋内キューピタル式 ディーゼル 省エネ型 R/G型、副受信機、非常放送 電子交換機 常用EV 電気時計、拡声、映像・音響、TV	冷暖房 熱源 空調 換気 ポンプ 自動制御 給排水 給湯 ガス 消火	冷温水方式、エアコン 直吸收冷温水機 ユニット形、パッケージ形、FC 三種 空調用ポンプ、オイルポンプ 中央式監視 高置水槽、公共下水 中央式、真空式温水发生器 都市ガス 屋内消火栓、連続送水管、泡消火		
	劣化度調査	舗装の不陸、塀のクラック、塗装の剥離、内装材の劣化	特になし	冷温水配管劣化、空調設備(エアコン)ワロン不適合				
定期点検	同上	同上	同上					
修繕工事履歴	1997.11 外部建具改修工事 2006 屋上防水改修工事 2010.3 レレーターマーク改修工事 2014 外壁修繕 2020 防震改修工事、屋上防水改修工事	2000.1 幹線設備改修工事 2002.3 照明器具改修工事 2014.3 自家発、高圧受電設備更新工事 2019.3 放送設備更新工事 2020.3 自火報設備受信機更新	1994.3 冷房機器設置工事(エアコン) 1997.2 機械設備改修工事 1998.12 冷房設置工事(冷温水発生機等) 2010.2 中央監視装置ほか改修工事 2020.7 冷温水配管修繕工事					
直近5年の維持修繕・改修費	計 R1 H30 H29 H28 H27 計	維持修繕 改修 更新 55,202 1,177,200 1,059 0 0 1,233,461	計 55,202 1,177,200 1,059 0 0 1,233,461	維持修繕 改修 更新 14,304 10,163 0 0 0 143	計 14,304 10,163 0 0 0 143	維持修繕 改修 更新 14,161 0 0 0 0 0	計 0 0 0 0 0 0	

【優先度評価】						
建物性能						
劣化度診断						
利用度						
1次評価						
重要性						
見通し						
2次評価						

【総合判定】						
総合判定／優先度	修繕・改修 / 優先度2					
評価結果 (コメント)	2020年に震改修工事は完了するが、電気設備、機械設備の改修工事から20年以上が経過し、既に標準耐用年数を超過している設備・機器もあることから適宜修繕や更新の計画を検討する必要がある。 また、機器等更新に伴い受電容量の見直し等も含め検討が必要。					

長寿命化等対策 の方向性	第4次地区合同庁舎整備計画以降、庁舎整備計画策定は凍結されているが、庁舎規模の適正化や大規模改修を包括的に管理するためには次期整備計画策定が必要であり、公共施設等総合管理計画の個別施設計画を次期整備計画と位置付けていることとしているが、現時点では庁舎規模の最適化の方向性を定めることが困難であるため、当面は庁舎単位での大規模な整備・改修は見送り、各庁舎部位ごとの保全計画で予防保全としてオーバーホールによる計画的部品交換や部分更新・必要最小限の維持修繕による対応を行なうながら、支障が生じない範囲で延命化を図る。これにより、大規模改修や更新サイクルを延伸するとともに、経費の平準化を図る。
-----------------	--



個別施設計画(個票)

県庁・合庁番号 6

施設名／棟名	盛岡地区合同庁舎／別館			財産区分	行政財産								
所在地	岩手県盛岡市内丸11番1号			施設類型	庁舎								
都市計画区域	都市計画区域内			用途地域	商業施設								
その他区域													
敷地面積	4,893.54m ²	建築面積	280m ²	延床面積	1,135.71m ²								
構造	RC	階数	地上3階										
竣工年度 (建築年月)	1969年11月		経過年数 R2.4.1現在	51									
利用状況	勤務する職員数に増減はあるが、横ばいの見込みである。 ※庁内保育人数を確認												
社会情勢等変化の対応/公共施設の有効活用	1階を庁内保育スペースとして利用												
建築													
主な設備	屋根	シート防水	受変電	屋内キューピタル式	冷暖房	冷温水方式、エアコン							
	外壁	モルタル吹付、金属板貼	発電	屋外ディーゼル	熱源	直吸式冷温水機							
	床	ビニール床タイル類、カーペット類、OAフロ	電灯	省エネ型	空調	ユニット、パッケージ、FC							
	壁	吹付類、塗装類、バーテイション、ケイカル	警報	R/G形、副受信機、非常放送	換気	三種、一種							
	天井	吹付類、岩綿吸音板	構内交換	電子交換機、VoIPシステム	ポンプ	空調用ポンプ、オイルポンプ							
			EV	電気時計、括声、映像・音響、誘導	自動制御	中央式監視、個別制御							
			その他	支援、TV、監視カメラ	給排水	高置水槽、公共下水、井戸水							
					給湯	局所式、貯湯式電気温水器							
電気													
機械													
劣化度調査													
階段天井漏水跡			特になし		特になし								
定期点検													
修繕工事履歴													
直近5年の維持修繕・改修費													
R1		計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕						
H30		104,577	104,577	0	40,700	40,700	60,390						
H29		0	0	0	0	0	0						
H28		0	0	0	0	0	0						
H27		0	0	0	0	0	0						
計		104,577	0	104,577	0	40,700	40,700						
						60,390	60,390						
【優先度評価】													
建物性能													
劣化度診断													
利用度													
1次評価													
重要性													
見通し													
2次評価													
【総合判定】													
総合判定／優先度													
修繕・改修／優先度2													
評価結果 (コメント)		1階庁内保育の整備、2~4階の内装更新、躯体補修、屋上防水改修、空調、衛生設備更新済みである。 ただし、冷温水配管や給排水管は既存のままでおり、既に標準耐用年数を経過していることから計画的な改修等が必要思われる。											
長寿命化等対策の方向性													
第4次地区合同庁舎整備計画以降、庁舎整備計画策定は凍結されているが、庁舎規模の適正化や大規模改修を包括的に管理するためには次期整備計画策定が必要であり、公共施設等総合管理計画の個別施設計画を次期整備計画と位置付けているが、現時点では庁舎規模の最適化の方向性を定めることが困難であるため、当面は庁舎単位での大規模な整備・改修は見送り、各庁舎部位ごとの保全計画で予防保全としてオーバーホールによる計画的部品交換や部分更新・必要最小限の維持修繕による対応を行なながら、支障が生じない範囲で延命化を図る。これにより、大規模改修や更新サイクルを延伸するとともに、経費の平準化を図る。													

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容	・府内保育設置 ・2~4階内装改修					
		日常点検に基づく維持修繕				
概算費用 【充当財源(見込)】	計: 247,858千円 内訳 改修工事 (247,302千円) 維持修繕費 (556千円)	計: 556千円 内訳 維持修繕費 (556千円)	計: 556千円 内訳 維持修繕費 (556千円)	計: 556千円 内訳 維持修繕費 (556千円)	計: 556千円 内訳 維持修繕費 (556千円)	合計: 250,082千円 ※機電は本館に含む
	財源:一般財源	財源:一般財源	財源:一般財源	財源:一般財源	財源:一般財源	

建物性能	中
劣化度診断	A
利用度	高
1次評価	修繕・改修
重要性	必要な施設
見通し	職員数は横ばいの見通し
2次評価	I

総合判定／優先度	修繕・改修／優先度2
評価結果 (コメント)	1階庁内保育の整備、2~4階の内装更新、躯体補修、屋上防水改修、空調、衛生設備更新済みである。 ただし、冷温水配管や給排水管は既存のままでおり、既に標準耐用年数を経過していることから計画的な改修等が必要思われる。

長寿命化等対策の方向性	第4次地区合同庁舎整備計画以降、庁舎整備計画策定は凍結されているが、庁舎規模の適正化や大規模改修を包括的に管理するためには次期整備計画策定が必要であり、公共施設等総合管理計画の個別施設計画を次期整備計画と位置付けているが、現時点では庁舎規模の最適化の方向性を定めることが困難であるため、当面は庁舎単位での大規模な整備・改修は見送り、各庁舎部位ごとの保全計画で予防保全としてオーバーホールによる計画的部品交換や部分更新・必要最小限の維持修繕による対応を行なながら、支障が生じない範囲で延命化を図る。これにより、大規模改修や更新サイクルを延伸するとともに、経費の平準化を図る。
-------------	--

個別施設計画(個票)

県庁・合併№ 7

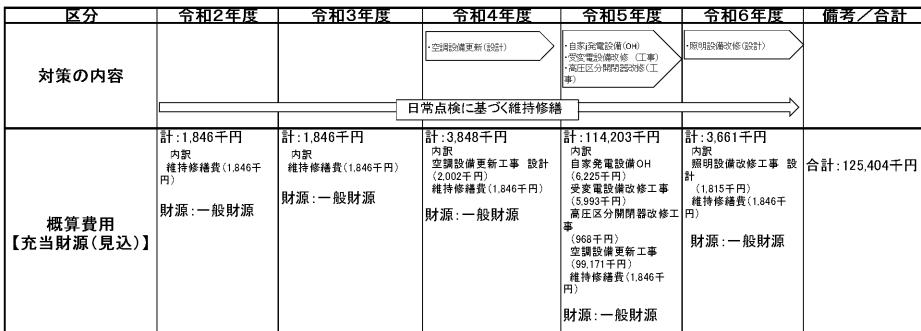
施設名／棟名	花巻地区合同庁舎			財産区分	行政財産								
所在地	岩手県花巻市花城1-41			施設類型	庁舎								
都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	指定なし	用途地域	第二種住居地域								
その他区域				敷地面積	4,060.95m ²	建築面積	1,453.59m ²						
構造	鉄筋コンクリート造			階数	3								
竣工年度 (建築年月)	1964年1月 R2.4.1現在			経年年数	56								
利用状況	職員規模は年度により若干の変動はあるが、地方振興局再編前の2000年と比較してもほぼ同じ規模である。 2000年 224人 → 2011年 210人 → 2012年 214人 → 2020年 202人			社会情勢等変化の対応/公共施設の有効活用	余剰スペース等はあまり無いため、既存のままの有効活用は難しい。								
主な仕様・設備	建築		電気		機械								
	屋根 外壁 床 壁 天井	シート防水 モルタル吹付 Pタイル、木等 石膏ボード、木等 岩綿吸音板等	受変電 発電 電灯 警報 構内交換 その他	キューピクル式 ディーゼル 省エネ型 P型 電子交換機 電気時計設備 テレビ共同受信設備等	冷暖房 熱源 空調 換気 ポンプ 自動制御 給排水 給湯 ガス 消火	温水方式、エアコン 真空式温水発生器、鋳鉄製ボイラーファンコムベタ、パッケージ 三種、一種 空調、オイル 中央監視 加圧送水、自動給水ポンプユニット 中央、局所併用 屋内消火栓、粉末消火							
劣化度調査	壁クラック、フェンス発錆支柱ぐらつき、窓ガラス亀裂、屋外階段発錆			架台の錆、中継端子箱腐食	冷媒配管化粧カバー破損、室外機バネルねじ不良								
定期点検	同上			同上	同上								
修繕工事履歴	1995.10 1998.10 2011.12 2018.3	防水改修工事 外壁改修工事 耐震改修工事 外壁等改修工事	1977 1992.3 2003 2012.9 2018.2 2019.3	電話交換設備取替工事 照明器具改修工事 電話交換設備更新工事 自家用発電設備設置工事 自火報設備更新工事 電話交換設備更新工事	1996.12 2000 2003.10 2019.8	ボイラー改修工事 冷房機器設置工事 機械設備改修工事 エアコン改修工事							
直近5年の維持修繕・改修費	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新	
R1	0	0	0	0	12,290	0	0	0	21,360	0	0	21,360	
H30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
H29	99,900	99,900	0	0	4,658	0	0	0	4,658	0	0	4,658	
H28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
H27	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
計	99,900	0	99,900	0	16,948	0	0	0	16,948	21,360	0	0	21,360

【優先度評価】

建物性能	中
劣化度診断	A
利用度	高
1次評価	修繕・改修
重要性	必要な施設
見通し	職員数は横ばいの見通し
2次評価	I

【総合判定】

総合判定／優先度	修繕・改修 ／ 優先度2
評価結果 (コメント)	耐震改修は実施済であるが、2次部材及び設備の地震対策がとられていないこと築後56年が経過し、コンクリートの法定耐用年数を経過していることから建て替えや大規模改修等検討の時期である。 長寿命化で継続使用する場合には外壁改修、エアコン更新実施済みであるがその他設備・機器も改修工事等から20年程度経過し、既に標準耐用年数を経過している設備・機器もあることから、適宜修繕や更新の計画を検討する必要がある。
長寿命化等対策 の方向性	第4次地区合同庁舎整備計画以降、庁舎整備計画策定は凍結されているが、庁舎規模の適正化や大規模改修を包括的に管理するためには次期整備計画策定が必要であり、公共施設等総合管理計画の個別施設計画を次期整備計画と位置付けていることとしているが、現時点では庁舎規模の最適化の方向性を定めることが困難であるため、当面は庁舎単位での大規模な整備・改修は見送り、各庁舎部位ごとの保全計画で予防保全としてオーバーホールによる計画的部品交換や部分更新・必要最小限の維持修繕による対応を行なうがら、支障が生じない範囲で延命化を図る。 これにより、大規模改修や更新サイクルを延伸するとともに、経費の平準化を図る。



個別施設計画(個票)

県庁・合併N. 9

施設名／棟名	北上地区合同庁舎／本庁舎			財産区分	行政財産	
所在地	岩手県北上市芳町2-8			施設類型	庁舎	
都市計画区域	都市計画区域内	防火地域 準防火地域		用途地域	第一種住居地域	
その他区域						
敷地面積 構造	5,093.43m ²	建築面積	939.49m ²	延床面積	2,422.98m ²	
竣工年度 (建築年月)	1966年3月			階数	地上3階	
利用状況	勤務する職員規模は、地方振興局再編前の2000年に比較大幅に縮小されている。 2000年 230人 → 2011年 104人 → 2012年 102人 → 2020年 86人				54	
社会情勢等変化の対応/公共施設の有効活用	振興局再編前と比較すると職員数は約37%であり余剰スペースは見込めるためスペースの有効活用は可能と考えられるが、老朽化対策が必要と思われる。					
主な設備	建築	電気		機械		
	屋根 外壁 床 壁 天井	金属、塗膜防水 モルタル吹付、タル貼 ビニールタイル類、タイル・石貼 塗装類、木製、パーティション、石こう ボード 岩綿吸音板等	受変電 発電 電灯 警報 構内交換 EV その他	屋外キューピック式 屋外ディーゼル 省エネ型 P形、非常ベル 電子交換機、VoIPシステム 電気時計、括声、誘導支援、TV	冷暖房 熱源 空調 換気 ポンプ 自動制御 給排水 給湯 ガス 消火	温水方式、FFストーブ、エアコン 真空式温水発生機 コンベクター、ファンヒーター、バッケージ 三種、一種 空調用ポンプ、温水循環ポンプ 中央式監視、個別 加圧送水、公共水道 中央式、局所式 液化石油ガス 屋内消火栓、不活性ガス消火、粉末
劣化度調査	クラック、塗装剥離、天井漏水跡		特になし		架台等発錆あり	
定期点検	同上		同上		同上	
修繕工事履歴	1988.8 1992 1993.11 2014.2	煙突等屋上防水改修 改修工事 玄関改修 計量、外壁改修、屋根塗装一部建具改修	1990.11 1991.10 2004 2012.9 2015	放送設備改修工事 電気設備改修工事 電話交換機更新 自家用変電設備設置 電話交換設備更新	1997.11 2000 2002.3 2004.10 2018.2	ボイラー改修工事 冷房機器設置工事 機械設備改修工事 ガス系消防設備更新
直近5年の維持修繕・改修費	計 R1 H30 H29 H28 H27 計	維持修繕 改修 更新	計 0 0 0 0 0 0	維持修繕 改修 更新	計 0 0 7,452 0 0 7,452	維持修繕 改修 更新
			11,347	0	11,347	7,452
					0	7,452
			11,347	0	11,347	0

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考/合計
対策の内容	・放送設備改修(設計) ・空調設備更新(設計) ・受変電設備改修(工事) ・放送設備更新(工事) ・電話交換機停電用蓄電池更新工事 ・空調設備更新(工事)	・自火報警設備改修 施設 ・自家発電設備(OH) ・電話交換機停電用蓄電池 ・空調設備更新工事	・照明設備改修(設計) ・自火報警設備改修(工事)	日常点検に基づく維持修繕		
概算費用 【充当財源(見込)】	計: 2,089千円 内訳 放送設備改修工事 計 (3,355千円) 維持修繕費 (902千円) 維持修繕費 (1,187千円) 財源:一般財源	計: 4,542千円 内訳 空調設備更新工事 計 (3,295千円) 維持修繕費 (789千円) 空調設備更新工事 (32,845千円) 維持修繕費 (1,187千円) 財源:一般財源	計: 49,310千円 内訳 受変電設備改修工事 計 (6,295千円) 維持修繕費 (1,024千円) 空調設備更新工事 (7,898千円) 電話交換機停電用蓄電池 更新工事 (2,825千円) 維持修繕費 (1,187千円) 財源:一般財源	計: 9,139千円 内訳 自火報警設備改修 施設 (1,814千円) 自家発電設備(OH) (6,325千円) 電話交換機停電用蓄電池 更新工事 (10,461千円) 維持修繕費 (1,187千円) 財源:一般財源	計: 13,463千円 内訳 照明設備改修工事 施設 (1,814千円) 自火報警設備改修(工事) (1,187千円) 財源:一般財源	合計: 77,543千円

【優先度評価】						
建物性能	中					
劣化度診断	A					
利用度	高					
1次評価	修繕・改修					
重要性	必要な施設					
見通し	職員数は横ばいの見通し					
2次評価	I					

【総合判定】						
総合判定／優先度	修繕・改修 ／ 優先度2					
評価結果 (コメント)	耐震改修は実施済であるが、2次部材及び設備の地震対策がとられていないこと築後54年が経過し、コンクリートの法定耐用年数を経過していることから建て替えや大規模改修等検討の時期である。 長寿命化で継続使用する場合には設備・機器の改修工事等から20年程度経過し、既に標準耐用年数を経過している設備・機器もあることから、適宜修繕や更新の計画を検討する必要がある。					

長寿命化等対策の方向性	第4次地区合同庁舎整備計画以降、庁舎整備計画策定は凍結されているが、庁舎規模の適正化や大規模改修を包括的に管理するためには次期整備計画策定が必要であり、公共施設等総合管理計画の個別施設計画を次期整備計画と位置付けているが、現時点では庁舎規模の最適化の方向性を定めることができないため、当面は庁舎単位での大規模な整備・改修は見送り、各庁舎部位ごとの保全計画で予防保全としてオーバーホールによる計画的部品交換や部分更新・必要最小限の維持修繕による対応を行なうが、支障が生じない範囲で延命化を図る。これにより、大規模改修や更新サイクルを延伸するとともに、経費の平準化を図る。
-------------	--

個別施設計画(個票)

舉序·會序No. 1

施設名／棟名	北上地区合同庁舎／車庫棟				財産区分	行政財産							
所在地	岩手県北上市芳町2-8				施設類型	庁舎							
都市計画区域	都市計画区域内		防火地域	準防火地域	用途地域	第一種住居地域							
その他区域													
敷地面積	5,093.43m ²	建築面積	623.99 m ²		延床面積	1,253.12m ²							
構造	鉄筋コンクリート造		階数										
竣工年度 (建築年月)	1979年3月		経過年数	R2.4.1現在									
利用状況	北上地区合同庁舎に配備する公用車庫及び実験室として利用している。												
社会情勢等変化の対応/公共施設の有効活用	当面は、継続して車庫・実験室として利用する見通し												
主な設備	建築		電気		機械								
劣化度調査	クラック、塗装剥離		特になし		エアコン故障								
定期点検	同上		同上		同上								
修繕工事履歴													
直近5年の維持修繕・改修費	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新					
R1	0				0			0					
H30	0				0			0					
H29	0				0			0					
H28	0				0			0					
H27	0				0			0					
計	0	0	0	0	0	0	0	0					

【優先度評価】

建物性能	中
劣化度診断	A
利用度	高
1次評価	修繕・改修
重要性	必要な施設
見通し	職員数は横ばいの見通し
2次評価	I

【総合判定】

総合判定／優先度	修繕・改修／優先度2
評価結果 (コメント)	長寿命化で継続使用する場合には、建築から40年経過しており損傷している箇所、故障している機器があることから、適宜修繕・改修や更新の計画を検討する必要がある。
長寿命化等対策の方向性	第4次地区合同庁舎整備計画以降、庁舎整備計画策定は凍結されているが、庁舎規模の適正化や大規模改修を包括的管理するためには次期整備計画策定が必要であり、公共施設等総合管理制度の個別施設設計画を次期整備計画と位置付けることとしているが、現時点では庁舎規模の最適化の方向性を定めることが困難であるため、当面は庁舎単位での大規模改修、備修見送り、各庁舎部位ごとの保全計画で予防保全としてオペーラーによる計画的部品交換や部分更新・必要最低限の維持修繕による対応を行なながら、支障がない範囲で延命化を図る。これにより、大規模改修や更新サイクルを延伸するとともに、経費の平準化を図る。

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容				日常点検に基づく維持修繕		
	計:614千円 内訳 維持修繕費(614千円)	計:614千円 内訳 維持修繕費(614千円)	計:614千円 内訳 維持修繕費(614千円)	計:614千円 内訳 維持修繕費(614千円)	計:614千円 内訳 維持修繕費(614千円)	合計:3,070千円
概算費用 【充当財源(見込)】	財源:一般財源	財源:一般財源	財源:一般財源	財源:一般財源	財源:一般財源	

個別施設計画(個票)

県庁・合併№ 14

施設名／棟名	奥州地区合同庁舎 本庁舎			財産区分	行政財産							
所在地	奥州市水沢区大手町1-2			施設類型	庁舎							
都市計画区域	都市計画区域内 防火地域 指定なし			用途地域	近隣商業地域							
その他区域												
敷地面積	5,703.77m ²		建築面積	1,039.25m ²	延床面積	3,010.15m ²						
構造	鉄筋コンクリート造			階数	3							
竣工年度 (建築年月)	1967年5月		経過年数	R2.4.1現在	53							
利用状況	職員数は振興局再編前とほぼ同じ規模である。 2000年 175人 → 2011年 189人 → 2012年 203人 → 2020年 180人											
社会情勢等変化の対応/公共施設の有効活用	余剰スペース等はあまり無いため、既存のままの有効活用は難しい。											
主な仕様・設備	建築		電気	機械								
	屋根 外壁 床 壁 天井	シート防水 モルタル吹付 Pタイル ブロック、木等 岩綿吸音板等	受変電 発電 電灯 警報 構内交換 EV その他	キューピクル式 ディーゼル 省エネ型 P型 電子交換機 乗用	冷暖房 熱源 空調 換気 ポンプ 自動制御 乗用	温水方式、エアコン 真空式温水発生器 ファンコヘッター、ユニット、パッケージ 三種 空調、オイル 中央監視 給排水 加圧送水、自動給水ポンプユニット 給湯 ガス 消火	内蔵 空調設備更新 (4,807千円) 地下シングル (6,204千円) 維持修繕費 (1,475千円)	計: 12,486千円 内蔵 空調設備更新 (2,695千円) 地下シングル (54,337千円) 維持修繕費 (1,475千円)				
劣化度調査	壁クラック、天井材のずれ、側溝の破損、ドレーンの汚れ			外部コンセントカバー外れ	未使用配管の破断、ダクト内に水							
定期点検	同上		同上		同上							
修繕工事履歴	1992.12 1996.3 2012 2014.3 2018.6	外壁改修 屋上防水改修 (震災復旧)改修工事 耐震改修工事 屋根外壁改修工事	2017.3 2018.2 2018.3 2018.12	電話交換機更新 自動火災報知設備更新 放送設備更新 高圧区分開閉器更新工事	2001.12 2018.3 2020.2	空調・衛生・ガス設備改修工事 ガス消火ボンベ更新 自動制御設備更新						
直近5年の維持修繕・改修費	計 R1 H30 H29 H28 H27 計	維持修繕 0 93,651 0 0 0 93,651	改修 0 93,651 17,855 0 0 0	更新 0 0 17,855 0 0 0	計 17,600 0 17,855 12,366 0 29,966	維持修繕 0 0 17,855 0 0 0	改修 0 0 0 0 0 0	更新 17,600 12,366 29,966 0 0 29,966				

【優先度評価】

建物性能	中
劣化度診断	A
利用度	高
1次評価	修繕・改修
重要性	必要な施設
見通し	職員数は横ばいの見通し
2次評価	I

【総合判定】

総合判定／優先度	修繕・改修 ／ 優先度2
評価結果 (コメント)	耐震改修は実施済であるが、2次部材及び設備の地震対策がとられていないこと、築後53年が経過していることから建替えや大規模改修等検討の時期である。 建替え等の際には、職員数の少ない分庁舎や江刺分庁舎との複合化などの検討が必要である。
長寿命化等対策 の方向性	コンクリート強度など劣化状況の調査を行った上で、今後の耐用年数を見極めることとする。それまでは、必要最小限の維持修繕工事を行いながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。 これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長するとともに、経費の平準化を図る。

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容	・受電設備更新 ・地下シングル ・空調更新設計	・空調更新工事			・自家発分解整備	
		日常点検に基づく維持修繕				

劣化度調査	壁クラック、天井材のずれ、側溝の破損、ドレーンの汚れ	外部コンセントカバー外れ	未使用配管の破断、ダクト内に水
定期点検	同上	同上	同上
修繕工事履歴	1992.12 1996.3 2012 2014.3 2018.6	外壁改修 屋上防水改修 (震災復旧)改修工事 耐震改修工事 屋根外壁改修工事	2017.3 2018.2 2018.3 2018.12
直近5年の維持修繕・改修費	計 R1 H30 H29 H28 H27 計	維持修繕 0 93,651 0 0 0 93,651	改修 0 93,651 17,855 0 0 0

個別施設計画(個票)

奥府・合併No. 15

施設名／棟名	奥州地区合同庁舎 分庁舎			財産区分	行政財産					
所在地	奥州市水沢区大手町5-5			施設類型	庁舎					
都市計画区域	都市計画区域内 防火地域 指定なし			用途地域	近隣商業地域					
その他区域										
敷地面積	1,182.96m ² 建築面積		492.2m ²	延床面積	2,078.12m ²					
構造	鉄筋コンクリート造			階数	地上3階 地下1階					
竣工年度 (建築年月)	1980年9月 経年歴 R2.4.現在				40					
利用状況	勤務する職員数に増減はあるが、横ばいの見込みである。 2000年 49人 → 2011年 68人 → 2012年 73人 → 2020年 66人									
社会情勢等変化の対応/公共施設の有効活用	余剰スペース等はあまり無いため、既存のままの有効活用は難しい。									
建築										
主な仕様・設備	屋根	折板屋根 一部シート防水	受電	キュービクル式	冷暖房	蒸気方式、エアコン				
	外壁	モルタル吹付	発電	ディーゼル	熱源	小型貯水ボイラー				
	床	Pタイル	電灯	省エネ型	空調	FC、パッケージ型				
	壁	RC、木等	警報	横内交換	換気	三種、一種				
	天井	岩綿吸音板等	EV	その他	ポンプ	真空給水ポンプ、オイルポンプ				
					自動制御	中央式監視				
					給排水	高置水槽、公共下水				
					給湯	局所式				
					ガス	都市ガス				
					消火	不活性ガス消火				
劣化度調査	壁クラック、機械駐車バレットの腐食、天井漏水跡			説明灯、非常用照明バッテリーカバーリー切れ、ブルボックス腐食						
定期点検	同上			同上						
修繕工事履歴	2000.9	外壁改修	2017.3	電話交換機更新	1999	冷房機器設置				
	2019.2	屋根・外壁改修	2018.2	自動火災報知設備更新	2000	暖房用ボイラー移設				
			2018.3	放送設備更新	2018.3	ガス消火ポンプ更新				
			2018.12	高圧区分開閉器更新工事						
直近5年の維持修繕・改修費										
RI	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修			
H30	0	0	0	0	0	0	0			
H29	48,915	48,915		17,855	17,855	12,366	12,366			
H28	0	0	0	0	0	0	0			
H27	0	0	0	0	0	0	0			
計	48,915	0	48,915	0	17,855	12,366	12,366			

【優先度評価】

建物性能	高一
劣化度診断	A
利用度	高
1次評価	修繕・改修
重要性	必要な施設
見通し	職員数は横ばいの見通し
2次評価	I

【総合判定】

総合判定／優先度	修繕・改修 ／ 優先度3
評価結果 (コメント)	耐震改修は不要であるが、2次部材及び設備の地震対策がとられていないことから大規模改修等検討の時期である。長寿命化で継続使用する場合には既に標準耐用年数を経過している設備・機器もあることから、適宜修繕や更新の計画を検討する必要がある。建替え等の際には、本庁舎や職員数の少ない江刺分庁舎との複合化など検討も必要である。
長寿命化等対策の方向性	コンクリート強度など劣化状況の調査を行った上で、今後の耐用年数を見極めることとする。それまでは、必要最小限の維持修繕工事を行いながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長するとともに、経費の平準化を図る。

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容	・受電設備更新	・空調更新設計	・空調更新工事	・電話交換機停電用蓄電池更新工事		※維持修繕費を除き、本庁舎に費用計上
概算費用 【充当財源(見込)】	計:1,018千円 内訳: 受電設備更新(※) 空調更新設計(※) 地下シラウニング(※) 維持修繕費(1,018千円) 財源:一般財源	計:1,018千円 内訳: 空調更新工事(※) 維持修繕費(1,018千円) 財源:一般財源	計:1,018千円 内訳: 空調更新工事(※) 電話交換機停電用蓄電池更新工事(325千円) 維持修繕費(1,018千円) 財源:一般財源	計:1,843千円 内訳: 電話交換機停電用蓄電池更新工事(325千円) 維持修繕費(1,018千円) 財源:一般財源	計:1,018千円 内訳: 維持修繕費(1,018千円) 財源:一般財源	合計:5,915千円 ※本庁舎に費用計上 上記金額は維持修繕費計

個別施設計画(個票)

県庁・合併N. 18

施設名／棟名	奥州地区合同庁舎江刺分庁舎／旧館・新館			財産区分	行政財産	
所在地	岩手県奥州市江刺区大通148番			施設類型	庁舎	
都市計画区域	都市計画区域内 [防火地域] 指定なし			用途地域	商業地域	
その他区域						
敷地面積	3,653.85m ²	建築面積	998.92m ²	延床面積	2,618.54m ²	
構造	RC			階数	地上4階	
竣工年度 (建築年月)	1964年11月 R2.4.1現在				56	
利用状況	振興局再編前と比較すると職員数は約60%であり、今後増減はあるが、横ばいの見込みである。 2000年 106人 → 2011年 64人 → 2012年 58人 → 2020年 62人					
社会情勢等変化の対応/公共施設の有効活用	執務室を新館若しくは旧館何れかに集約し、余剰スペースを文書庫として県南地区全体で活用する、民間への貸し出しなどが想定できるが、現状でも余剰スペースのほとんどが本庁舎の書庫として使用されていることから有効活用するにあたり書類の整理等が必要。					
主な設備	建築		電気		機械	
	屋根	金属、シート防水	受変電	屋外キューピカル式	冷暖房	局所暖(FF等)、局所冷(エアコン等)
	外壁	Co打放・吹付	発電	屋外ディーゼル	熱源	ユニット、パッケージ
	床	ビニル床タイル類、タイル・石貼	電灯	省エネ型	空調	三種、一種
	壁	塗装類、壁紙、タイル・石貼、バーテイショング、石膏ボード	警報	P形、副受信機	換気	オイルポンプ
	天井	岩綿吸音板等、石繊板	構内交換機	電子交換機	ポンプ	自動制御
			EV	常用EV	給排水	中央式監視、個別
			その他	電気時計、拡声、TV	給湯	給排水
					ガス	加圧送水、公共水道
					消火	中央式(FF用)
						液化石油ガス
						不活性ガス、粉末、消火ポンプ、
劣化度調査	クラック、塗装剥離、天井漏水跡		発錆		特になし	
定期点検	同上		同上		同上	
修繕工事履歴	1996.3 エレベーター設置 2000.1 外壁等補修 2015.1 耐震・外壁補修 2019.3 屋上防水等	2012.11 電気設備改修工事 2015.12 自家発設置 2017.3 電話交換機設備更新 2018.3 扯音設備更新 2019.2 自動火災報知設備更新	1997.11 ポイント改修工事 2000.9 冷房機器設置工事 2012.12 機械設備改修工事 2018.2 ガス系消火設備更新 2020 イヤコ更新			
直近5年の維持修繕・改修費	計 R1 H30 H29 H28 H27 計	維持修繕 0 25,564 0 0 0 25,564	改修 0 25,564 0 8,410 38,995 0	更新 0 4,362 0 8,410 38,995 0	計 0 4,362 0 8,410 38,995 51,767	維持修繕 0 4,362 0 8,410 38,995 5,292
						改修 0 0 0 0 0 5,292
						更新 0 0 0 0 0 0

【優先度評価】						
建物性能	中					
劣化度診断	A					
利用度	中					
1次評価	修繕・改修					
重要性	必要な施設					
見通し	職員数は横ばいの見通し					
2次評価	I					

【総合判定】						
総合判定／優先度	修繕・改修 / 優先度2					
評価結果 (コメント)	新館、旧館共に耐震改修済であるが、2次部材及び設備の地震対策がとられていないことから大規模改修等検討の時期である。 執務室として利用率が低いことから本庁舎との集約の検討も必要である。 長寿命化で継続使用する場合には既に標準耐用年数を経過している設備・機器もあることから、適宜修繕や更新の計画を検討する必要がある。 有効活用にあたっては、本来の執務室の半分以上が空きスペースとなっている可能性があるが、奥州合庁の書庫となっていることから書類の整理等が必要。					

長寿命化等対策 の方向性	第4次地区合同庁舎整備計画以降、庁舎整備計画策定は凍結されているが、庁舎規模の適正化や大規模改修を包括的に管理するためには次期整備計画策定が必要であり、公共施設等総合管理計画の個別施設計画を次期整備計画と位置付けることとしているが、現時点では庁舎規模の最適化の方向性を定めることが困難であるため、当面は庁舎単位での大規模な整備・改修は見送り、各庁舎部位ごとの保全計画で予防保全としてオーバーホールによる計画的部品交換や部分更新・必要最小限の維持修繕による対応を行いながら、支障が生じない範囲で延命化を図る。これにより、大規模改修や更新サイクルを延伸するとともに、経費の平準化を図る。
-----------------	---

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考/合計
対策の内容	・車庫床改修工事 ・空調設備改修工事			・電話交換機停電用蓄電池更新工事 ・蓄電池更新(工事)		
概算費用 【充当財源(見込)】	日常点検に基づく維持修繕					合計: 50,536千円
	計: 44,579千円 内訳 内閣府施設改修工事 (43,296千円) 維持修繕費 (1,283千円)	計: 1,283千円 内訳 維持修繕費 (1,283千円)	計: 1,283千円 内訳 維持修繕費 (1,283千円)	計: 2,108千円 内訳 電話交換機停電用蓄電池更新工事 (325千円) 維持修繕費 (1,283千円)	計: 1,283千円 内訳 維持修繕費 (1,283千円)	財源:一般財源

個別施設計画(個票)

県庁・合併No 19

施設名／棟名	奥州地区合同庁舎江刺分庁舎／農林実験棟			財産区分	行政財産			
所在地	岩手県奥州市江刺区大通り148番			施設類型	庁舎			
都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	指定なし	用途地域	商業地域			
その他区域								
敷地面積	3,653.85m ²	建築面積	70.87m ²	延床面積	121m ²			
構造	S	階数	地上2階					
竣工年度 (建築年月)	1980年3月		経過年数	40 R2.4.現在				
利用状況	実験室として利用している。							
社会情勢等変化の対応/公共施設の有効活用	庁舎の付属施設として必要な施設である。							
主な設備	建築	電気	機械					
劣化度調査	雨樋腐食、壁クラック、軒天発錆	特になし	蛍光灯カバー破損					
定期点検	同上	同上	同上					
修繕工事履歴								
直近5年の維持修繕・改修費	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新
R1	0				0			
H30	0				0			
H29	0				0			
H28	0				0			
H27	0				0			
計	0	0	0	0	0	0	0	0

【優先度評価】

建物性能	低
劣化度診断	A
利用度	中
1次評価	修繕・改修
重要性	必要な施設
見通し	職員数は横ばいの見通し
2次評価	I

【総合判定】

総合判定／優先度	修繕・改修／優先度2
評価結果 (コメント)	長寿命化で継続使用する場合には既に標準耐用年数を経過している設備・機器であることから、適宜修繕や更新の計画を検討する必要がある。建替え等の際には、本庁舎や分庁舎との複合化など検討が必要と思われる。 ※令和2年度 車庫外壁等修繕工事の際に雨樋部分改修
長寿命化等対策の方向性	第4次地区合同庁舎整備計画以降、庁舎整備計画策定は凍結されているが、庁舎規模の適正化や大規模改修を包括的に管理するためには次期整備計画策定が必要であり、公共施設等総合管理計画の個別施設計画を次期整備計画と位置づけることとしているが、現時点では庁舎規模の最適化の方向性を定めることが困難であるため、当面は庁舎単位での大規模な整備・改修は見送り、各庁舎部位ごとの保全計画で予防保全としてオーバーホールによる計画的部品交換や部分更新・必要最小限の維持修繕による対応を行いながら、支障が生じない範囲で延命化を図る。これにより、大規模改修や更新サイクルを延伸するとともに、経費の平準化を図る。

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容			日常点検に基づく維持修繕			
概算費用 【充当財源(見込)】	計:59千円 内訳 維持修繕費(59千円)	計:59千円 内訳 維持修繕費(59千円)	計:59千円 内訳 維持修繕費(59千円)	計:59千円 内訳 維持修繕費(59千円)	計:59千円 内訳 維持修繕費(59千円)	合計:295千円
	財源:一般財源	財源:一般財源	財源:一般財源	財源:一般財源	財源:一般財源	

個別施設設計画(個票)

県庁・合併№ 20

施設名／棟名	奥州地区合同庁舎江刺分庁舎／車庫A			財産区分	行政財産							
所在地	岩手県奥州市江刺区大通り148番			施設類型	庁舎							
都市計画区域	都市計画区域内 防火地域指定なし			用途地域	商業地域							
その他区域												
敷地面積	3,653.85m ²		建築面積	176.4m ²	延床面積	176.4m ²						
構造	S			階数	地上1階							
竣工年度 (建築年月)	1964年11月			経過年数 R2.4.1現在	56							
利用状況	江刺分庁舎に配備する公用車車庫として利用											
社会情勢等変化の対応/公共施設の有効活用	車庫として継続して利用											
主な設備	建築		電気		機械							
劣化度調査	雨漏り跡あり、フレース外れ、鉄部腐食、壁クラック、入口部モルタル破損			特になし								
定期点検	同上			同上								
修繕工事履歴												
直近5年の維持修繕・改修費	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新				
R1	0				0							
H30	0				0							
H29	0				0							
H28	0				0							
H27	0				0							
計	0	0	0	0	0	0	0	0				

【優先度評価】

建物性能	低
劣化度診断	B
利用度	中
1次評価	修繕・改修
重要性	必要な施設
見通し	職員数は横ばいの見通し
2次評価	1

【総合判定】

総合判定／優先度	修繕・改修 / 優先度1					
評価結果 (コメント)	長寿命化で継続使用する場合には既に標準耐用年数を経過している設備・機器もあることから、適宜修繕や更新の計画を検討する必要がある。 ※車庫棟は令和2年度外壁等修繕工事実施					
長寿命化等対策の方向性	第4次地区合同庁舎整備計画以降、庁舎整備計画策定は凍結されているが、庁舎規模の適正化や大規模改修を包括的に管理するためには次期整備計画策定が必要であり、公共施設等総合管理計画の個別施設設計画を次期整備計画と位置付けていることとしているが、現時点では庁舎規模の最適化の方向性を定めることができない。当面は庁舎単位での大規模な整備・改修は見送り、各庁舎部位ごとの保全計画で予防保全として一バーホールによる計画的部品交換や部分更新・必要最小限の維持修繕による対応を行いながら、支障が生じない範囲で延命化を図る。 これにより、大規模改修や更新サイクルを延伸するとともに、経費の平準化を図る。					
区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考/合計
対策の内容	・車庫側改修(工事)	日常点検に基づく維持修繕				
概算費用 【充当財源(見込)】	計: 33,724千円 内訳 ・重要構造改修工事 (33,638千円) ・維持修繕費(86千円) 財源:一般財源	計: 86千円 内訳 ・維持修繕費(86千円) 財源:一般財源	計: 86千円 内訳 ・維持修繕費(86千円) 財源:一般財源	計: 86千円 内訳 ・維持修繕費(86千円) 財源:一般財源	計: 86千円 内訳 ・維持修繕費(86千円) 財源:一般財源	合計: 34,068千円

個別施設計画(個票)

県庁・合併後 21

施設名／棟名	一関地区合同庁舎			財産区分	行政財産					
所在地	岩手県一関市竹山町7-5			施設類型	庁舎					
都市計画区域	都市計画区域内	防火地域		用途地域	準防火地域					
その他区域										
敷地面積	9,188.28m ²	建築面積	2,206.82m ²	延床面積	5,273.37m ²					
構造	鉄筋コンクリート造	階数	4							
竣工年度 (建築年月)	1981年6月 R2.4.1現在			経年年数	39					
利用状況	振興局再編前と比較して職員数は約83%と減少しているが、15年前と比較すると横ばいである。 2000年 243人 → 2011年 209人 → 2012年 218人 → 2020年 201人									
社会情勢等変化の対応/公共施設の有効活用	余剰スペース等はあまり無いため、既存のままの有効活用は難しい。									
主な仕様・設備	建築		電気		機械					
	屋根 外壁 床 壁 天井	金属、シート防水 コルクライ打放+吹付 Pタイル バーテーション 岩綿吸音板、石綿板等	受変電 発電 電灯 警報 構内交換 EV その他	キューピカル式 ディーゼル 一般形 P型 電子交換機 乗用EV 電気時計設備 テレビ共同受信設備等	冷暖房 熱源 空調 換気 ポンプ 自動制御 給排水 給湯 中央監視 消火	冷温水方式、局所暖房、エアコン 直吸引吸冷温水機 ユニット、パッケージ、ファンcoilユニット 三種、一種 空調、オイル、揚水 中央監視 高置水槽方式 中央、局所併用 都市ガス 屋内消火栓、不活性ガス、粉末				
劣化度調査	天井雨漏り跡、パーテーションずれ、地盤沈下(敷地内共通)			天井器具(灯具、ガラリ等)のずれ、ハンドホール雨水溜まり						
定期点検	同上			同上						
修繕工事履歴	1989.12 屋根塗装 1992.3 エレベーター設置他工事 2005.10 防水シート改修工事 2014.12 屋根塗装 2020.3 外壁屋根塗装	2004.2012.3 自家用発電設備更新工事 自火報設備更新工事 2020.3	電話交換設備更新工事 自家用発電設備更新工事 自火報設備更新工事	1995.3 2005 2018.3 2019.2	冷房機器設置工事 機械設備改修工事 ガス系消火設備更新工事 中央監視装置更新工事					
直近5年の維持修繕・改修費	計 R1 H30 H29 H28 H27 計	維持修繕 136,861 0 0 0 0 136,861	改修 136,861 0 0 0 0 0	更新 0 0 0 0 0 0	計 0 25,563 8,478 0 0 34,041	維持修繕 0 25,563 8,478 0 0 0	改修 25,563 8,478 8,478 0 0 34,041			

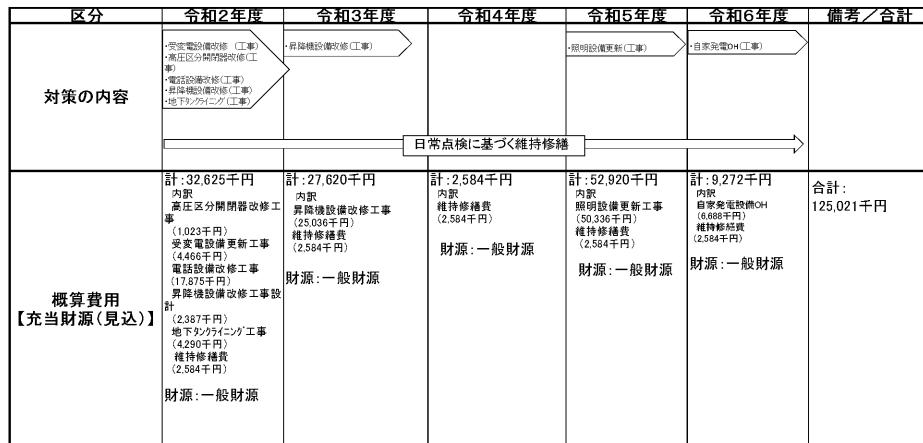
【優先度評価】

建物性能	中
劣化度診断	A
利用度	高
1次評価	修繕・改修
重要性	必要な施設
見通し	職員数は横ばいの見通し
2次評価	I

【総合判定】

総合判定／優先度	修繕・改修 / 優先度2
評価結果 (コメント)	耐震改修は不要であるが、2次部材及び設備の地震対策がとられていないことから大規模改修等検討の時期である。長寿命化で継続使用する場合には設備・機器の改修工事等から20年程度経過し、既に標準耐用年数を経過している設備・機器もあることから、適宜修繕や更新の計画を検討する必要がある。

長寿命化等対策の方向性	第4次地区合同庁舎整備計画以降、庁舎整備計画策定は凍結されているが、庁舎規模の適正化や大規模改修を包括的に管理するためには次期整備計画策定が必要であり、公共施設等総合管理計画の個別施設計画を次期整備計画と位置付けていることとしているが、現時点では庁舎規模の最適化の方向性を定めることが困難であるため、当面は庁舎単位での大規模な整備・改修は見送り、各庁舎部位ごとの保全計画で予防保全としてオーバーホールによる計画的部品交換や部分更新・必要最小限の維持修繕による対応を行なうながら、支障が生じない範囲で延命化を図る。これにより、大規模改修や更新サイクルを延伸するとともに、経費の平準化を図る。
-------------	--



個別施設計画(個票)

県庁・倉庁No. 23

施設名／棟名	一関地区合同庁舎 車庫				財産区分	行政財産				
所在地	岩手県一関市竹山町7-5				施設類型	庁舎				
都市計画区域	都市計画区域内		防火地域	準防火地域		用途地域	商業地域			
その他区域										
敷地面積	9,188.28m ²		建築面積	399.7m ²		延床面積	399.7m ²			
構造	鉄骨造		階数							
竣工年度 (建築年月)	1981年6月			経過年数						
				R2.4.1現在						
利用状況	車庫として継続して使用中である。									
社会情勢等変化の対応/公共施設の有効活用	車庫としてのニーズは継続するものと思われる。									
主な仕様・設備	建築		電気			機械				
	屋根	折板屋根	受変電	-		冷暖房	-			
	外壁	ALC	発電	-		熱源	-			
	床	土間コンクリート	電灯	一般形		空調	-			
	壁	-	警報	-		換気	三種			
	天井	-	構内交換	-		ポンプ	-			
			EV	-		自動制御	-			
			その他	-		給排水	-			
						給湯	-			
						ガス	-			
						消火	泡消防設備			
劣化度調査	-				-					
定期点検	-				-					
修繕工事履歴	2020.3	屋根・外壁改修				2020.3	泡消防設備修繕			
直近5年の維持修繕・改修費	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新		
	R1	0			0			0		
	H30	0			0			0		
	H29	0			0			0		
	H28	0			0			0		
	H27	0			0			0		
	計	0	0	0	0	0	0	0		

※工事費は庁舎に含む

【優先度評価】

建物性能	高
劣化度診断	A
利用度	高
1次評価	維持管理
重要性	必要な施設
見通し	需要は継続
2次評価	I

【総合判定】

【総合判定】
維持管理／優先度3
評価結果
(つめい)
長寿命化で継続使用する場合には、適宜修繕を行い、維持管理していく必要がある。

長寿命化等対策の方向性	<p>第4次地区合同庁舎整備計画以降、庁舎整備計画策定は凍結されているが、庁舎規模の適正化や大規模改修を包括的に管理するために次期整備計画策定が必要であり、公共施設等総合管理計画の個別施設計画を次期整備計画上位置付けることとしているが、現時点では庁舎規模の最適化の方向性を定めることが困難であるため、当面は庁舎単位での大規模な整備・改修は見送り、各庁舎部位ごとの保全計画で予防保全としてオーバーホールによる計画的部品交換や部分更新・必要最小限の維持修繕等による対応を行なが、支障が生じない範囲で延命化を図る。これにより、大規模改修や更新サイクルを延伸するとともに、経年による性能の劣化を緩和する。</p>
-------------	--

個別施設設計画(個票)

県庁・合併№ 24

施設名／棟名	一関地区合同庁舎 千厩分庁舎 旧館			財産区分	行政財産			
所在地	一関市千厩町千厩字北方85-2			施設類型	庁舎			
都市計画区域	都市計画区域内 [防火地域]指定なし			用途地域	第二種住居地域			
その他区域								
敷地面積	5,200.62m ² [建築面積]		680.82m ² [延床面積]	2,008.13m ²				
構造	鉄筋コンクリート造			階数	3			
竣工年度 (建築年月)	1964年12月 R2.4.1現在				56			
利用状況	振興局再編前と比較すると職員数は約47%であり、今後増減はあるが、横ばいの見込みである。 2000年 18人 → 2011年 92人 → 2012年 91人 → 2020年 88人							
社会情勢等変化の対応/公共施設の有効活用	多くのスペースが倉庫スペースとして使用されており、余剰面積が発生している状態と思われる。							
主な仕様・設備	建築		電気	機械				
	屋根 外壁 床 壁 天井	シート防水 タイル貼り、モルタル吹付 Pタイル ブロック、バーティション等 岩綿吸音板、石綿板等	受電 発電 電灯 警報 構内交換 EV その他	キュービクル式 ディーゼル 一般型 自火報P型、非常ベル 電子交換機、VoIPシステム 乗用 電気時計、括声、TV共同受信	冷暖房 熱源 空調 換気 ポンプ 自動制御 給排水 給湯 ガス 消火	蒸気方式、エアコン 鋳鉄製ボイラー ファンコヘクター、パッケージ 一種 真空給水、オイル 中央監視 加圧送水、自動給水ポンプユニット 屋内消火栓		
劣化度調査	屋上ドレンに植生、防水シート劣化、内部仕上漏水跡			ブルボックス発錆				
定期点検	同上			同上				
修繕工事履歴	1988 2001.3 2013.3 2015.12	改修工事 外部建具改修 防水・外壁改修 耐震改修工事	1988.9 2000.9 2014.12 2016.3 2020.3	受電変、照明、弱電更新 受電変増設 自家用発電設備設置 電話交換機更新 自火報設備更新	1988 1996.1 2000 2014.1 2020.9	空調、衛生設備 空調、衛生設備 冷房機器設置 下水道接続 自動制御更新		
直近5年の維持修繕・改修費	計	維持修繕 改修 更新	計	維持修繕 改修 更新	計	維持修繕 改修 更新		
R1	0		14,233		0			
H30	0		0		0			
H29	0		0		0			
H28	0		0		0			
H27	94,821	94,821	10,648	10,648	0	0		
計	94,821	0	24,881	0	24,881	0		

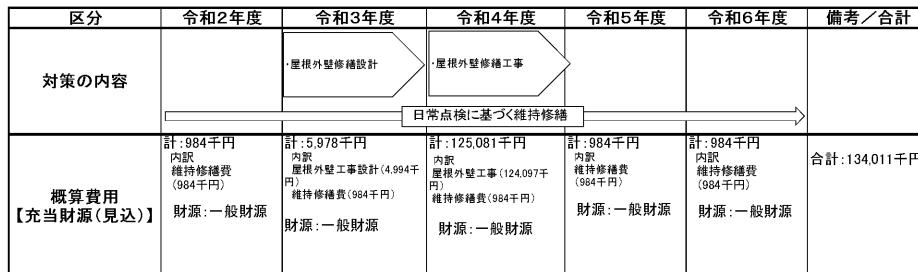
【優先度評価】

建物性能	中
劣化度診断	A
利用度	高
1次評価	修繕・改修
重要性	必要な施設
見通し	職員数は減少傾向の見通し
2次評価	I

【総合判定】

総合判定／優先度	修繕・改修 / 優先度2
評価結果 (コメント)	耐震改修が必要な旧館は耐震改修済であるが、2次部材及び設備の地震対策がとられていないこと、旧館は築後50年以上が経過していることから大規模改修等検討の時期である。 長寿命化で継続使用する場合には既に標準耐用年数を経過している設備・機器もあることから、適宜修繕や更新の計画を検討する必要がある。 執務室として利用率が低く、余剰面積があることから、新館・旧館どちらかを全面改修した上で集約なども検討課題である。

長寿命化等対策の方向性	コンクリート強度など劣化状況の調査を行った上で旧館及び新館の今後の耐用年数を見極め、性能が高い棟に集中的に長寿命化工事を実施することで執務室の集約を検討する。 長寿命化する部分を選択することで、維持費用の低減に努める。
-------------	--



個別施設設計画(個票)

県庁・合併No 25

施設名／棟名	一関地区合同庁舎 千厩分庁舎 新館			財産区分	行政財産							
所在地	一関市千厩町千厩字北方85-2			施設類型	庁舎							
都市計画区域	都市計画区域内 [防火地域] 指定なし			用途地域	第二種住居地域							
その他区域												
敷地面積	5,200.62m ²		建築面積	529.89m ²	延床面積	1,485.59m ²						
構 造	鉄筋コンクリート造			階 数	3							
竣工年度 (建築年月)	1988年9月 R2.4.1現在				32							
利用状況	振興局再編前と比較すると職員数は約47%であり、今後増減はあるが、横ばいの見込みである。 2000年 187人 → 2011年 92人 → 2012年 91人 → 2020年 88人											
社会情勢等変化の対応/公共施設の有効活用	多くのスペースが倉庫スペースとして使用されており、余剰面積が発生している状態と思われる。											
主な仕様・設備	建築		電気		機械							
	屋根 外壁 床 壁 天井	シート防水、折板屋根(渡り廊下) タル貼り、モルタル+吹付 Pタイル 石こうボード、パーティション等 岩綿吸音板、紙繊板等	受変電 発電 電灯 警報 構内交換 EV その他	キュービクル式 ディーゼル 一般型 自火報P型、非常ベル 電子交換機、VoIPシステム 乗用 電気時計、括声、TV共同受信	冷暖房 熱源 空調 換気 ポンプ 自動制御 給排水 給湯 ガス 消火	蒸気方式、エアコン 銅製ボイラ ファンコベクター、パッケージ 一種 真空給水、オイル 中央監視 加圧送水、自動給水ポンプユニット 屋内消火栓						
劣化度調査	屋上ハラペット立上り凍害、防水シート劣化、 内部仕上漏水跡			ブルボックス発錆	水槽マンホール廻りモルタル割れ							
定期点検	同上			同上	同上							
修繕工事履歴				2000.9 2014.12 2016.3 2020.3	受変電機設置 自家用充電設備設置 電話交換機更新 自火報設備更新	1996.1 2000 2016.3 2014.1 2020.9	空調、衛生設備 冷房機器設置 下水道接続 自動制御更新					
直近5年の維持修繕・改修費	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新
R1	0				14,233	0			0			
H30	0				0	0			0			
H29	0				0	0			0			
H28	0				0	0			0			
H27	0				10,648	0			0			
計	0	0	0	0	24,881	0	0	24,881	0	0	0	0

【優先度評価】

建物性能	高
劣化度診断	A
利用度	高
1次評価	修繕・改修
重要性	必要な施設
見通し	職員数は減少傾向の見通し
2次評価	I

【総合判定】

総合判定／優先度	修繕・改修 ／ 優先度3
評価結果 (コメント)	長寿命化で継続使用する場合には既に標準耐用年数を経過している設備・機器もあることから、適宜修繕や更新の計画を検討する必要がある。 執務室として利用率が低く、余剰面積があることから、新館・旧館どちらかを全面改修した上で集約なども検討課題である。

長寿命化等対策の方向性	コンクリート強度など劣化状況の調査を行った上で旧館及び新館の今後の耐用年数を見極め、性能が高い棟に集中的に長寿命化工事を実施することで執務室の集約を検討する。 長寿命化する部分を選択することで、維持費用の低減に努める。
-------------	--



個別施設計画(個票)

县厅·合厅№ 26

施設名／棟名	一閑地区合同庁舎 千厩分庁舎 車庫				財産区分	行政財産		
所在地	一閑市千厩町千厩字北方85-2				施設種類	庁舎		
都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	指定なし		用途地域	第二種住居地域		
その他区域								
敷地面積	5,200.62m ²		建築面積	231.99m ²	延床面積	231.99m ²		
構造	鉄骨造		階数	1				
竣工年度 (建築年月)			1988年9月	経過年数 R2.4.現在	32			
利用状況	車庫として継続して使用中である。							
社会情勢等変化の対応/公共施設の有効活用	車庫としてのニーズは継続するものと思われる。							
主な仕様・設備	建築			電気		機械		
	屋根	折板屋根	受変電	-	冷暖房	-		
	外壁	ALC	発電	-	熱源	-		
	床	土間コンクリート	電灯	一般型	空調	-		
	壁	-	警報	-	換気	三種		
	天井	-	構内交換	-	ポンプ	-		
			EV	-	自動制御	-		
			その他	-	給排水	-		
					給湯	-		
				ガス	-			
				消火	-			
劣化度調査	鉄部発錆				-		-	
定期点検	同上				-		-	
修繕工事履歴				2020.3	自火報設備更新(庁舎工事に付随)			
直近5年の維持修繕・改修費	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新
R1	0			14,233	0	14,233	0	0
H30	0			0	0	0	0	0
H29	0			0	0	0	0	0
H28	0			0	0	0	0	0
H27	0			0	0	0	0	0
計	0	0	0	0	14,233	0	0	0

(庁舎工事含む)

【優先度評価】

建物性能	高
劣化度診断	A
利用度	高
1次評価	修繕・改修
重要性	必要な施設
見通し	需要は継続
2次評価	I

【総合判定】

駐車場としてのニーズは継続すると思われる。鉄部等に発錆が見られるため、塗装等の改修を行いたい。
評価結果

長寿命化等対策の方向性 庁舎の今後の整備方針に応じて長寿命化を検討する必要があるため、必要最小限の維持修繕工事を行なうながら、支障が生じない範囲で改修(大規模換算)や更新時期を後年に延伸する。

個別施設計画(個票)

墨厅·倉厅 No. 27

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容	・自火報更新工事	・受電設備更新	・照明更新設計 ・昇降機改修設計	・照明更新工事 ・昇降機改修工事		
			日常点検に基づく維持修繕			
概算費用 【充当財源（見込）】	計：9,430千円 内訳： 自火報更新（7,095千円） 維持修繕（2,335千円） 財源：一般財源	計：6,554千円 内訳： 受電設備（4,219千円） 維持修繕（2,335千円） 財源：一般財源	計：6,779千円 内訳： 照明更新設計（1,815千円） 昇降機改修設計（2,629千円） 維持修繕（2,335千円） 財源：一般財源	計：9,964千円 内訳： 自家差電補修（6,578千円） 照明更新（50,336千円） 昇降機改修（35,715千円） 維持修繕（2,335千円） 財源：一般財源	計：2,335千円 内訳： 維持修繕（2,335千円） 財源：一般財源	合計：120,062千円

【優先度評価】

建物性能	高
劣化度診断	A
利⽤度	高
1次評価	維持管理
重要性	必要な施設
見通し	職員数は震災の影響で増加し、減少傾向であったが現在は震災前とほぼ同じ規模で今後減少の見込み。
2次評価	I

【総合判定】

総合判定／優先度		修繕・改修／優先度3
評価結果 (コメント)	<p>耐震改修や外装の改修は実施済であるが、2次部材及び設備の地震対策がとられていないこと、内装仕上げの劣化等が目立つことから大規模改修等を検討する時期である。</p> <p>長寿命化で継続使用する場合には改修工事等から20年程度経過し、既に標準耐用年数を経過している設備・機器があることから、適宜修繕や更新の計画を検討する必要がある。</p>	

長寿命化等対策の方向性 第4次地区合同府舎整備計画以降、府舎整備計画策定は凍結されているが、府舎規模の適正化や大規模改修を包括的に管理するためには次期整備計画策定が必要であり、公共施設等総合管理計画の個別施設計画を次期整備計画と位置付けることとしているが、現時点では府舎規模の最適化の方向性を定めることが困難であるため、当面は「府舎単位での大規模な整備・改修は見送り、各府舎部位ごとの保全計画で予防保全としてオーバーホールによる計画的部品交換や部分更新・必要最小限の維持修繕による対応を行ながら、支障が生じない範囲で延命化を図る。これにより、大規模改修や更新サイクルを延伸するとともに、経費の平準化を図る。

個別施設計画(個票)

県庁・倉庁No. 28

施設名／棟名	大船渡地区合同庁舎 ポイラー室				財産区分	行政財産			
所在地	大船渡市猪川町字前田6番1				施設類型	庁舎			
都市計画区域	都市計画区域内 [防火地域] 指定なし				用途地域	第二種住居地域			
その他区域	土地区画整理事業区域								
敷地面積	8,584.3m ²		建築面積	120m ²	延床面積	120m ²			
構造	鉄筋コンクリート造		階数			1			
竣工年度 (建築年月)	1974年11月		経過年数	R2.4現在		46			
利用状況	庁舎の冷暖房を担うボイラーの上屋であるため、必要な建物である。								
社会情勢等変化の対応/公共施設の有効活用	現庁舎を継続使用する限り、又は、冷暖房のシステムを全面更新しない限り必要な建物である。								
主な仕様・設備	建築		電気			機械			
	屋根	シート防水	受変電	-	冷暖房	冷温水方式、エアコン			
	外壁	コンクリート+塗装	発電	-	熱源	直吸收冷温水機			
	床	土間モルタル	電灯	一般型	空調				
	壁	コンクリート打ち放し	警報	-	換気	三種			
	天井	コンクリート打ち放し	構内交換	-	ポンプ	空調用、オイル用			
			EV	-	自動制御	中央監視			
			その他	-	給排水	高置水槽			
				給湯	中央式、真空式温水発生器				
				ガス	液化石油				
				消火	屋内消火栓				
劣化度調査	特に無し		特に無し			特に無し			
定期点検	同上		同上			同上			
修繕工事履歴	2020.3 屋上防水、外壁改修工事					1995.1 冷房機器設置			
						1999.12 空調、衛生設備改修			
						2004 地下タンク更新			
						2019.2 中央監視更新			
直近5年の維持修繕・改修費	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新	
R1	109,006	109,006			0	0			
H30	0				0		27,194		
H29	0				0		0		
H28	0				0		0		
H27	0				0		0		
計	109,006	109,006	0	0	0	0	27,194	0	

(庁舎工事と一体)

庁舎工事と一緒に

【優先度評価】

建物性能	高
劣化度診断	A
利用度	高
1次評価	維持管理
重要性	必要な施設
見通し	斤舎に準ずる
2次評価	I

【综合判定】

総合判定／優先度 維持管理／優先度3
評価結果(つまし小) 庁舎の冷暖房を担うボイラーの上屋であるため、庁舎が存続する限りは継続して必要となる。

令和元年度に外装の修繕工事を実施していることから、当面の継続使用に支障はないと思われる。庁舎の熱源ボイラーを格納する施設であるため、今後の庁舎の整備方針に応じて長寿命化や建替え等の検討を行うこととする。

個別施設計画(個票)

墨厅·倉厅 No. 29

施設名／棟名	大船渡地区合同庁舎 車庫A				財産区分	行政財産			
所在地	大船渡市猪川町字前田6番1				施設類型	庁舎			
都市計画区域	都市計画区域内 [防火地域] 指定なし				用途地域	第二種住居地域			
その他区域	土地区画整理事業区域								
敷地面積	8,584.3m ²	建築面積	851.16m ²	延床面積	851.16m ²				
構造	鉄骨造	階数							
竣工年度 (建築年月)	1974年11月			経過年数	R2.4.1現在	40			
利用状況	公用車庫として利用率が高い。								
社会情勢等変化の対応/公共施設の有効活用	車庫としてのニーズは高く、他の利用は見込めない。								
主な仕様・設備	建築			電気		機械			
	屋根	折板屋根	受変電	-	冷暖房	-			
	外壁	コンクリートブロック+吹付	発電	-	熱源	-			
	床	土間モルタル	電灯	一般型	空調	-			
	壁	コンクリートブロック+塗装	警報	-	換気	換気扇			
	天井	-	構内交換	-	ポンプ	-			
			EV	-	自動制御	-			
			その他	-	給排水	水道直結			
					給湯	-			
					ガス	-			
					消火	-			
劣化度調査	特に無し			特に無し		特に無し			
定期点検	同上			同上		同上			
修繕工事履歴	2020.3	屋上防水、外壁改修工事							
直近5年の維持修繕・改修費	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新	
RI	109,006	109,006			0	0			
H30	0				0	0			
H29	0				0	0			
H28	0				0	0			
H27	0				0	0			
計	109,006	109,006	0	0	0	0	0	0	

(序舎工事と一体

【優先度評価】

建物性能	高
劣化度診断	A
利用度	高
1次評価	維持管理
重要性	必要な施設
見通し	車庫のニーズは継続するものと思われる。
2次評価	I

【総合判定】

総合判定／優先度	維持管理／優先度3
評価結果 (コメント)	築年数は経過しているが、利用率も高く、令和元年度に屋根外壁の改修工事も実施しているため、当面使用は可能と思われる。

長寿命化等対策の方向性 令和元年度に外装の修繕工事を実施しているため、必要最小限の維持修繕工事を行うことで、当面継続使用が可能と思われる。今後、庁舎の整備方針に応じて、大規模改修や建替え等の検討を行うこととする。

個別施設計画(個票)

県庁・合庁No. 30

施設名／棟名	大船渡地区合同庁舎 車庫B				財産区分	行政財産		
所在地	大船渡市猪川町字前田6番1				施設類型	庁舎		
都市計画区域	都市計画区域内 [防火地域] 指定なし				用途地域	第二種住居地域		
その他区域	土地区画整理事業区域							
敷地面積	8,584.3m ²		建築面積	167.92m ²		延床面積	167.92m ²	
構造	鉄骨造			階数				
竣工年度 (建築年月)			1974年11月	経過年数	R2.4.1現在			
利用状況	公用車庫として利用率が高い。							
社会情勢等変化の対応/公共施設の有効活用	車庫としてのニーズは高く、他の利用は見込めない。							
主な仕様・設備	建築		電気			機械		
	屋根	折板屋根	受変電	-		冷暖房	-	
	外壁	コンクリートブロック+吹付	発電	-		熱源	-	
	床	土間モルタル	電灯	一般型		空調	-	
	壁	コンクリートブロック+塗装	警報	-		換気	換気扇	
			構内交換	-		ポンプ	-	
			EV	-		自動制御	-	
			その他	-		給排水	-	
						給湯	-	
					ガス	-		
					消火	-		
劣化度調査	特に無し		特に無し			特に無し		
定期点検	同上		同上			同上		
修繕工事履歴	2020.3	屋上防水、外壁改修工事						
直近5年の維持修繕・改修費	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新
R1	109,006	109,006			0		0	
H30	0				0		0	
H29	0				0		0	
H28	0				0		0	
H27	0				0		0	
計	109,006	109,006	0	0	0	0	0	0

(府舎工事と一体)

【優先度評価】

建物性能		高
劣化度診断		A
利用度		高
1次評価		維持管理
重要性	必要な施設	
見通し	車庫のニーズは継続するものと思われる。	
2次評価	I	

【総合判定】

【総合判定】	
総合判定／優先度	維持管理／優先度3
評価結果 (コメント)	築年数は経過しているが、利用率も高く、令和元年度に屋根外壁の改修工事も実施しているため、当面使用は可能と思われる。
長寿命化等対策 の方向性	令和元年度に外装の修繕工事を実施しているため、必要最小限の維持修繕工事を行うことで、当面継続使用が可能と思われる。今後、庁舎の整備方針に応じて、大規模改修や建替え等の検討を行うこととする。

個別施設計画(個票)

县厅·倅厅No. 31

施設名／棟名	大船渡地区合同庁舎 実験室				財産区分	行政財産			
所在地	大船渡市猪川町字前田6番1				施設類型	庁舎			
都市計画区域	都市計画区域内 [防火地域] 指定なし				用途地域	第二種住居地域			
その他区域	土地区画整理事業区域								
敷地面積	8,584.3m ²		建築面積	67.87m ²	延床面積	128.02m ²			
構造	鉄筋コンクリート造		階数			2			
竣工年度 (建築年月)	1974年11月		経過年数	R2.4現在		46			
利用状況	1階は清掃員の控室、2階は水産関係の実験室として利用している。								
社会情勢等変化の対応/公共施設の有効活用	庁舎の付属施設として必要な施設である。								
主な仕様・設備	建築			電気		機械			
	屋根	シート防水	受変電	-	冷暖房	冷温水方式、エアコン			
	外壁	コンクリート塗装	発電	-	熱源	直吸式冷温水機			
	床	土間モルタル、畳	電灯	一般型	空調				
	壁	モルタル塗り	警報	-	換気	三種			
	天井	吹付	構内交換	-	ポンプ	ポンプ設置場所			
			EV	-	自動制御	空調用			
			その他	-	給排水	中央監視			
劣化度調査	壁クラック・白華・天井漏水跡			特に無し		消火ポンプベース発銃			
定期点検	同上			同上		同上			
修繕工事履歴	2020.3 屋上防水、外壁改修工事								
直近5年の維持修繕・改修費	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新	
R1	109,006	109,006							
H30									
H29									
H28									
H27									
計	109,006	109,006							

(庁舎工事と一体)

【優先度評価】

建物性能	高
劣化度診断	A
利用度	高
1次評価	維持管理
重要性	必要な施設
見通し	市街に準ずる
2次評価	I

【综合判定】

総合判定／優先度		修繕・改修／優先度3
評価結果 (コメント)	1階は清掃員の控室、2階は水産関係の実験室として使用されている。屋上、外壁の修繕工事を2020年に実施しているため、躯体は継続使用が可能な状況であるが、内部については劣化が激しく性能が劣る。今後、厅舎の余剰スペースが生まれる場合は、厅舎棟へ集約が望ましい。	

長寿命化等対策の方向性	令和元年度に外装の修繕工事を実施しているものの、内装の劣化が著しい。利用者が少なく、面積も小さいことから、今後庁舎に余剰面積ができた際に機能を移設することとして、必要最低限の修繕のみ実施するものとする。
-------------	---

個別施設計画(個票)

県府・合序N^o 32

施設名／棟名	遠野地区合同庁舎(旧館・新館)		財産区分	行政財産			
所在地	遠野市六日町1-22		施設類型	庁舎			
都市計画区域	都市計画地域内		防火地域	指定なし			
その他区域			用途地域	第二種住居地域			
敷地面積	7,410.8m ²		建築面積	1,000.43m ²	延床面積		
構造	RC		階数	地上4階			
竣工年度 (建築年月)	1966年7月		経過年数	53年			
利用状況	振興局再編前と比較すると職員数は約60%。 2000年 205人 → 2011年 147人 → 2012年 152人 → 2020年 76人						
社会情勢等変化の対応/公共施設の有効活用	振興局再編前と比較すると職員数は約37%であり余剰スペースは見込めるためスペースの有効活用は可能と考えられる。 必要に応じて、市町村担当課の執務スペースとして貸し付けるなどの有効活用を検討する。						
主な設備	①建築設備 ・屋根シート防水 ・外壁モルタル塗	②電気設備 ・受変電キーピング ・自家発電機 ・無停電電源装置 ・電話交換機設備 ・構内放送設備 ・エレベーター	③機械設備 ・鉄製ボイラー ・パッケージ型エアコン ・各種ポンプ類 ・各種タンク類 ・温水発生機 ・液化石油ガス ・消火設備				
劣化度調査	①建築設備 経年劣化による機能低下が進行しており、総合的な改修が必要。	②電気設備 経年劣化による機能低下が進行しており、総合的な改修が必要。	③機械設備 経年劣化による機能低下が進行しており、総合的な改修が必要。				
定期点検	①建築設備 ・水切りシーリング劣化 ・雨漏り跡 ・駐車場/パレット腐食	②電気設備 ・キューピング通風孔閉塞	③機械設備 ・ロスナイ故障				
修繕工事履歴	①建築設備 ・屋上防水補修(1987) ・エレベーター設置(1994) ・外壁改修(1996) ・耐震改修(2016)	②電気設備 ・自家用発電機改修(2012) ・照明設備改修(2019) ・電話交換設備更新(2019)	③機械設備 ・給排水等設備設置(1994) ・冷房機器設置(2000) ・ガス系消火設備更新(2018)				
直近5年の維持修繕・改修費	計 R1 H30 H29 H28 H27	維持修繕 改修 更新 135,877	計 39,290	維持修繕 改修 更新 9,396	計 39,290	維持修繕 改修 更新 9,396	
	計 135,877	135,877	39,290	9,396	9,396		

【優先度評価】

建物性能	中
劣化度診断	A
利用度	高
1次評価	修繕・改修
重要性	高
見通し	無
2次評価	I

【総合判定】

総合判定／優先度	修繕・改修	優先度2			
評価結果 (コメント)	新館旧館共に耐震改修済であるが、2次部材及び設備の地震対策がとられていないこと、旧館は築後50年以上経過し、コンクリートの法定耐用年数を経過していることから大規模改修等検討の時期である。 長寿命化で継続使用する場合には既に標準耐用年数を経過している設備・機器もあることから、適宜修繕や更新の計画を検討する必要がある。 執務室として利用率が低いことから新館、旧館の集約・施設余剰スペースの有効活用についての検討や転用・複合化の可能性についての検討も課題である。				

長寿命化等対策の方向性	第4次地区合同庁舎整備計画以降、庁舎整備計画策定は凍結されているが、庁舎規模の適正化や大規模改修を包括的に管理するためには次期整備計画策定が必要であり、公共施設等総合管理計画の個別施設計画を次期整備計画と位置付けることとしているが、現時点では庁舎規模の最適化の方向性を定めることができず、当面は庁舎単位での大規模な整備・改修は見送り、各庁舎部位ごとの保全計画で予防保全としてオーバーホールによる計画的部品交換や部分更新・必要最小限の維持修繕による対応を行ながら、支障が生じない範囲で延命化を図る。 これにより、大規模改修や更新サイクルを延伸するとともに、経費の平準化を図る。
-------------	--



個別施設計画(個票)

県庁・合併No 34

施設名／棟名	釜石地区合同庁舎／旧館			財産区分	行政財産			
所在地	岩手県釜石市新町6番50号			施設類型	庁舎			
都市計画区域	都市計画区域内			用途地域	第一種住居地域			
その他区域								
敷地面積	7,367.25m ²	建築面積	1,020.86m ²	延床面積	3,863.92m ²			
構 造	RC			階 数	地上4階			
竣工年度 (建築年月)	1978年3月 R2.4.1現在				42			
利用状況	震災後2012年からの職員数の増は、震災復興への対応であるため、今後の復興の進捗状況によっては震災前の規模に戻る可能性もある。							
社会情勢等変化の対応 公共施設の有効活用	余剰スペースはあまりない状況である。							
建築								
主な設備	屋根 外壁 床 壁	シート防水 Co打放+吹付、タイル貼 ビニール床タル類	受電 発電 電灯 警報 構内交換 EV その他	屋外形 屋外ディーゼル 一般形 P形、副受信機、非常放送 電子交換機、VoIP 常用EV 電気時計、括声、TV	冷暖房 熱源 空調 換気 ポンプ 自動制御 給排水 給湯 ガス 消火	冷温水(中央式)、局所(FF、エアコン) 直吸式冷温水機 ユニット、ファン coil ユニット 三種、一種 空調用ポンプ、オイルポンプ 中央式監視 加圧送水、公共水道、公共下水 局所式(ガス)、貯湯式電気温水器 都市ガス 屋内消火栓、粉末消火		
	天井	石こうボード、岩綿吸音板						
劣化度調査	土砂溜まり、発錆、クラック、天井雨漏り跡			特になし	特になし			
定期点検	同上			同上	同上			
修繕工事履歴	1992.12	自動扉設置	2001	電話交換設備更新				
	1995.7	既存棟改修	2010.11	給排水改修				
	2004.1	防水改修	2012.3	自家発設置				
	2011.1	耐震・外壁補修	2014.3	太陽光発電設備設置				
	2013.7	外構舗装工事	2018.3	電話交換設備更新				
直近5年の維持修繕・改修費	計	維持修繕 改修 更新	計	維持修繕 改修 更新	計	維持修繕 改修 更新		
R1	0	0	0	0	0	0		
H30	0							
H29	0		12,960		0	0		
H28	0		0		0	0		
H27	0		0		0	0		
計	0	0	12,960	0	12,960	0		

【優先度評価】						
建物性能	中					
劣化度診断	A					
利用度	高					
1次評価	修繕・改修					
重要性	必要な施設					
見通し	職員数は当面積はいの見通し					
2次評価	I					

【総合判定】						
総合判定／優先度	修繕・改修 ／ 優先度2					
評価結果 (コメント)	耐震改修が必要な旧館は耐震改修済であるが、2次部材及び設備の地震対策がとられていないことから大規模改修等検討の時期である。 長寿命化で継続使用する場合には既に標準耐用年数を経過している設備・機器もあることから、適宜修繕や更新の計画を検討する必要がある。					

長寿命化等対策 の方向性	コンクリート強度など劣化状況の調査を行った上で、今後の耐用年数を見極めることとする。それまでは、必要最小限の維持修繕工事を行いながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。 これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長するとともに、経費の平準化を図る。
-----------------	--

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容	・屋根外壁修繕(工事) ・自動制御設備改修(設計・工事) ・自火報設備改修(設計)	・自家用発電設備OH ・受変電設備改修(工事) ・自火報設備改修(工事) ・太陽光発電改修(設計工事)	日常点検に基づく維持修繕			
概算費用 【充当財源(見込)】	計: 170,397千円 内訳 屋根外壁修繕工事 (167,602千円) 自動制御設備改修工事 (31,196千円) 維持修繕 (902千円) 維持修繕 (1,893千円)	計: 33,089千円 内訳 自家用発電設備OH (6,225千円) 自火報設備改修工事 (1,893千円) 財源: 一般財源	計: 18,579千円 内訳 受変電設備改修工事 (5,914千円) 太陽光発電改修工事 (30,556千円) 維持修繕 (1,893千円) 財源: 一般財源	計: 38,363千円 内訳 受変電設備改修工事 (1,100千円) 維持修繕 (1,893千円) 財源: 一般財源	計: 2,993千円 内訳 電話交換設備停電用蓄電池更新工事(1,100千円)	合計: 263,421千円

個別施設計画(個票)

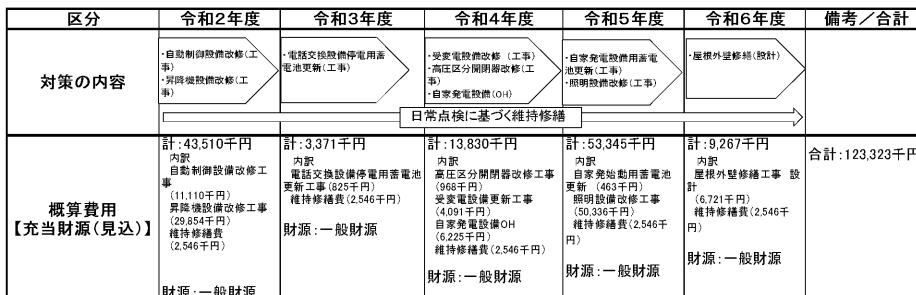
県庁・合併№ 38

施設名／棟名	宮古地区合同庁舎		財産区分	行政財産
所在地	岩手県宮古市五月町2丁目7番		施設類型	庁舎
都市計画区域	都市計画区域内		用途地域	準防火地域
その他区域			第二種住居地域	
敷地面積	9,379.05m ²		建築面積	1,878.38m ²
構造	鉄筋コンクリート造		階数	3
竣工年度 (建築年月)	1979年3月 R2.4.1現在			41
利用状況	職員数は振興局再編で規模縮小したもの、震災後一時期急増した。減少傾向にあるが、現在はまだ震災前の規模に戻っていない。 2000年 296人 → 2011年 267人 → 2012年 326人 → 2020年 288人			
社会情勢等変化の対応/公共施設の有効活用	余剰スペース等はあまり無いため、既存のままの有効活用は難しい。			
建築 電気 機械				
主な仕様・設備	屋根	金属	受変電	キューピクル式
	外壁	コンクリート打放+吹付	発電	ディーゼル
	床	Pタイル	電灯	一般形、省エネ型
	壁	パーティション	警報	構内交換
	天井	岩綿吸音板、吹付類	EV	乗用EV
			その他	電気時計設備 テレビ共同受信設備等
鋼骨塗装剥離・差鋼・外壁浮き(塔屋)、天井材外れ、敷地全体地盤沈下、防水シート剥がれ(機械棟)				
劣化度調査	非常灯不点灯箇所あり			
定期点検	同上		同上	
修繕工事履歴	1992.3 2002.11 2012 2015.4	エレベーター設置工事 屋上防水等改修工事 クラック補修、舗装補修等(震災被災) 置き屋根塗装改修		2003 2012.3 2012.3 2015.3 2017.2
		電話交換機設備更新工事 非常放送用設備更新工事 自家用発電設備改修工事 電話交換機設備更新工事 自火報設備更新工事		1995.3 2004 2018.2 2018.11
最近5年の維持修繕・改修費 計 維持修繕 改修 更新 計 維持修繕 改修 更新 計 維持修繕 改修 更新 RI 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 H30 0 0 0 0 0 0 0 0 3,834 0 0 0 H29 0 0 0 0 0 0 0 0 8,046 0 0 0 H28 0 0 3,534 0 0 0 0 0 0 0 0 0 H27 20,956 0 20,956 0 0 0 0 0 0 0 0 0 計 20,956 0 20,956 0 3,534 0 0 3,534 11,880 0 11,880 0				

【優先度評価】				
建物性能	中			
劣化度診断	A			
利用度	高			
1次評価	修繕・改修			
重要性	必要な施設			
見通し	職員数は当面横ばいの見通し			
2次評価	I			

【総合判定】		
総合判定／優先度	修繕・改修 / 優先度2	
評価結果 (コメント)	耐震改修は不要であるが、2次部材及び設備の地震対策がとられていないことから大規模改修等検討の時期である。 長寿命化で継続使用する場合には既に標準耐用年数を経過している設備・機器もあることから、適宜修繕や更新の計画を検討する必要がある。	

長寿命化等対策の方向性	第4次地区合同庁舎整備計画以降、庁舎整備計画策定は凍結されているが、庁舎規模の適正化や大規模改修を包括的に管理するためには次期整備計画策定が必要であり、公共施設等総合管理計画の個別施設計画を次期整備計画と位置付けているが、現時点では庁舎規模の最適化の方向性を定めることが困難であるため、当面は庁舎単位での大規模な整備・改修は見送り、各庁舎部位ごとの保全計画で予防保全としてオーバーホールによる計画的部品交換や部分更新・必要最小限の維持修繕による対応を行なながら、支障が生じない範囲で延命化を図る。 これにより、大規模改修や更新サイクルを延伸とともに、経費の平準化を図る。
-------------	--



個別施設計画(個票)

县厅·食厅No. 39

施設名／棟名	宮古地区合同庁舎 倉庫				財産区分	行政財産		
所在地	岩手県宮古市五月町2丁目7番				施設類型	庁舎		
都市計画区域	内 [防火地域] 準防火地域				用途地域	第二種住居地域		
その他区域								
敷地面積	9,379.05m ²		建築面積	164.02m ²		延床面積	298.62m ²	
構造	鉄骨造り			階数				
竣工年度 (建築年月)			1979年3月	経過年数	R2.4.1現在			
利用状況	物置・事務室(労働委員会)として利用している。							
社会情勢等変化の対応/公共施設の有効活用	現状の利用方法のほか、有効活用は難しい。							
主な仕様・設備	建築			電気		機械		
	屋根	折板金属		受変電	-	冷暖房	-	
	外壁	吹付		発電	-	熱源	-	
	床	土間モルタル		電灯	一般形、省エネ型	空調	-	
	壁	石膏ボード		警報	-	換気	-	
	天井	石綿吸音板等		構内交換	-	ポンプ	-	
				EV	-	自動制御	-	
				その他	-	給排水	-	
						給湯	-	
						ガス	-	
					消火	-		
劣化度調査	地盤沈下							
定期点検	同上							
修繕工事履歴								
直近5年の維持修繕・改修費	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新
R1	0				0			
H30	0				0			
H29	0				0			
H28	0				0			
H27	0				0			
計	0	0	0	0	0	0	0	0

【優先度評価】

建物性能	中
劣化度診断	A
利用度	中
1次評価	修繕・改修
重要性	必要な施設
見通し	需要は継続
2次評価	I

【総合判定】

総合判定／優先度		修繕・改修／優先度2
評価結果 (コメント)	建物周りの地盤沈下が進行している。物置及び労働委員会の事務室としてのニーズはあるが、庁舎に集約などの検討は必要と思われる。	

長寿命化等対策の方向性	第4次地区合同庁舎整備計画以降、庁舎整備計画策定は凍結されているが、庁舎規模の適正化や大規模改修を包括的に行なうためには次期整備計画策定が必要であり、公共施設等総合管理計画の個別施設設計画を次期整備計画と位置付けていることしているが、現時点では庁舎規模の最適化の方向性を定めることができ困難であるため、当面は庁舎単位での大規模な整備・改修は見送り、各庁舎部位ごとの保全計画で予防保全としてオーバーホールによる計画的品部交換や部分更新、必要最小限の維持修繕による対応を行ないながら、支障が生じない範囲で延命化を図る。 これにより、大規模改修や新規サインを延伸するに際し、経費の平準化を図る。
-------------	---

個別施設計画(個票)

県庁・倉庁№ 40

【優先度評価】

建物性能	中
劣化度診断	A
利用度	高
1次評価	修繕・改修
重要性	必要な施設
見通し	需要は継続
2次評価	I

【総合判定】

総合判定／優先度	修繕・改修／優先度2
評価結果 (コメント)	建物、設備とともに劣化が見られ、駐車パレットは毎年修繕を実施している。駐車場としてのニーズは継続するため、引き続き修繕を実施する必要がある。また、更新計画について、検討が必要。

長寿命化等対策の方向性	<p>第4次地区合同庁舎整備計画以降、庁舎整備計画策定は凍結されているが、庁舎規模の適正化や大規模改修を包括的に管理するためには次期整備計画策定が必要であり、公共施設等総合管理計画の個別施設設計画を次期整備計画と位置付けていることしているが、現時点では庁舎規模の最適化の方向性を定めることができ困難であるため、当面は庁舎単位での大規模な整備・改修は見送り、各庁舎部ごとの保全計画で予防保全としてオーバーハルによる計画的部品交換や部分更新・必要最小限の維持修繕による対応を行ないながら、支障が生じない範囲で延命化を図る。</p> <p>これにより、大規模改修や更新サイクルを延伸とともに、経費の平準化を図る。</p>
-------------	---

個別施設計画(個票)

県庁・合併№ 41

施設名／棟名	宮古地区合同庁舎 機械室			財産区分	行政財産			
所在地	岩手県宮古市五月町2丁目7番			施設類型	庁舎			
都市計画区域	都市計画区域内 [防火地域]準防火地域			用途地域	第二種住居地域			
その他区域								
敷地面積	9,379.05m ²		建築面積	149m ²	延床面積	149m ²		
構 造	鉄筋コンクリート造		階 数	1				
竣工年度 (建築年月)	1979年3月 (R2.4.1現在)		経過年数	41				
利用状況	機械室として継続して使用中である。							
社会情勢等変化の対応/公共施設の有効活用	庁舎機能維持のため、ニーズは継続するものと思われる。							
主な仕様・設備	建築		電気		機械			
	屋根 外壁 床 壁 天井	シート防水 コンクリート打放+吹付 土間コンクリート	要変電 発電 電灯 警報 機内交換 EV その他	キューピクル式 一般形 空調 換気 ポンプ 自動制御 給排水 給湯 ガス 消火	冷暖房 熱源 空調 換気 ポンプ 自動制御 給排水 給湯 ガス 消火	冷温水方式、エアコン 直吸式冷温水機 ユニット、パッケージ、ファンコイルユニット 三種、一種 空調、オイル、揚水 中央監視	粉末	
劣化度調査	屋上シート防水劣化・剥がれ、外壁塗装剥離 ボーチモルタル剥離		-		-			
定期点検	同上		-		-			
修繕工事履歴								
直近5年の維持修繕・改修費	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新
R1	0				0			
H30	0				0			
H29	0				0			
H28	0				0			
H27	0				0			
計	0	0	0	0	0	0	0	0

【優先度評価】						
建物性能						
劣化度診断						
利用度						
1次評価						
重要性						
見通し						
2次評価						

【総合判定】						
総合判定／優先度	修繕・改修 ／ 優先度2					
評価結果 (コメント)	屋上防水が劣化しているため、修繕の検討が必要。長寿命化で継続使用する場合には、既に標準耐用年数を超過している設備・機器もあることから、適宜修繕や更新の計画を検討する必要ある。					

長寿命化等対策 の方向性	第4次地区合同庁舎整備計画以降、庁舎整備計画策定は凍結されているが、庁舎規模の適正化や大規模改修を包括的に管理するためには次期整備計画策定が必要であり、公共施設等総合管理計画の個別施設計画を次期整備計画と位置付けることとしているが、現時点では庁舎規模の最適化の方向性を定めることができ難い。当面は庁舎単位での大規模な整備・改修は見送り、各庁舎部局ごとの保全計画で予防保全としてオハーホールによる計画的部品交換や部分更新・必要最小限の維持修繕による対応を行いながら、支障が生じない範囲で延命化を図る。 これにより、大規模改修や更新サイクルを延伸するとともに、経費の平準化を図る。
-----------------	---

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容	日常点検に基づく維持修繕					
概算費用 【充当財源(見込)】	計:73千円 内訳 維持修繕費 (73千円)	合計:365千円				
	財源:一般財源	財源:一般財源	財源:一般財源	財源:一般財源	財源:一般財源	

個別施設計画(個票)

県庁・合併№ 42

施設名／棟名	岩泉地区合同庁舎 庁舎棟		財産区分	行政財産
所在地	下閉伊郡岩泉町岩泉字松橋24番3		施設類型	庁舎
都市計画区域	都市計画区域内 [防火地域] 指定なし		用途地域	第二種居住地域
その他区域				
敷地面積	4,213.64m ²		建築面積	592.32m ²
構 造	鉄筋コンクリート造		階 数	4
竣工年度 (建築年月)	1968年3月 経過年数 R2.4.現在			52
利用状況	職員数(大振興局再編で規模縮小したものの台風災害の復旧対応で増加傾向にあるが、復旧が完了した後については、組織の規模縮小が見込まれる。 2000年 76人 →2011年 57人 →2016年 89人 →2020年 96人			
社会情勢等変化の対応/公共施設の有効活用	組織規模の縮小及び物置等の整理により、余剰スペースを生み出すことは可能と思われる。			
建築				
主な仕様・設備	屋根	シート防水	受電変電	キューピクル式
	外壁	モルタル・吹付	発電	ディーゼル
	床	Pタイル、モルタル直均し、石張等	電灯	省エネ、LED型
	壁	塗装、壁紙等	警報	自火報P型、非常ベル
	天井	岩綿吸音板、吹付等	構内交換機	電子交換機
			EV	乗用
電気				
主な仕様・設備			受電変電	冷暖房
			発電	温水方式、エアコン
			電灯	真空式温水発生器
			警報	ファンベクター、ハネルヒーター
			構内交換機	換気
			EV	一種、三種
機械				
主な仕様・設備			乗用	ポンプ
			受電変電	空調用、オイル用
			EV	自動制御
			受電変電	個別制御
			EV	給排水
				加圧送水
劣化度調査				
外構手摺コンクリートクラック、床・壁クラック、Pタイル垂み、 バーティンコンクリートクラック等		-		
定期点検				
同上		同上		同上
修繕工事履歴				
修繕工事履歴	1993.11	自動扉設置	1990.12	照明改修
	1995.12	外壁改修	1994.3	冷房機器設置電気工事
	2000.11	屋上防水改修	2015.12	自家用発電設備設置
	2017.3	耐震、外壁、防水改修	2018.3	電話交換設備更新
			2018.3	電話交換設備更新
直近5年の維持修繕・改修費				
計		維持修繕	改修	更新
R1	0			
H30	0			
H29	219,788		219,788	
H28	0			
H27	0			
計	219,788	0	219,788	0
【優先度評価】				
建物性能				
劣化度診断				
利用度				
1次評価	修繕・改修			
重要性	必要な施設			
見通し	職員数は増加傾向にあるが、台風災害の復旧が完了した後については、職員数の縮小が見込まれる。			
2次評価	I			
【総合判定】				
総合判定／優先度	修繕・改修 / 優先度2			
評価結果 (コメント)	耐震改修は実施済であるが、2次部材及び設備の地震対策がとられていないこと、築後52年経過し内装仕上げの劣化も目立つことから建替えや大規模改修等検討の時期である。 長寿命化で継続使用する場合には改修工事等から20年程度経過し、既に標準耐用年数を経過している設備・機器もあることから、適宜修繕や更新の計画を検討する必要がある。			
長寿命化等対策 の方向性	コンクリート強度など劣化状況の調査を行った上で、今後の耐用年数を見極めることとする。それまでは、必要最小限の維持修繕工事を行いながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。 これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長するとともに、経費の平準化を図る。			

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考/合計
	対策の内容	自火報設備更新(設計)	自火報設備更新(工事)	空調設備更新(設計)	空調設備更新(工事)	
						日常点検に基づく維持修繕
概算費用 【充当財源(見込)】	計: 1,183千円 内訳 維持修繕費(1,183千円)	計: 1,183千円 内訳 維持修繕費(1,183千円)	計: 7,398千円 内訳 空調設備更新工事 (6,215千円) 維持修繕費(1,183千円)	計: 2,855千円 内訳 電話交換設備停電用蓄電池更新工事 (825千円) 空調設備更新工事 (2,149千円) 維持修繕費(1,183千円)	計: 23,499千円 内訳 電話交換設備停電用蓄電池更新工事 (1,672千円) 空調設備更新工事 (2,149千円) 維持修繕費(1,183千円)	合計: 36,118千円
	財源:一般財源	財源:一般財源	財源:一般財源	財源:一般財源	財源:一般財源	

【総合判定】	
総合判定／優先度	修繕・改修 / 優先度2
評価結果 (コメント)	耐震改修は実施済であるが、2次部材及び設備の地震対策がとられていないこと、築後52年経過し内装仕上げの劣化も目立つことから建替えや大規模改修等検討の時期である。 長寿命化で継続使用する場合には改修工事等から20年程度経過し、既に標準耐用年数を経過している設備・機器もあることから、適宜修繕や更新の計画を検討する必要がある。

個別施設計画(個票)

県庁・倉庁№ 44

【優先度評価】

建物性能	高(新)				
劣化度診断	A				
利用度	高				
1次評価	維持管理				
重要性	高				
見通し	無				
2次評価	I				

【総合判定】

総合判定／優先度	維持管理	優先度3				
評価結果 (コメント)	施設サービスの重要性は高いことから、引き続き適切な管理を行い性能を維持していく必要がある。築後21年経過し、標準耐用年数を経過している設備・機器もあることから、計画的に修繕・改修を実施し、長寿命化を図るものとする。					

築後22年経過し、標準耐用年数を経過している設備・機器もあることから、計画的に修繕・改修を実施し、長寿命化を図るものとする。



個別施設計画(個票)

県庁・合併No 45

施設名／棟名	久慈地区合同庁舎(立体駐車場)			財産区分	行政財産								
所在地	久慈市八日町1-1			施設類型	庁舎								
都市計画区域	都市計画地域内 防火地域			用途地域	準防火地域 近隣商業地域								
その他区域													
敷地面積	14,720.69m ²		建築面積	203.61m ²	延床面積	1,112.99m ²							
構造	鉄筋コンクリート造		階数	地上1階									
竣工年度 (建築年月)	1999年10月		経過年数	R2.4.1現在									
利用状況	駐車場として利用されている。												
社会情勢等変化の対応/公共施設の有効活用	今後も駐車場として利用されることが想定される。												
主な仕様・設備	建築		電気	機械									
劣化度調査													
定期点検													
修繕工事履歴													
直近5年の維持修繕・改修費	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新					
R1	0				0								
H30	0				0								
H29	0				0								
H28	0				0								
H27	0				0								
計	0	0	0	0	0	0	0	0					

【優先度評価】

建物性能	高
劣化度診断	A
利用度	高
1次評価	維持管理
重要性	必要な施設
見通し	今後も必要となる見通し
2次評価	IV

【総合判定】

総合判定／優先度	維持管理／優先度3
評価結果 (コメント)	長期に亘り公用車を保管する場所が必要であることから、適宜修繕を行い現状維持に努めることが妥当である。

長寿命化等対策の方向性	適宜修繕を行い現状維持に努め、長寿命化を図るものとする。
-------------	------------------------------

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容					屋根・外壁改修工事 ほか	
概算費用 【充当財源(見込)】	計:646千円 維持修繕費 (646千円) 財源:一般財源	計:646千円 維持修繕費 (646千円) 財源:一般財源	計:646千円 維持修繕費 (646千円) 財源:一般財源	計:646千円 維持修繕費 (646千円) 財源:一般財源	計:646千円 内訳 屋根外壁改修工事 (工事費は庁舎に含む) 維持修繕費 (646千円) 財源:一般財源	合計:3,230千円

個別施設計画(個票)

県庁・合併№ 47

施設名／棟名	二戸地区合同庁舎			財産区分	行政財産					
所在地	岩手県二戸市石切所字荷渡6番3			施設類型	庁舎					
都市計画区域	都市計画区域内			用途地域	近隣商業地域					
その他区域										
敷地面積	10,115.9m ²		建築面積	2,030.73m ²	延床面積	10,769.89m ²				
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造			階数	9					
竣工年度 (建築年月)	2003年7月 R2.4.1現在				17					
利用状況	職員数は振興局再編で規模縮小したものの、2013年より空いたスペースに県との業務連携を図る目的で二戸市の行政組織の一部が入居している。 2000年 270人 → 2011年 211人 → 2013年 253人(二戸市入居) → 2020年 252人									
社会情勢等変化の対応/公共施設の有効活用	余剰スペース等はあまり無いため、有効活用は難しいが未利用設備等の有効活用が望まれる。									
主な仕様・設備	建築		電気		機械					
	床根	シート防水	受変電	屋内型	冷暖房	冷温水方式、局所冷房方式				
	外壁	タイル貼	発電	ディーゼル	熱源	直吸式冷温水機、リーリングユニット				
	床	Pタイル、カーペット類、OAフロア	電灯	省エネ型	空調	ユニット、ハケージ、ファンコイルユニット				
	壁	パーテーション等	緊報	P型	換気	三種、一種				
	天井	石膏ボード、石綿吸音板	機内交換	電子交換機	ポンプ	ポンプ、空調、オイル、真空給水等				
			EV	乗用EV	自動制御	自動制御、中央監視				
			その他	電気時計設備	給排水	加圧送水方式				
				テレビ共同受信設備等	給湯	中央式、局所式				
					ガス	液化石油ガス				
					消火	屋内・屋外消火栓、連結送水管、不活性ガス、粉末				
劣化度調査										
定期点検	同上			同上						
修繕工事履歴				2013.2019.9	太陽光発電パワーコンテナ更新 電話交換設備更新	2013.3	地盤タンク貯蔵所外殻修繕			
直近5年の維持修繕・改修費	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新		
R1	0				15,847	0				
H30	0				0	0				
H29	0				0	0				
H28	0				0	0				
H27	0				0	0				
計	0	0	0	0	15,847	0	15,847	0		

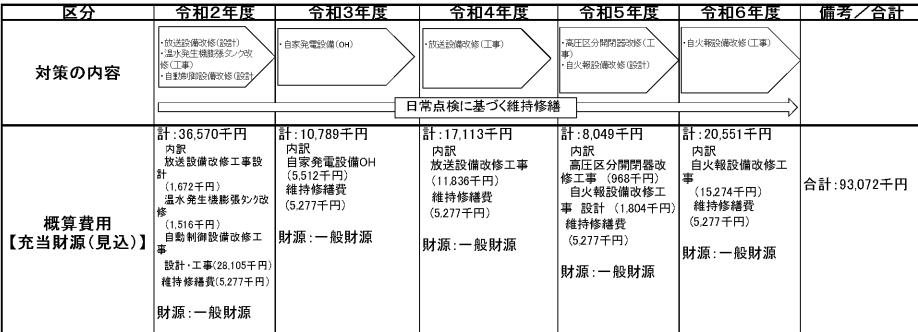
【優先度評価】

建物性能	高
劣化度診断	A
利用度	高
1次評価	維持管理
重要性	必要な施設
見通し	職員数は横ばいの見通し
2次評価	I

【総合判定】

総合判定／優先度	維持管理／優先度 3
評価結果 (コメント)	施設サービスの重要性は高いことから、引き続き適切な管理を行い性能を維持していく必要がある。 築後17年経過し、標準耐用年数を経過している設備・機器は少ないが、計画的に修繕・改修を実施し、長寿命化を図るものとする。

長寿命化等対策の方向性	第4次地区合同庁舎整備計画以降、庁舎整備計画策定は凍結されているが、庁舎規模の適正化や大規模改修を包括的に管理するためには次期整備計画策定が必要であり、公共施設等総合管理計画の個別施設計画を次期整備計画と位置付けこととしているが、現時点では庁舎規模の最適化の方向性を定めることが困難であるため、当面は庁舎単位での大規模な整備・改修は見送り、各庁舎部位ごとの保全計画で予防保全としてオーバーホールによる計画的部品交換や部分更新・必要最小限の維持修繕による対応を行なながら、支障が生じない範囲で延命化を図る。 これにより、大規模改修や更新サイクルを延伸とともに、経費の平準化を図る。
-------------	--



個別施設計画(個票)

公舎No. 1

施設名／棟名	知事公舎	財産区分	行政財産				
所在地	盛岡市東中町野80番	施設類型	職員公舎				
都市計画区域	都市計画区域内	用途地域	第一種低層住居専用地域				
その他区域							
敷地面積	16,483.26m ²	建築面積	742.96m ²				
構 造	鉄筋コンクリート造	階 数	地上1階				
竣工年度 (建築年月)	1971年9月16日	経過年数	R24.1現在 49				
利用状況	R2年度は1戸中0戸入居している。						
社会情勢等変化の対応/ 公共施設の有効活用	知事は市内居住のためR2年度は空室。(ただし、日中の使用はある。) 今後も職員公舎として必要である。						
受電電 気 警 告 機内交換 その他 E V	配電盤(屋内形) 自動火災報知設備(P形) 電気融雪(一部軒、樋)、誘導支援装置、赤外線感知設備						
主な設 備 冷暖房 熱 源 給 水 排 水 給湯 消 火	冷温水方式、局所暖房方式(FFストーブ等) 鋼製ボイラ(冰蓄熱、開放式) 自動給水ポンプユニット、FRP製・公共水道 公共下水道 ガス湯沸器 粉末消火						
劣化度調査	なし						
定期点検	設備点検1回／年 建物物点検1回／3年(前回実施:H30)						
修繕工事履歴							
直近5年の維持修繕・改修費	計 757 H20 717 H22 645 H28 99 H27 138 計 2,355	維持修繕 757 改修 717	更新 645	計 757 維持修繕 757 改修 645	更新 99	計 757 維持修繕 757 改修 138	更新 2,355

【優先度評価】

建物性能	高～中
劣化度診断	A
利用度	高～中
1次評価	維持管理
重要性	45:代替施設有(家賃アパート、家賃補助)
見通し	△15
2次評価	IV(40点未満)

【総合判定】

総合判定／優先度	維持管理	優先度6
評価結果 (コメント)	計画的に施設の修繕・改修を行 いながら、施設を維持管理	

長寿命化等対策 の方向性	日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行いながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長とともに、経費の平準化を図る。
-----------------	--

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容				受電設備更新工事		
		日常点検に基づく維持修繕				
概算費用 【充当財源(見込)】	計:364千円 内訳 維持修繕費(364千円) 財源:一般財源	計:364千円 内訳 維持修繕費(364千円) 財源:一般財源	計:364千円 内訳 維持修繕費(364千円) 財源:一般財源	計:4,558千円 内訳 受電设备更新工事 維持修繕費(364千円) 維持修繕費(364千円) 財源:一般財源	計:364千円 内訳 受電设备更新工事 維持修繕費(364千円) 維持修繕費(364千円) 財源:一般財源	維持修繕費 6,014千円 財源:一般財源

個別施設計画(個票)

公倉No.2

【優先度評価】

建物性能	高～中			
劣化度診断	A			
利用度	高～中			
1次評価	維持管理			
重要性	45：代替施設有（家賃アパート、家賃補助）			
見通し	△15			
2次評価	IV(40点未満)			

【総合判定】

総合判定／優先度	維持管理	優先度6			
評価結果 (コメント)	計画的に施設の修繕・改修を行 いながら、施設を維持管理				

長寿命化等対策の方向性	日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行いながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長するとともに、経費の平準化を図る。
-------------	--

個別施設計画(個票)

公會No.3

【優先度評価】

建物性能	中～低		
劣化度診断	B		
利用度	高～中		
1次評価	修繕・改修		
重要性	40:代替施設有(家賃アパート、家賃補助)		
見通し	△15		
2次評価	IV(40点未満)		

【総合判定】

総合判定／優先度	修繕・改修	優先度4			
評価結果 (コメント)	計画的に施設の修繕・改修を行なながら、施設を維持管理。 ただし、将来的には同団地にある3号棟～5号棟へ集約の上、用途廃止(時期未定)する。				

長寿命化等対策の方向性	<p>日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行いながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。 これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長とともに、経費の平準化を図る。</p>
-------------	--

個別施設計画(個票)

公舎No.4

施設名／棟名	西青山合同公舎2号棟			財産区分	行政財産				
所在地	盛岡市月が丘2丁目98番			施設類型	職員公舎				
都市計画区域	都市計画区域内 防火地域指定なし			用途地域	第一種低層住居専用地域				
その他区域									
敷地面積	5762.87m ²	建築面積	263.43m ²	延床面積	790.3m ²				
構 造	鉄筋コンクリート造			階 数	地上3階				
竣工年度 (建築年月)	1963年9月7日	経過年数	R2.4.1現在		57				
利用状況	R2年度は9戸中5戸入居している。								
社会情勢等変化の対応/ 公共施設の有効活用	用途廃止も含め検討								
主な設備	受電電 その他 E V 給 水 排 水 給 湯 消 火	配電盤(屋内形) 弱電設備:テレビ共同受信設備、非常用照明装置(蛍光灯、蓄電池) 高置水槽方式、自動給水ポンプユニット、FRP製・公共水道 公共下水道 ガス湯沸器 粉末消火							
劣化度調査	なし								
定期点検	設備点検1回／年								
修繕工事履歴	H27盛岡地区西青山合同公舎1・2号棟屋根ほか塗装工事 R1盛岡地区西青山合同公舎1～3号棟給湯設備更新工事 R1西青山合同公舎水道メーター更新工事								
直近5年の維持修繕・改修費	計 R1 H30 H29 H28 H27 計	維持修繕 8,879 129 308 87 5,459 14,862	改修 168 129 308 87 709 1,401	更新 8,711	計 維持修繕 改修 更新 計 維持修繕 改修 更新	8,711 8,711 8,711 8,711 4,750 4,750			

【優先度評価】

建物性能	中～低
劣化度診断	B
利用度	高～中
1次評価	修繕・改修
重要性	40:代替施設有(家賃アパート、家賃補助)
見通し	△15
2次評価	IV(40点未満)

【総合判定】

総合判定／優先度	修繕・改修	優先度4			
評価結果 (コメント)	計画的に施設の修繕・改修を行いながら、施設を維持管理。 ただし将来的には同団地にある3号棟～5号棟へ集約の上、用途廃止(時期未定)する。				

長寿命化等対策 の方向性	日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行いながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。 これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長するとともに、経費の平準化を図る。
-----------------	--

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容		日常点検に基づく維持修繕				
概算費用 【充当財源(見込)】	維持修繕費 387千円 財源:一般財源	維持修繕費 387千円 財源:一般財源	維持修繕費 387千円 財源:一般財源	維持修繕費 387千円 財源:一般財源	維持修繕費 387千円 財源:一般財源	維持修繕費 1,935千円 財源:一般財源

個別施設計画(個票)

公會No.5

【優先度評価】

【後方皮肉の面】	
建物性能	中～低
劣化度診断	B
利用度	高～中
1次評価	修繕・改修
重要性	40:代替施設有(家賃アパート、家賃補助)
見通し	△15
2次評価	IV(40占未満)

【総合判定】

【総合判定】				
総合判定／優先度	修繕・改修	優先度4		
評価結果 (コメント)	計画的に施設の修繕・改修を行 いながら、施設を維持管理			

長寿命化等対策の方向性　日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行いながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長とともに、経費の平準化を図る。

個別施設計画(個票)

公會No.6

【優先度評価】

建物性能	中～低			
劣化度診断	B			
利用度	高～中			
1次評価	修繕・改修			
重要性	40:代替施設有(家賃アパート、家賃補助)			
見通し	△15			
2次評価	IV(40占未満)			

【総合判定】

総合判定／優先度				
修繕・改修	優先度4			
評価結果 (コメント)	計画的に施設の修繕・改修を行なながら、施設を維持管理			

長寿命化等対策の方向性　日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行なうながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長とともに、経費の平準化を図る。

個別施設計画(個票)

公會No.7

【優先度評価】

建物性能	中～低		
劣化度診断	B		
利用度	高～中		
1次評価	修繕・改修		
重要性	40:代替施設有(家賃アパート、家賃補助)		
見通し	△10		
2次評価	IV(40点未満)		

【総合判定】

総合判定／優先度	修繕・改修	優先度4				
評価結果 (コメント)	計画的に施設の修繕・改修を行なながら、施設を維持管理					

長寿命化等対策の方向性　日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行いながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長とともに、経費の平準化を図る。

個別施設計画(個票)

公舎No.8

施設名／棟名	東中野合同公舎1号棟			財産区分	行政財産							
所在地	盛岡市東中野町31番			施設類型	職員公舎							
都市計画区域	都市計画区域内			防火地域	指定なし							
その他区域				用途地域	第一種低層住居専用地域							
敷地面積	7,517.52m ²			建築面積	265.56m ²	延床面積	796.68m ²					
構 造	鉄筋コンクリート造			階 数	地上3階							
竣工年度 (建築年月)	1967年6月20日			経過年数	R2.4.1現在							
利用状況	R2年度は18戸中18戸入居している。											
社会情勢等変化の対応/ 公共施設の有効活用	今後も職員公舎として必要である。											
受電電 その他 主な設備 E V 給水 排水 給湯 消火	配電盤(屋外形) 弱電設備: テレビ共同受信設備、非常用照明装置(蛍光灯、蓄電池) 加圧送水方式、自動給水ポンプユニット、ステンレス製・公共水道 公共下水道 ガス湯沸器 粉末消火											
劣化度調査	なし											
定期点検	設備点検1回／年 建築物点検1回／3年(前回実施:H30)											
修繕工事履歴	R1東中野合同公舎水道メーター更新工事											
直近5年の維持修繕・改修費	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新
R1	708	246		462								
H30	517	517										
H29	454	454										
H28	44	44										
H27	183	183										
計	1,906	1,444		462								

【優先度評価】

建物性能	高～中			
劣化度診断	A			
利用度	高～中			
1次評価	維持管理			
重要性	45: 代替施設有(家賃アパート、家賃補助)			
見通し	△15			
2次評価	IV(40点未満)			

【総合判定】

総合判定／優先度	維持管理	優先度6		
評価結果 (コメント)	計画的に施設の修繕・改修を行なうとともに、施設を維持管理			

長寿命化等対策 の方向性	日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行いながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長するとともに、経費の平準化を図る。
-----------------	--

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容		日常点検に基づく維持修繕				
概算費用 【充当財源(見込)】	維持修繕費 390千円 財源:一般財源	維持修繕費 390千円 財源:一般財源	維持修繕費 390千円 財源:一般財源	維持修繕費 390千円 財源:一般財源	維持修繕費 390千円 財源:一般財源	維持修繕費 1,950千円 財源:一般財源

個別施設計画(個票)

公舎No.9

施設名／棟名	東中野合同公舎2号棟			財産区分	行政財産			
所在地	盛岡市東中野町31番			施設類型	職員公舎			
都市計画区域	都市計画区域内			用途地域	第一種低層住居専用地域			
その他区域								
敷地面積	7,517.52m ²		建築面積	265.56m ²	延床面積	796.68m ²		
構 造	鉄筋コンクリート造			階 数	地上3階			
竣工年度 (建築年月)	1967年6月20日			経過年数	R2.4.1現在			
利用状況	R2年度は18戸中18戸入居している。							
社会情勢等変化の対応/ 公共施設の有効活用	今後も職員公舎として必要である。							
受変電 その他 E V	配電盤(屋外形) 弱電設備:テレビ共同受信設備、非常用照明装置(蛍光灯、蓄電池)							
主な設備 給水 排水 給湯 消火	加圧送水方式、自動給水ポンプユニット、ステンレス製・公共水道 公共下水道 ガス湯沸器 粉末消火							
劣化度調査	なし							
定期点検	設備点検1回／年 建築物点検1回／3年(前回実施:H30)							
修繕工事履歴	R1東中野合同公舎水道メーター更新工事							
直近5年の維持修繕・改修費	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新
R1	589	127		462				
H30	144	144						
H29	93	93						
H28	125	125						
H27	87	87						
計	1,038	576		462				

【優先度評価】

建物性能	高～中		
劣化度診断	A		
利用度	高～中		
1次評価	維持管理		
重要性	△5:代替施設有(家賃アパート、家賃補助)		
見通し	△15		
2次評価	IV(40点未満)		

【総合判定】

総合判定／優先度	維持管理	優先度6			
評価結果 (コメント)	計画的に施設の修繕・改修を行なながら、施設を維持管理				

長寿命化等対策 の方向性	日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行いながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長するとともに、経費の平準化を図る。
-----------------	--

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容		日常点検に基づく維持修繕				
概算費用 【充当財源(見込)】	維持修繕費 390千円 財源:一般財源	維持修繕費 390千円 財源:一般財源	維持修繕費 390千円 財源:一般財源	維持修繕費 390千円 財源:一般財源	維持修繕費 390千円 財源:一般財源	維持修繕費 1,950千円 財源:一般財源

個別施設計画(個票)

公舎No.10

【優先度評価】

建物性能	高～中		
劣化度診断	A		
利用度	高～中		
1次評価	維持管理		
重要性	△5: 代替施設有(家賃アパート、家賃補助)		
見通し	△15		
2次評価	IV(40点未満)		

【総合判定】

総合判定／優先度	維持管理	優先度6			
評価結果 (コメント)	計画的に施設の修繕・改修を行なながら、施設を維持管理				

長寿命化等対策の方向性	日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行なながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長するとともに、経費の平準化を図る。
-------------	--

個別施設計画(個票)

公舎No.11

施設名／棟名	東中野合同公舎4号棟			財産区分	行政財産			
所在地	盛岡市東中野町31番			施設類型	職員公舎			
都市計画区域	都市計画区域内			用途地域	第一種低層住居専用地域			
その他区域								
敷地面積	7,517.52m ²		建築面積	265.56m ²	延床面積	796.68m ²		
構 造	鉄筋コンクリート造			階 数	地上3階			
竣工年度 (建築年月)	1967年6月20日			経過年数	R2.4.1現在			
利用状況	R2年度は18戸中17戸入居している。							
社会情勢等変化の対応/ 公共施設の有効活用	今後も職員公舎として必要である。							
受変電 その他 E V	配電盤(屋外形) 弱電設備:テレビ共同受信設備、非常用照明装置(蛍光灯、蓄電池)							
主な設備 給水 排水 給湯 消火	加圧送水方式、自動給水ポンプユニット、ステンレス製・公共水道 公共下水道 ガス湯沸器 粉末消火							
劣化度調査	なし							
定期点検	設備点検1回／年 建築物点検1回／3年(前回実施:H30)							
修繕工事履歴	R1東中野合同公舎水道メーター更新工事							
直近5年の維持修繕・改修費	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新
R1	666	204		462				
H30	373	373						
H29	79	73						
H28	37	37						
H27	54	54						
計	1,203	741		462				

【優先度評価】

建物性能	高～中		
劣化度診断	A		
利用度	高～中		
1次評価	維持管理		
重要性	45:代替施設有(家賃アパート、家賃補助)		
見通し	△15		
2次評価	IV(40点未満)		

【総合判定】

総合判定／優先度	維持管理	優先度6			
評価結果 (コメント)	計画的に施設の修繕・改修を行なながら、施設を維持管理				

長寿命化等対策 の方向性	日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行いながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長するとともに、経費の平準化を図る。
-----------------	--

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容		日常点検に基づく維持修繕				
概算費用 【充当財源(見込)】	維持修繕費 390千円 財源:一般財源	維持修繕費 390千円 財源:一般財源	維持修繕費 390千円 財源:一般財源	維持修繕費 390千円 財源:一般財源	維持修繕費 390千円 財源:一般財源	維持修繕費 1,950千円 財源:一般財源

個別施設計画(個票)

公舎No.12

施設名／棟名	飯岡合同公舎1号棟	財産区分	行政財産					
所在地	盛岡市北飯岡1丁目5-16	施設類型	職員公舎					
都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	指定なし					
その他区域		用途地域	第一種住居地域					
敷地面積	5,165.33m ²	建築面積	265.6m ²					
構造	鉄筋コンクリート造	階数	地上3階					
竣工年度 (建築年月)	1969年7月11日	経過年数 R2.4.1現在	51					
利用状況	R2年度は18戸中18戸入居している。							
社会情勢等変化の対応/ 公共施設の有効活用	今後も職員公舎として必要である。							
受電 その他 主な設備 E V 給水 排水 給湯 消火	配電盤(屋外形) 弱電設備:テレビ共同受信設備、非常用照明装置(蛍光灯、蓄電池) 加圧送水方式、自動給水ポンプユニット、ステンレス製・公共水道 公共下水道 ガス湯沸器 粉末消火							
劣化度調査	なし							
定期点検	設備点検1回／年 建築物点検1回／3年(前回実施:H30)							
修繕工事履歴	R1飯岡合同公舎水道メーター更新工事							
直近5年の維持修繕・改修費	計 R1 H30 H29 H28 H27 計	維持修繕 384 145 26 486 2,118	改修 384 145 26 486 1,379	更新 739	計 維持修繕 改修 更新	維持修繕 改修 更新	計 維持修繕 改修 更新	維持修繕 改修 更新

【優先度評価】

建物性能	高～中
劣化度診断	A
利用度	高～中
1次評価	維持管理
重要性	45:代替施設有(家賃アパート、家賃補助)
見通し	△15
2次評価	IV(40点未満)

【総合判定】

総合判定／優先度	維持管理	優先度6
評価結果 (コメント)	計画的に施設の修繕・改修を行なながら、施設を維持管理する。	

長寿命化等対策 の方向性	日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行いながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後に延伸する。これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長するとともに、経費の平準化を図る。
-----------------	---

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容		日常点検に基づく維持修繕				
概算費用 【充当財源(見込)】	維持修繕費 390千円 財源:一般財源	維持修繕費 390千円 財源:一般財源	維持修繕費 390千円 財源:一般財源	維持修繕費 390千円 財源:一般財源	維持修繕費 390千円 財源:一般財源	維持修繕費 1,950千円 財源:一般財源

個別施設計画(個票)

公舎No.13

施設名／棟名	飯岡合同公舎3号棟			財産区分	行政財産			
所在地	盛岡市北飯岡1丁目5-16			施設類型	職員公舎			
都市計画区域	都市計画区域内			防火地域	指定なし			
その他区域				用途地域	第一種住居地域			
敷地面積	5,165.33m ²			建築面積	265.6m ²	延床面積	796.68m ²	
構 造	鉄筋コンクリート造			階 数	地上3階			
竣工年度 (建築年月)	1971年1月19日			経過年数	R2.4.1現在			
利用状況	R2年度は18戸中17戸入居している。							
社会情勢等変化の対応/ 公共施設の有効活用	今後も職員公舎として必要である。							
受変電 その他 E V	配電盤(屋外形) 弱電設備:テレビ共同受信設備、非常用照明装置(蛍光灯、蓄電池)							
主な設備 給水 排水 給湯 消火	加圧送水方式、自動給水ポンプユニット、ステンレス製・公共水道 公共下水道 ガス湯沸器 粉末消火							
劣化度調査	なし							
定期点検	設備点検1回／年 建築物点検1回／3年(前回実施:H30)							
修繕工事履歴	R1飯岡合同公舎水道メーター更新工事							
直近5年の維持修繕・改修費	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新
R1	1,036	297		739				
H30	576	576						
H29	142	142						
H28	660	660						
H27	39	39						
計	2,453	1,714		739				

【優先度評価】

建物性能	高～中			
劣化度診断	A			
利用度	高～中			
1次評価	維持管理			
重要性	△45:代替施設有(家賃アパート、家賃補助)			
見通し	△15			
2次評価	IV(40点未満)			

【総合判定】

総合判定／優先度	維持管理	優先度6			
評価結果 (コメント)	計画的に施設の修繕・改修を行なながら、施設を維持管理する。				

長寿命化等対策 の方向性	日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行いながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。 これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長するとともに、経費の平準化を図る。
-----------------	--

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容			日常点検に基づく維持修繕			
概算費用 【充当財源(見込)】	維持修繕費 390千円 財源:一般財源	維持修繕費 390千円 財源:一般財源	維持修繕費 390千円 財源:一般財源	維持修繕費 390千円 財源:一般財源	維持修繕費 390千円 財源:一般財源	維持修繕費 1,950千円 財源:一般財源

個別施設計画(個票)

公會No. 14

施設名／棟名	飯岡合同公舎5号棟	財産区分	行政財産					
所在地	盛岡市北飯岡1丁目5-16	施設類型	職員公舎					
都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	指定なし					
その他区域			用途地域 第一種住居地域					
敷地面積 構造	5,165.33m ² 鉄筋コンクリート造	建築面積 階数 265.6m ² 地上3階	延床面積 4 796.68m ²					
竣工年度 (建築年月)		1971年1月19日 R2.4.1現在						
利用状況	R2年度は18戸中17戸入居している。							
社会情勢等変化の対応/ 公共施設の有効活用	今後も職員公舎として必要である。							
受変電 その他 主な設備 E V 給水 排水 給湯 消火	配電盤(屋外形) 弱電設備:テレビ共同受信設備、非常用照明装置(蛍光灯、蓄電池) 加圧送水方式、自動給水ポンプユニット、ステンレス製・公共水道 公共下水道 ガス湯沸器 粉末消火							
劣化度調査	なし							
定期点検	設備点検1回／年 建築物点検1回／3年(前回実施:H30)							
修繕工事履歴	R1飯岡合同公舎水道メーター更新工事							
直近5年の維持修繕・改修費	計 R1 H30 H29 H28 H27 計	維持修繕 306 354 428 312 105 2,244	改修 354 428 312 105 1,505	更新 739	計 739	維持修繕 改修 更新	計 739	維持修繕 改修 更新

【優先度評価】

建物性能	高～中		
劣化度診断	A		
利用度	高～中		
1次評価	維持管理		
重要性	45：代替施設有(家賃アパート、家賃補助)		
見通し	△1		
2次評価	IV(40点未満)		

【総合判定】

総合判定／優先度	維持管理	優先度6				
評価結果 (コメント)	計画的に施設の修繕・改修を行なながら、施設を維持管理する。					

長寿命化等対策の方向性　日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行なうながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長するとともに、経費の平準化を図る。

個別施設計画(個票)

公舎No.15

施設名／棟名	東中野寮1、2、3号棟			財産区分	行政財産							
所在地	盛岡市東山一丁目414番1			施設類型	職員公舎							
都市計画区域	都市計画区域内 防火地域指定なし			用途地域	第二種中高層住居専用地域							
その他区域												
敷地面積	5,240.88m ²		建築面積	1,194.6m ²	延床面積	3,018.25m ²						
構造	鉄筋コンクリート造			階数	地上4階							
竣工年度 (建築年月)	1974年1月9日			経過年数	R2.4.1現在							
利用状況	R2年度は101戸中2戸入居している。 令和2年5月以降入居者ゼロ											
社会情勢等変化の対応/ 公共施設の有効活用	用途廃止予定											
主な設備	<p>受電 警報 その他 E V 給水 排水 給湯 消火</p> <p>配電盤(屋内形)、キューピクル式 自動火災報知設備(P形)、副受信機、非常ベル 弱電設備:テレビ共同受信設備、非常用照明装置(白熱灯、蛍光灯、蓄電池)、拡声設備</p> <p>高置水槽方式、自動供給ポンプユニット、FRP製・公共水道 公共下水道 ガス湯沸器 屋内消火栓、粉末消火、消火ポンプユニット、呼水槽</p>											
劣化度調査	なし											
定期点検	設備点検1回／年 建物点検1回／3年(前回実施:H30)											
修繕工事履歴												
直近5年の維持修繕・改修費	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新
R1	200	200										
H30	364	364										
H29	96	96										
H28	59	59										
H27	289	289										
計	1,008	1,008										

【優先度評価】

建物性能	中～低		
劣化度診断	A		
利用度	低		
1次評価	用途廃止		
重要性	40		
見通し	A20		
2次評価	IV(40点未満)		

【総合判定】

総合判定／優先度	用途廃止	優先度4			
評価結果 (コメント)	老朽が進んでいること、入居者がなく利用度が低いことから廃止する。				

長寿命化等対策 の方向性	用途廃止
-----------------	------

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容	用途廃止					
概算費用 【充当財源(見込)】						

個別施設計画(個票)

公舎No.16

施設名／棟名	東中野寮4号棟			財産区分	行政財産							
所在地	盛岡市東山一丁目414番1			施設類型	職員公舎							
都市計画区域	都市計画区域内			用途地域	第二種中高層住居専用地域							
その他区域												
敷地面積	5,240.88m ²		建築面積	217.57m ²	延床面積	892.66m ²						
構 造	鉄筋コンクリート造		階 数	地上4階								
竣工年度 (建築年月)	1981年3月26日		経過年数	R2.4.1現在								
利用状況	R2年度は30戸中2戸入居している。 令和2年5月以降入居者ゼロ											
社会情勢等変化の対応/ 公共施設の有効活用	用途廃止予定											
主な設備	受変電 警報 その他 E V 給水 排水 排給湯 消火											
	配電盤(屋内形)、キューピクル式 自動火災警報設備(P形)、副受信機、非常ベル 弱電設備:テレビ共同受信設備、非常用照明装置(白熱灯、蛍光灯、蓄電池)、拡声設備 高置水槽方式、自動供給ポンプユニット、FRP製・公共水道 公共下水道 ガス湯沸器 屋内消火栓、粉末消火、消火ポンプユニット、呼水槽											
劣化度調査	なし											
定期点検	設備点検1回／年 建築物点検1回／3年(前回実施:H30)											
修繕工事履歴												
直近5年の維持修繕・改修費	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新
R1	220	220										
H30	158	158										
H29	19	19										
H28	69	69										
H27	133	133										
計	600	600										

【優先度評価】

建物性能	中～低			
劣化度診断	A			
利用度	低			
1次評価	用途廃止			
重要性	40			
見通し	△20			
2次評価	I/V(40点未満)			

【総合判定】

総合判定／優先度	用途廃止	優先度4			
評価結果 (コメント)	老朽が進んでいること、入居者がなく利用度が低いことから廃止する。				

長寿命化等対策 の方向性	用途廃止
-----------------	------

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容	用途廃止					
概算費用 【充当財源(見込)】						

個別施設計画(個票)

公舎No.17

施設名／棟名	山岸合同公舎1～2号棟			財産区分	行政財産							
所在地	山岸二丁目214番			施設類型	職員公舎							
都市計画区域	都市計画区域内 防火地域指定なし			用途地域	第一種中高層住居専用地域							
その他区域												
敷地面積	2,288.34m ²		建築面積	84.53m ²	延床面積	169.06m ²						
構造	鉄筋コンクリート造			階数	地上2階							
竣工年度 (建築年月)	1974年11月5日			経過年数	R2.4.1現在							
利用状況	R2年度は2戸中2戸入居している。											
社会情勢等変化の対応/ 公共施設の有効活用	今後も職員公舎として必要である。											
受電 その他 主な設備 E V 給水 排水 給湯 消火	配電盤(屋内形) 水道直結方式・公共水道 公共下水道 ガス湯沸器 粉末消火											
劣化度調査	なし											
定期点検	設備点検1回／年 建築物点検1回／3年(前回実施:H30)											
修繕工事履歴	R1盛岡地区山岸公舎給湯機更新工事											
直近5年の維持修繕・改修費	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新
R1	379	166		213								
H30												
H29	167	167										
H28												
H27	44	44										
計	590	377		213								

【優先度評価】

建物性能	中～低
劣化度診断	B
利用度	高～中
1次評価	修繕・改修
重要性	45:代替施設有(賃貸アパート、家賃補助)
見通し	△15
2次評価	IV(40点未満)

【総合判定】

総合判定／優先度	修繕・改修	優先度5			
評価結果 (コメント)	計画的に施設の修繕・改修を行なながら、施設を維持管理する。				

長寿命化等対策 の方向性	日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行いながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長するとともに、経費の平準化を図る。
-----------------	--

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容			日常点検に基づく維持修繕			
概算費用 【充当財源(見込)】	維持修繕費 83千円 財源:一般財源	維持修繕費 83千円 財源:一般財源	維持修繕費 83千円 財源:一般財源	維持修繕費 83千円 財源:一般財源	維持修繕費 415千円 財源:一般財源	

個別施設計画(個票)

公舎No.18

施設名／棟名	山岸合同公舎3～4号棟			財産区分	行政財産							
所在地	山岸二丁目214番			施設類型	職員公舎							
都市計画区域	都市計画区域内 防火地域指定なし			用途地域	第一種中高層住居専用地域							
その他区域												
敷地面積	2,288.34m ²		建築面積	84.53m ²	延床面積	169.06m ²						
構造	鉄筋コンクリート造			階数	地上2階							
竣工年度 (建築年月)	1974年11月5日			経過年数	R2.4.1現在							
利用状況	R2年度は2戸中2戸入居している。											
社会情勢等変化の対応/ 公共施設の有効活用	今後も職員公舎として必要である。											
受電 その他 主な設備 E V 給水 排水 給湯 消火	配電盤(屋内形) 水道直結方式・公共水道 公共下水道 ガス湯沸器 粉末消火											
劣化度調査	なし											
定期点検	設備点検1回／年 建築物点検1回／3年(前回実施:H30)											
修繕工事履歴	R1盛岡地区山岸公舎給湯機更新工事											
直近5年の維持修繕・改修費	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新
R1	502	289		213								
H30	177	177										
H29	82	82										
H28	112	112										
H27	157	157										
計	1,031	818		213								

【優先度評価】

建物性能	中～低
劣化度診断	B
利用度	高～中
1次評価	修繕・改修
重要性	45:代替施設有(賃貸アパート、家賃補助)
見通し	△15
2次評価	IV(40点未満)

【総合判定】

総合判定／優先度	修繕・改修	優先度5	
評価結果 (コメント)	計画的に施設の修繕・改修を行なながら、施設を維持管理する。		

長寿命化等対策 の方向性	日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行いながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長するとともに、経費の平準化を図る。
-----------------	--

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容			日常点検に基づく維持修繕			
概算費用 【充当財源(見込)】	維持修繕費 83千円 財源:一般財源	維持修繕費 83千円 財源:一般財源	維持修繕費 83千円 財源:一般財源	維持修繕費 83千円 財源:一般財源	維持修繕費 415千円 財源:一般財源	

個別施設計画(個票)

公舎No.19

施設名／棟名	山岸合同公舎5～6号棟			財産区分	行政財産							
所在地	山岸二丁目214番			施設類型	職員公舎							
都市計画区域	都市計画区域内 防火地域指定なし			用途地域	第一種中高層住居専用地域							
その他区域												
敷地面積	2,288.34m ²		建築面積	84.53m ²	延床面積	169.06m ²						
構造	鉄筋コンクリート造			階数	地上2階							
竣工年度 (建築年月)	1974年11月5日			経過年数	R2.4.1現在							
利用状況	R2年度は2戸中2戸入居している。											
社会情勢等変化の対応/ 公共施設の有効活用	今後も職員公舎として必要である。											
受電 その他 主な設備 E V 給水 排水 給湯 消火	配電盤(屋内形) 水道直結方式・公共水道 公共下水道 ガス湯沸器 粉末消火											
劣化度調査	なし											
定期点検	設備点検1回／年 建築物点検1回／3年(前回実施:H30)											
修繕工事履歴	R1盛岡地区山岸公舎給湯機更新工事											
直近5年の維持修繕・改修費	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新
R1	549	336		213								
H30	740	740										
H29	149	149										
H28	361	361										
H27	236	236										
計	2,036	1,823		213								

【優先度評価】

建物性能	中～低
劣化度診断	B
利用度	高～中
1次評価	修繕・改修
重要性	45:代替施設有(賃貸アパート、家賃補助)
見通し	△15
2次評価	IV(40点未満)

【総合判定】

総合判定／優先度	修繕・改修	優先度5			
評価結果 (コメント)	計画的に施設の修繕・改修を行なながら、施設を維持管理する。				

長寿命化等対策 の方向性	日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行いながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長するとともに、経費の平準化を図る。
-----------------	--

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容			日常点検に基づく維持修繕			
概算費用 【充当財源(見込)】	維持修繕費 83千円 財源:一般財源	維持修繕費 83千円 財源:一般財源	維持修繕費 83千円 財源:一般財源	維持修繕費 83千円 財源:一般財源	維持修繕費 415千円 財源:一般財源	

個別施設計画(個票)

公舎No.20

施設名／棟名	山岸合同公舎7~8号棟	財産区分	行政財産			
所在地	山岸二丁目214番	施設類型	職員公舎			
都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	指定なし			
その他区域		用途地域	第一種中高層住居専用地域			
敷地面積	2,288.34m ²	建築面積	84.53m ²			
構造	鉄筋コンクリート造	階数	地上2階			
竣工年度 (建築年月)	1974年11月5日	経過年数	46			
利用状況	R2年度は2戸中1戸入居している。					
社会情勢等変化の対応/ 公共施設の有効活用	今後も職員公舎として必要である。					
受変電 その他 主な設備	配電盤(屋内形) 水道直結方式・公共水道 公共下水道 ガス湯沸器 粉末消火					
劣化度調査	なし					
定期点検	設備点検1回／年 建築物点検1回／3年(前回実施:H30)					
修繕工事履歴	R1盛岡地区山岸公舎給湯機更新工事					
直近5年の維持修繕・改修費	計 330 R1 1,678 H30 1,678 H29 38 H28 300 H27 6 計 2,352	維持修繕 117 改修 213	計 330 維持修繕 117 改修 213 更新 213	維持修繕 117 改修 213 更新 213	計 330 維持修繕 117 改修 213 更新 213	維持修繕 117 改修 213 更新 213

【優先度評価】

建物性能	中～低
劣化度診断	B
利用度	高～中
1次評価	修繕・改修
重要性	45:代替施設有(賃貸アパート、家賃補助)
見通し	△15
2次評価	IV(40点未満)

【総合判定】

総合判定／優先度	修繕・改修	優先度5	
評価結果 (コメント)	計画的に施設の修繕・改修を行ながる、施設を維持管理する。		

長寿命化等対策 の方向性	日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行いながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長するとともに、経費の平準化を図る。
-----------------	--

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容		日常点検に基づく維持修繕				
概算費用 【充当財源(見込)】	維持修繕費 83千円 財源:一般財源	維持修繕費 83千円 財源:一般財源	維持修繕費 83千円 財源:一般財源	維持修繕費 83千円 財源:一般財源	維持修繕費 83千円 財源:一般財源	維持修繕費 415千円 財源:一般財源

個別施設計画(個票)

公舎No.21

施設名／棟名	高松合同公舎1号棟			財産区分	行政財産							
所在地	盛岡市高松一丁目322番2			施設類型	職員公舎							
都市計画区域	都市計画区域内 防火地域指定なし			用途地域	第一種低層住居専用地域							
その他区域												
敷地面積	3405.12m ²		建築面積	520.08m ²	延床面積	520.08m ²						
構造	鉄筋コンクリート造			階数	地上1階							
竣工年度 (建築年月)	1979年3月30日			経過年数	R2.4.1現在							
利用状況	R2年度～入居者なし											
社会情勢等変化の対応/ 公共施設の有効活用	用途廃止予定											
警報 構内交換 その他 E V 給水 排水 給湯 消火	自動火災報知設備(P形) 弱電設備:テレビ共同受信設備、非常用照明装置(蛍光灯) 水道直結方式・公共水道 公共下水道 ガス湯沸器 粉末消火											
劣化度調査	なし											
定期点検	設備点検1回／年											
修繕工事履歴												
直近5年の維持修繕・改修費	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新
R1												
H30	67	67										
H29	27	27										
H28												
H27	95	95										
計	189	189										

【優先度評価】

建物性能	低			
劣化度診断	B			
利用度	低			
1次評価	用途廃止			
重要性	40			
見通し	A20			
2次評価	IV(40点未満)			

【総合判定】

総合判定／優先度	用途廃止	優先度4			
評価結果 (コメント)	入居者がなく、老朽化も著しいことから廃止する方向。				

長寿命化等対策 の方向性	用途廃止
-----------------	------

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容	用途廃止					
概算費用 【充当財源(見込)】						

個別施設計画(個票)

公舎No.22

施設名／棟名	高松合同公舎2号棟			財産区分	行政財産							
所在地	盛岡市高松一丁目322番2			施設類型	職員公舎							
都市計画区域	都市計画区域内 防火地域指定なし			用途地域	第一種低層住居専用地域							
その他区域												
敷地面積	3405.12m ²		建築面積	451.83m ²	延床面積	903.66m ²						
構造	鉄筋コンクリート造			階数	地上2階							
竣工年度 (建築年月)	1979年3月30日			経過年数	R2.4.1現在							
利用状況	R2年度～入居者なし											
社会情勢等変化の対応/ 公共施設の有効活用	用途廃止予定											
警報 構内交換 その他 E V 給水 排水 給湯 消火	自動火災報知設備(P形) 弱電設備:テレビ共同受信設備、非常用照明装置(蛍光灯) 水道直結方式・公共水道 公共下水道 ガス湯沸器 粉末消火											
劣化度調査	なし											
定期点検	設備点検1回／年 建物点検1回／3年(前回実施:H30)											
修繕工事履歴												
直近5年の維持修繕・改修費	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新
RI	18	18										
H30	98	98										
H29	278	278										
H28	198	198										
H27	164	164										
計	756	756										

【優先度評価】

建物性能	低		
劣化度診断	B		
利用度	低		
1次評価	用途廃止		
重要性	40		
見通し	A20		
2次評価	IV(40点未満)		

【総合判定】

総合判定／優先度	用途廃止	優先度4			
評価結果 (コメント)	入居者がなく、老朽化も著しいことから廃止する方向。				

長寿命化等対策 の方向性	用途廃止
-----------------	------

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容	用途廃止					
概算費用 【充当財源(見込)】						

個別施設計画(個票)

公會No.23

【優先度評価】

建物性能	高～中				
劣化度診断	B				
利用度	高～中				
1次評価	維持管理				
重要性	A5：代替施設有（賃貸アパート、家賃補助）				
見通し	△15				
2次評価	IIV(40点未満)				

【総合判定】

総合判定／優先度		維持管理	優先度6			
評価結果 (コメント)	計画的に施設の修繕・改修を行 いながら、施設を維持管理す る。					

長寿命化等対策の方向性	目次点検による維持修繕を必要最小限の対応を行なうながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長とともに、経費の平準化を図る。
--------------------	---

個別施設計画(個票)

公會No.24

【優先度評価】

建物性能	高～中			
劣化度診断	B			
利用度	高～中			
1次評価	維持管理			
重要性	45:代替施設有(賃貸アパート、家賃補助)			
見通し	△15			
2次評価	IV(40点未満)			

【総合判定】

総合判定／優先度	維持管理	優先度6			
評価結果 (コメント)	計画的に施設の修繕・改修を行なながら、施設を維持管理する。				

長寿命化等対策の方向性	日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行なうながら、支障が生じない範囲で改修(大規模査定)や更新時期を後方に延伸する。これにより、改修(大規模査定)や更新の時期の周期サイクルを延長するとともに、経費の平準化を図る。
--------------------	---

個別施設計画(個票)

公會No.25

【優先度評価】

建物性能	高～中			
劣化度診断	A			
利用度	高～中			
1次評価	維持管理			
重要性	45:代替施設有(賃貸アパート、家賃補助)			
見通し	△15			
2次評価	IV(40点未満)			

【総合判定】

総合判定／優先度	維持管理	優先度6			
評価結果 (コメント)	計画的に施設の修繕・改修を行なながら、施設を維持管理する。				

長寿命化等対策の方向性	日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行なうながら、支障が生じない範囲で改修(大規模査定)や更新時期を後方に延伸する。これにより、改修(大規模査定)や更新の時期の周期サイクルを延長するとともに、経費の平準化を図る。
--------------------	---

個別施設計画(個票)

公會No.26

施設名／棟名	東仙北合同公舎2号棟				財産区分	行政財産						
所在地	盛岡市東仙北一丁目71番10				施設類型	職員公舎						
都市計画区域	都市計画区域内 [防火地域] 指定なし				用途地域	第一種中高層住居専用地域						
その他区域												
敷地面積 構造	4,095.08m ² 鉄筋コンクリート造	建築面積 階数	439.92m ² 地上3階	延床面積 経過年数	1319.76m ² R2.4.1現在							
竣工年度 (建築年月)	1995年3月24日				25							
利用状況	R2年度は18戸中17戸入居している。											
社会情勢等変化の対応/ 公共施設の有効活用	今後も職員公舎として必要である。											
主な設備 受変電 その他 E V 給水 排水 給湯 消火	配電盤(屋外形) 弱電設備、テレビ共同受信設備、非常用照明装置(蛍光灯、蓄電池)											
	加圧送水方式、FRP製・公共水道 公共下水道 ガス湯沸器 粉末消火											
	なし											
	設備点検1回／年 建築物点検1回／3年(前回実施:H30)											
	R1東仙北合同公舎水道メーター更新工事											
	修繕工事履歴											
直近5年の維持修繕・改修費		計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕					
R1		1,184	453		731							
H30		1,021										
H29		1,300	1,300									
H28		1,534	1,534									
H27		535	535									
計		5,524	4,843		731							

【優先度評価】

建物性能	高～中			
劣化度診断	A			
利用度	高～中			
1次評価	維持管理			
重要性	45:代替施設有(賃貸アパート、家賃補助)			
見通し	△(5)			
2次評価	IV(40点未満)			

【総合判定】

総合判定／優先度	維持管理	優先度6				
評価結果 (コメント)	計画的に施設の修繕・改修を行なながら、施設を維持管理する。					

長寿命化等対策の方向性	日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行ながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長とともに、経費の平準化を図る。
-------------	---

個別施設計画(個票)

公會No.27

【優先度評価】

【優先度評価】	
建物性能	高～中
劣化度診断	A
利用度	高～中
1次評価	維持管理
重要性	45:代替施設有(家賃アパート、家賃補助)
見通し	△15
2次評価	IV(40占未満)

【総合判定】

【総合判定】				
総合判定／優先度	維持管理	優先度6		
評価結果 (コメント)	計画的に施設の修繕・改修を行なながら、施設を維持管理			

長寿命化等対策の方向性	日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行いながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長とともに、経費の平準化を図る。
-------------	--

個別施設計画(個票)

公舎No.28

施設名／棟名	河南公舎2号			財産区分	行政財産					
所在地	盛岡市東中野町80番			施設類型	職員公舎					
都市計画区域	都市計画区域内			用途地域	第一種低層住居専用地域					
その他区域										
敷地面積	16,483.26m ²			建築面積	69.56m ²	延床面積	69.56m ²			
構 造	鉄筋コンクリート造			階 数	地上1階					
竣工年度 (建築年月)	1991年8月30日			経過年数	R2.4.1現在					
利用状況	R2年度は1戸中1戸入居している。									
社会情勢等変化の対応/ 公共施設の有効活用	今後も職員公舎として必要である。									
受変電 その他 主な設備	配電盤(屋内形) 水道直結方式・公共水道 公共下水道 ガス湯沸器 粉末消火									
E V 給 水 排 水 給 湯 消 火										
劣化度調査	なし									
定期点検	設備点検1回／年 建築物点検1回／3年(前回実施:H30)									
修繕工事履歴										
直近5年の維持修繕・改修費	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新		
R1	0	0				0				
H30	0	0				0				
H29	0	0				0				
H28	0	0				0				
H27	0	0				0				
計	0	0				0				

【優先度評価】

建物性能	高～中		
劣化度診断	A		
利用度	高～中		
1次評価	維持管理		
重要性	45:代替施設有(家賃アパート、家賃補助)		
見通し	△15		
2次評価	IV(40点未満)		

【総合判定】

総合判定／優先度	維持管理	優先度6		
評価結果 (コメント)	計画的に施設の修繕・改修を行なながら、施設を維持管理			

長寿命化等対策 の方向性	日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行いながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長するとともに、経費の平準化を図る。
-----------------	--

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容			日常点検に基づく維持修繕			
概算費用 【充当財源(見込)】	維持修繕費 34千円 財源:一般財源	維持修繕費 34千円 財源:一般財源	維持修繕費 34千円 財源:一般財源	維持修繕費 34千円 財源:一般財源	維持修繕費 34千円 財源:一般財源	特修繕費 170千円 財源:一般財源

個別施設計画(個票)

公舎No.29

施設名／棟名	下米内合同公舎			財産区分	行政財産													
所在地	盛岡市下米内二丁目6-1			施設類型	職員公舎													
都市計画区域	都市計画区域内 防火地域指定なし			用途地域	第一種低層住居専用地域													
その他区域																		
敷地面積	1156.95m ²		建築面積	739.47m ²	延床面積	1379.47m ²												
構 造	鉄筋コンクリート造			階 数	地上3階													
竣工年度 (建築年月)	1998年3月31日			経過年数	R2.4.1現在													
					22													
利用状況	R2年度は16戸中16戸入居している。																	
社会情勢等変化の対応/ 公共施設の有効活用	今後も職員公舎として必要である。																	
主な設備	受電電 その他 E V 給 水 排 水 給 湯 消 火	配電盤(屋外形) 弱電設備:テレビ共同受信設備、電気融雪(屋上)、非常用照明装置(蓄電池) 水道直結方式・公共水道 公共下水道 ガス湯沸器 粉末消火																
劣化度調査	なし																	
定期点検	設備点検1回／年 建築物点検1回／3年(前回実施:H30)																	
修繕工事履歴																		
直近5年の維持修繕・改修費	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新						
R1	684	684																
H30	1,239	1,239																
H29	392	392																
H28	1,693	1,693																
H27	2,103	2,103																
計	6,011	6,011																

【優先度評価】

建物性能	高～中
劣化度診断	A
利用度	高～中
1次評価	維持管理
重要性	45:代替施設有(家賃アパート、家賃補助)
見通し	△15
2次評価	IV(40点未満)

【総合判定】

総合判定／優先度	維持管理	優先度6			
評価結果 (コメント)	計画的に施設の修繕・改修を行なながら、施設を維持管理				

長寿命化等対策 の方向性	日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行いながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。 これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長するとともに、経費の平準化を図る。
-----------------	--

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容			日常点検に基づく維持修繕			
概算費用 【充当財源(見込)】	維持修繕費 676千円 財源:一般財源	維持修繕費 676千円 財源:一般財源	維持修繕費 676千円 財源:一般財源	維持修繕費 676千円 財源:一般財源	維持修繕費 676千円 財源:一般財源	維持修繕費 3,380千円 財源:一般財源

個別施設計画(個票)

公舎No.30

【優先度評価】

建物性能	高～中			
劣化度診断	A			
利用度	高～中			
1次評価	維持管理			
重要性	45:代替施設有(家賃アパート、家賃補助)			
見通し	△15			
2次評価	IV(40点未満)			

【総合判定】

総合判定／優先度	維持管理	優先度6			
評価結果 (コメント)	計画的に施設の修繕・改修を行なながら、施設を維持管理する。				

長寿命化等対策の方向性　日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行いながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長するとともに、経費の平準化を図る。

個別施設計画(個票)

公會No.31

【優先度評価】

建物性能	高～中		
劣化度診断	A		
利用度	高～中		
1次評価	維持管理		
重要性	45:代替施設有(家賃アパート、家賃補助)		
見通し	△15		
2次評価	IV(40点未満)		

【総合判定】

総合判定／優先度	維持管理	優先度6			
評価結果 (コメント)	計画的に施設の修繕・改修を行なながら、施設を維持管理する。				

長寿命化等対策の方向性　日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行いながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長とともに、経費の平準化を図る。

個別施設計画(個票)

公舎No.32

施設名／棟名	川原小路合同公舎			財産区分	行政財産							
所在地	奥州市水沢川原小路21-1			施設類型	職員公舎							
都市計画区域	都市計画区域内			用途地域	第一種住居地域							
その他区域												
敷地面積	1045.07m ²	建築面積	123.38m ²	延床面積	495.81m ²							
構 造	鉄筋コンクリート造			階 数	地上4階							
竣工年度 (建築年月)	1971年7月31日 R2.4.1現在				49							
利用状況	R2年度は8戸数のうち7戸入居している。											
社会情勢等変化の対応/ 公共施設の有効活用	今後も職員公舎として必要である。											
その他 E V 給 水 排 水 給 湯 消 火	弱電設備:テレビ共同受信設備 ポンプ類(自動給水ポンプユニット)、タンク類(FRP製) 公共下水道 局所式											
劣化度調査	H31.4外部建具不具合、ガラス割れ、フェンス破損、塗装剥れ等											
定期点検	H27～R1建築物点検(早急に改修する指摘事項なし)											
修繕工事履歴	R1 配水詰まり修繕 22千円 H30 トイレ給水管交換修繕 65千円 H28 混合水栓交換ほか修繕他 312千円 H27 配水詰まり修繕 270千円、汚水管配管修繕工事 1,923千円											
直近5年の維持修繕・改修費	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新
R1	22	22										
H30	65	65										
H29												
H28	312	312										
H27	2,193	270	1,923									
計	2,592	669	1,923									

【優先度評価】

建物性能	高～中				
劣化度診断	八重堂無				
利用度	高～中				
1次評価	維持管理				
重要性	40:代替施設有(賃貸アパート、家賃補助)				
見通し	△20:多用途使用見込み無				
2次評価	IV(40点未満)				

【総合判定】

総合判定／優先度	維持管理	優先度6			
評価結果 (コメント)	計画的に施設の修繕・改修を行なながら、施設を維持管理する。				

長寿命化等対策 の方向性	日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行いながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長するとともに、経費の平準化を図る。
-----------------	--

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容		日常点検に基づく維持修繕			→	
概算費用 【充当財源(見込)】	維持修繕 243千円 財源:一般財源	維持修繕 243千円 財源:一般財源	維持修繕 243千円 財源:一般財源	維持修繕 243千円 財源:一般財源	維持修繕 243千円 財源:一般財源	維持修繕 1,215千円 財源:一般財源

個別施設計画(個票)

公倉No.3

【優先度評価】	
建物性能 劣化修繕費	高～中 人気帯無
利用度	高～中
1次評価	維持管理
重要性 見通し	△0:代替施設有(賃貸アパート、家賃補助) △20:多用途使用見込み無
△次評価	N/40点未満

【総合判定】				
総合判定／優先度	維持管理	優先度6		
評価結果 (コメント)	計画的に施設の修繕・改修を行なながら、施設を維持管理する。			

長寿命化等対策の方向性	日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行いながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長するとともに、経費の平準化を図る。
-------------	--

個別施設計画(個票)

公舎No.34

施設名／棟名	北栗林合同公舎(2号棟)	財産区分	行政財産				
所在地	奥州市水沢北栗林50-1	施設類型	職員公舎				
都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	指定なし				
その他区域							
敷地面積	2202.15m ²	建築面積	322.24m ²				
構 造	鉄筋コンクリート造	階 数	地上2階				
竣工年度 (建築年月)	1986年3月12日	経過年数	R2.4.1現在				
			34				
利用状況	R2年度は8戸数のうち8戸入居している。						
社会情勢等変化の対応/ 公共施設の有効活用	今後も職員公舎として必要である。						
その他 主な設備 E V 給 水 排 水 給 湯 消 火	弱電設備:テレビ共同受信設備 水道直結方式・公共水道 公共下水道 局所式 粉末消火						
劣化度調査	H31.4月ラス割れ、金物・扉・屋根等発錆、外壁爆裂、内装の破損等						
定期点検	H27～R1建築物点検(早急に改修する指摘事項なし)						
修繕工事履歴	R1 107号室便器部品交換修繕 8千円 H30 107号室墨修繕他 107千円、H30 火災警報器更新 H29 106号室浴室換気扇交換修繕他 97千円						
直近5年の維持修繕・改修費	計 R1 H30 H29 H28 H27 計	維持修繕 8 107 97 212	改修 8 107 97 212	更新	計 維持修繕 改修 更新	維持修繕 改修 更新	計 維持修繕 改修 更新

【優先度評価】

建物性能	高～中
劣化度診断	△異常無
利用度	高～中
1次評価	維持管理
重要性	△40:代替施設有り(賃貸アパート、家賃補助)
見通し	△20:多用途使用見込み無
2次評価	IV(40点未満)

【総合判定】

総合判定／優先度	維持管理	優先度6			
評価結果 (コメント)	計画的に施設の修繕・改修を行なながら、施設を維持管理する。				

長寿命化等対策 の方向性	日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行いながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長とともに、経費の平準化を図る。
-----------------	--

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容		日常点検に基づく維持修繕				
概算費用 【充当財源(見込)】	維持修繕 286千円 財源:一般財源	維持修繕 286千円 財源:一般財源	維持修繕 286千円 財源:一般財源	維持修繕 286千円 財源:一般財源	維持修繕 286千円 財源:一般財源	維持修繕 1,430千円 財源:一般財源

個別施設計画(個票)

公會No.35

施設名／棟名	八日町合同公舎(2号棟)				財産区分	行政財産												
所在地	奥州市江刺八日町2丁目6-2(150)				施設類型	職員公舎												
都市計画区域	都市計画区域内		防火地域	指定なし	用途地域	第一種住居地域												
その他区域																		
敷地面積	1785.4m ²		建築面積	279.54m ²	延床面積	838.62m ²												
構造	鉄筋コンクリート造		階数	地上3階														
竣工年度 (建築年月)	1979年2月1日			経過年数 R2.4現在														
41																		
利用状況	R2年度は12戸数のうち12戸入居している。																	
社会情勢等変化の対応/ 公共施設の有効活用	今後も職員公舎として必要である。																	
主な設備 その他 E V 給水 排水 排糞 給湯 消火	弱電設備・テレビ 共同受信設備																	
	加圧送水方式・公共水道、ポンプ類(自動給水ポンプユニット)、タンク類(ステンレス製) 公共下水道 局所式・ガス湯沸器 粉末消火																	
	H31.4エンスの垂、内装材のはがれ、木枠の腐食、街灯の照明不点灯等																	
	H27～R1建築物点検(早急に改修する指摘事項なし)																	
	R1入口ドア修繕 28千円 H30 1-B号室脱衣室床修繕工事 140千円、H30火災警報器更新 H29 1-B号室台所排水詰まり修繕 62千円、給湯設備更新工事11,352千円 H28 貯水槽水抜管バルブ交換修繕他 769千円 H27 2号室浴室ハラソン金父授修繕 291千円																	
劣化度調査																		
定期点検																		
修繕工事履歴																		
直近5年の維持修繕・改修費	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新										
R1	28	28																
H30	140	140																
H29	11,414	62			11,352													
H28	769	769																
H27	291	291																
計	12,642	1,290	0	11,352														

（優先度評価）

建物性能 劣化度診断 利用度	高～中 △A異常無 △高～中		
1次評価	維持管理		
重要性 見通し	△0:代替施設有(賃貸アパート、家賃補助) △20:多用途使用見込み無		
2次評価	IV(40点未満)		

【総合判定】

【総合判定】				
総合判定／優先度	維持管理	優先度6		
評価結果 (コメント)	計画的に施設の修繕・改修を行なながら、施設を維持管理する。			

長寿命化等対策の方向性	日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行いながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長とともに、経費の平準化を図る。
-------------	--

個別施設計画(個票)

公舎No.36

施設名／棟名	南城合同公舎(1号棟)				財産区分	行政財産							
所在地	花巻市南城104				施設類型	職員公舎							
都市計画区域	都市計画区域内 [防火地域] 指定なし				用途地域	第一種住居地域							
その他区域													
敷地面積 構造 竣工年度 (建築年月)	2,705m ² [建築面積]		246.81m ²	延床面積	740.43m ²								
	鉄筋コンクリート造		階数	地上3階									
	1974年8月22日		経過年数	R2.4.1現在									
利用状況	R2年度は12戸数のうち10戸入居している。												
社会情勢等変化の対応/ 公共施設の有効活用	今後も職員公舎として必要である。												
その他 主な設備 E V 給水 排水 給湯 消火	弱電設備:テレビ 共同受信設備 加圧送水方式・公共水道、タンク類(FRP製) 公共下水道 局所式・ガス湯沸器												
劣化度調査	なし												
定期点検	H27～R1建築物点検(早急に改修する指摘事項なし)												
修繕工事履歴	R1 火災警報器更新他 571千円 H30 水栓トイレ修繕他 171千円、フェンス新設工事 1,156千円 H29 浴室、和室壁修繕他 318千円 H28 換気扇修繕他 136千円 H27 風呂釜交換他 541千円												
直近5年の維持修繕・改修費	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新	
R1	571	571											
H30	1,327	171			1,156								
H29	318	318											
H28	60	60											
H27	541	541											
計	2,817	1,661	0	1,156									

[優先度評価]	
建物性能	中～低
劣化度診断	A異常無
利用度	高～中
1次評価	修繕・改修
重要性	△5: 代替施設有(賃貸アパート、家賃補助)
見通し	△15: 多用途使用見込み無
2次評価	IV(40点満点)

【総合判定】				
総合判定／優先度	修繕・改修	優先度5		
評価結果 (コメント)	計画的に施設の修繕・改修を行なながら、施設を維持管理する。			

長寿命化等対策の方向性	日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行いながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長とともに、経費の平準化を図る。
-------------	--

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容			日常点検に基づく維持修繕			→
概算費用 【充当財源(見込)】	維持修繕 363千円 財源:一般財源	維持修繕 363千円 財源:一般財源	維持修繕 363千円 財源:一般財源	維持修繕 363千円 財源:一般財源	維持修繕 363千円 財源:一般財源	維持修繕 1,815千円 財源:一般財源

個別施設計画(個票)

公舎No.37

施設名／棟名	南城合同公舎(2号棟)			財産区分	行政財産							
所在地	花巻市南城104-1、104-2			施設類型	職員公舎							
都市計画区域	都市計画区域内			用途地域	第一種住居地域							
その他区域												
敷地面積	2,705m ²		建築面積	402.31m ²	延床面積	751.22m ²						
構 造	鉄筋コンクリート造			階 数	地上2階							
竣工年度 (建築年月)	1990年3月31日		経過年数	R2.4.1現在	30							
利用状況	R2年度は10戸数のうち10戸入居している。											
社会情勢等変化の対応/ 公共施設の有効活用	今後も職員公舎として必要である。											
主な設備	E V 給 水 排 水 給 湯 消 火	弱電設備:テレビ共同受信設備 水道直結方式・公共水道 公共下水道 局所式・ガス湯沸器										
劣化度調査	なし											
定期点検	H27～R1建物点検(早急に改修する指摘事項なし)											
修繕工事履歴	R1.9火災警報器更新 R1 トイレ修繕他 121千円 H30 給湯設備更新工事 12,652千円、トイレ吸気弁修繕他 284千円 H28 風呂釜修繕他 172千円、給湯設備更新工事12,617千円 H27 風呂釜交換他 330千円											
直近5年の維持修繕・改修費	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新
R1	121	121										
H30	12,836	284			12,552							
H29	0											
H28	12,789	172			12,617							
H27	330	330										
計	26,076	907	0	25,169								

【優先度評価】

建物性能	高～中		
劣化度診断	A異常無		
利用度	高～中		
1次評価	維持管理		
重要性	45:代替施設有(賃貸アパート、家賃補助)		
見通し	△20:多用途使用見込み無		
2次評価	IV(40点未満)		

【総合判定】

総合判定／優先度	維持管理	優先度6		
評価結果 (コメント)	計画的に施設の修繕・改修を行なながら、施設を維持管理する。			

長寿命化等対策 の方向性	日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行いながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長するとともに、経費の平準化を図る。
-----------------	--

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容			日常点検に基づく維持修繕			→
概算費用 【充当財源(見込)】	維持修繕 368千円 財源:一般財源	維持修繕 368千円 財源:一般財源	維持修繕 368千円 財源:一般財源	維持修繕 368千円 財源:一般財源	維持修繕 368千円 財源:一般財源	維持修繕 1,840千円 財源:一般財源

個別施設計画(個票)

公舎No.38

施設名／棟名	大通合同公舎			財産区分	行政財産											
所在地	花巻市大通り1丁目16-30(389)			施設類型	職員公舎											
都市計画区域	都市計画区域内			用途地域	第一種住居地域											
その他区域																
敷地面積	389.41m ²		建築面積	252.28m ²	延床面積	394.95m ²										
構 造	鉄筋コンクリート造			階 数	地上2階											
竣工年度 (建築年月)	1980年2月22日 経過年数 R2.4.1現在			40												
利用状況	H25年～入居者なし															
社会情勢等変化の対応/ 公共施設の有効活用	用途廃止予定															
その他 E V 主な設備 給水 排水 給湯 消火	弱電設備・テレビ共同受信設備 水道直結方式・公共水道 公共下水道 局所式・ガス湯沸器															
劣化度調査	なし															
定期点検	H27～R1建築物点検(早急に改修する指摘事項なし)															
修繕工事履歴	なし															
直近5年の維持修繕・改修費	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新								
R1																
H30																
H29																
H28																
H27																
計																

【優先度評価】

建物性能	低
劣化度診断	△異常有(経過観察)
利用度	低
1次評価	用途廃止
重要性	△40:代替施設有(賃貸アパート、家賃補助)
見通し	△20:使用見込み無
2次評価	IV(40点未満)

【総合判定】

総合判定／優先度	用途廃止	優先度4			
評価結果 (コメント)	入居者がなく、老朽化も著しいことから廃止する方向。				

長寿命化等対策 の方向性	用途廃止予定
-----------------	--------

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容						
概算費用 【充当財源(見込)】						

個別施設計画(個票)

公舎No.39

施設名／棟名	鍛冶町合同公舎			財産区分	行政財産								
所在地	北上市花園町1丁目5-11(137)			施設類型	職員公舎								
都市計画区域	都市計画区域内			用途地域	第一種住居地域								
その他区域													
敷地面積	504.06m ²		建築面積	177.04m ²	延床面積	531.12m ²							
構 造	鉄筋コンクリート造			階 数	地上3階								
竣工年度 (建築年月)	1971年1月1日 経過年数 R2.4.現在				49								
利用状況	R2年度は12戸数のうち12戸入居している。												
社会情勢等変化の対応/ 公共施設の有効活用	今後も職員公舎として必要である。												
主な設備	その他 E V 給 水 排 水 給 湯 消 火	弱電設備:テレビ共同受信設備 加圧送水方式・公共水道、タンク類(FRP製) 公共下水道 局所式・ガス湯沸器											
劣化度調査	なし												
定期点検	H27～R1建蔽物点検(早急に改修する指摘事項なし)												
修繕工事履歴	R1 漏水修繕 77千円												
直近5年の維持修繕・改修費	計 R1 H30 H29 H28 H27 計	維持修繕 77 77	改修 更新	計 77	維持修繕 77	改修 更新	計 77	維持修繕 77	改修 更新	更新			

【優先度評価】

建物性能	中～低
劣化度診断	△異常無
利用度	高～中
1次評価	修繕・改修
重要性	△5:代替施設有(賃貸アパート、家賃補助)
見通し	△15:多用途使用見込み無
2次評価	IV(40点未満)

【総合判定】

総合判定／優先度	修繕・改修	優先度5			
評価結果 (コメント)	計画的に施設の修繕・改修を行なながら、施設を維持管理する。				

長寿命化等対策 の方向性	日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行いながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長とともに、経費の平準化を図る。
-----------------	--

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容			日常点検に基づく維持修繕			
概算費用 【充当財源(見込)】	維持修繕 260千円 財源:一般財源	維持修繕 260千円 財源:一般財源	維持修繕 260千円 財源:一般財源	維持修繕 260千円 財源:一般財源	維持修繕 260千円 財源:一般財源	維持修繕 1,300千円 財源:一般財源

個別施設計画(個票)

公舍No.40

施設名／棟名	花園合同公舎				財産区分	行政財産							
所在地	北上市花園町3丁目4-56(23-3)				施設類型	職員公舎							
都市計画区域	都市計画区域内 [防火地域] 指定なし				用途地域	第一種住居地域							
その他区域													
敷地面積	2,202m ²		建築面積	223.12m ²		延床面積	394.98m ²						
構造	鉄筋コンクリート造				階数	地上3階							
竣工年月 (建築年月)	1981年3月23日				経過年数	R2.4.1現在							
利用状況	R2年度は7戸数のうち7戸入居している。												
社会情勢等変化の対応/ 公共施設の有効活用	今後も職員公舎として必要である。												
その他 主な設備 E V 給水 排水 給湯 消火	弱電設備・テレビ共同受信設備 水道直結方式・公共水道、タンク類(FRP製) 公共下水道 局所式・ガス湯沸器												
劣化度調査	なし												
定期点検	H27～R1建築物点検(早急に改修する指摘事項なし)												
修繕工事履歴	R1 漏水修繕 259千円 H29 給湯設備更新 8,240千円												
直近5年の維持修繕・改修費	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新					
R1	259	259											
H30													
H29	8,240			8,240									
H28													
H27													
計	8,499	259	0	8,240									

■ 优先度評価

建物性能	中～低		
劣化度診断	旧里地主有(経過観察)		
利用度	高～中		
1次評価	修繕・改修		
重要性	△45:代替施設有(賃貸アパート、家賃補助)		
見通し	△15:多用途使用見込み無		
2次評価	IV(40点未満)		

【総合判定】

総合判定／優先度	修繕・改修	優先度5			
評価結果 (コメント)	計画的に施設の修繕・改修を行なながら、施設を維持管理する。				

長寿命化等対策の方向性	日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行ながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長するとともに、経費の平準化を図る。
-------------	---

個別施設計画(個票)

公舎No.41

施設名／棟名	東館合同公舎1号棟			財産区分	行政財産			
所在地	遠野市東館町5-4(68-5)			施設類型	職員公舎			
都市計画区域	都市計画区域内			用途地域	第一種住居地域			
その他区域								
敷地面積	956.69m ²	建築面積	177.04m ²	延床面積	531.12m ²			
構 造	鉄筋コンクリート造			階 数	地上3階			
竣工年度 (建築年月)	1966年12月27日			経過年数	R2.4.1現在			
					54			
利用状況	H30～入居者なし							
社会情勢等変化の対応/ 公共施設の有効活用	用途廃止予定							
その他 主な設備 E V 給 水 排 水 給 湯 消 火	弱電設備:テレビ共同受信設備 高置水槽方式・公共水道、タンク類(FRP製) 公共下水道 ガス湯沸器							
劣化度調査	なし							
定期点検	H27～R1建築物点検(早急に改修する指摘事項なし)							
修繕工事履歴	H27 トイレ水道詰まり修繕 5千円							
直近5年の維持修繕・改修費 R1 H30 H29 H28 H27 計	計	維持修繕	改修	更新				
5	5	0						

【優先度評価】

建物性能	低	異常有(経過観察)		
劣化度診断	高	異常有(経過観察)		
利用度	低			
1次評価	用途廃止			
重要性	△40:代替施設有(賃貸アパート、家賃補助)			
見通し	△20:使用見込み無			
2次評価	IV(40点未満)			

【総合判定】

総合判定／優先度	用途廃止	優先度4				
評価結果 (コメント)	入居者がなく、老朽化も著しいことから廃止する方向。					

長寿命化等対策 の方向性	用途廃止予定(R3.3.31)
-----------------	-----------------

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容						
概算費用 【充当財源(見込)】						

個別施設計画(個票)

公舎No.42

施設名／棟名	東館合同公舎2号棟			財産区分	行政財産							
所在地	遠野市東館町5-4(68-2)			施設類型	職員公舎							
都市計画区域	都市計画区域内			防火地域	指定なし							
その他区域				用途地域	第一種住居地域							
敷地面積	429.28m ²		建築面積	126.3m ²	延床面積	200.92m ²						
構 造	鉄筋コンクリート造			階 数	地上2階							
竣工年度 (建築年月)	1966年3月29日			経過年数	R2.4.1現在							
					54							
利用状況	H27～入居者なし											
社会情勢等変化の対応/ 公共施設の有効活用	用途廃止予定											
その他 主な設備	弱電設備:テレビ共同受信設備 E V 給 水 公共水道 排水 公共下水道 給 湯 ガス湯沸器 消 火											
劣化度調査	なし											
定期点検	H27～R1建築物点検(早急に改修する指摘事項なし)											
修繕工事履歴	なし											
直近5年の維持修繕・改修費	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新
R1												
H30												
H29												
H28												
H27												
計												

【優先度評価】

建物性能	低		
劣化度診断	A異常無		
利用度	低		
1次評価	用途廃止		
重要性	△40:代替施設有(賃貸アパート、家賃補助) △20:使用見込み無		
見通し	△△(40点未満)		
2次評価	IV(40点未満)		

【総合判定】

総合判定／優先度	用途廃止	優先度4			
評価結果 (コメント)	入居者がなく、老朽化も著しいことから廃止する方向。				

長寿命化等対策 の方向性	用途廃止予定(R3.3.31)
-----------------	-----------------

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容						
概算費用 【充当財源(見込)】						

個別施設計画(個票)

公舎No.43

施設名／棟名	六日町職員公舎			財産区分	行政財産							
所在地	遠野市六日町2-20(23-1)			施設類型	職員公舎							
都市計画区域	都市計画区域内			用途地域	第一種住居地域							
その他区域												
敷地面積	1985.69m ²		建築面積	475.41m ²	延床面積	1683.32m ²						
構 造	鉄筋コンクリート造			階 数	地上4階							
竣工年度 (建築年月)	1991年3月22日 R2.4.現在				29							
利用状況	R2年度は、33戸数のうち14戸入居している。											
社会情勢等変化の対応/ 公共施設の有効活用	今後も職員公舎として必要である。											
主な設備 その他 E V 給 水 排 水 給 湯 消 火	弱電設備・テレビ共同受信設備 加圧送水方式・公共水道 公共下水道 局所式・ガス湯沸器 屋内消火栓											
劣化度調査	なし											
定期点検	H27～R1建築物点検(早急に改修する指摘事項なし)											
修繕工事履歴	H29 駐車場外灯交換他 144千円 H28 給水ポンプ一式取替他 1,080千円 H27 給湯器交換他 604千円											
直近5年の維持修繕・改修費	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新
R1												
H30												
H29	144	144	1,080									
H28	1,080											
H27	604	604	1,080									
計	1,828	748										

【優先度評価】

建物性能	低
劣化度診断	△異常無
利用度	高～中
1次評価	維持管理
重要性	△5:代替施設有(賃貸アパート、家賃補助) 見通し
2次評価	IV(40点未満)

【総合判定】

総合判定／優先度	維持管理	優先度6			
評価結果 (コメント)	計画的に施設の修繕・改修を行なながら、施設を維持管理する。				

長寿命化等対策 の方向性	日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行いながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長するとともに、経費の平準化を図る。
-----------------	--

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容			日常点検に基づく維持修繕			
概算費用 【充当財源(見込)】	維持修繕 825千円 財源:一般財源	維持修繕 825千円 財源:一般財源	維持修繕 825千円 財源:一般財源	維持修繕 825千円 財源:一般財源	維持修繕 825千円 財源:一般財源	維持修繕 4,125千円 財源:一般財源

個別施設計画(個票)

公舎No.44

施設名／棟名	六日町合同公舎			財産区分	行政財産							
所在地	遠野市六日町1-16(420-1)			施設類型	職員公舎							
都市計画区域	都市計画区域内			用途地域	第一種住居地域							
その他区域												
敷地面積	512.82m ²		建築面積	188.15m ²	延床面積	376.3m ²						
構 造	鉄筋コンクリート造			階 数	地上2階							
竣工年度 (建築年月)	1978年3月1日		経過年数	R2.4.1現在	42							
利用状況	H26～入居者なし											
社会情勢等変化の対応/ 公共施設の有効活用	用途廃止予定											
その他 主な設備	弱電設備・テレビ共同受信設備 E V 給 水 水道直結方式・公共水道 公共下水道 給湯 ガス湯沸器 消 火											
劣化度調査	なし											
定期点検	H27～R1建築物点検(早急に改修する指摘事項なし)											
修繕工事履歴	H28 漏水修理 99千円											
直近5年の維持修繕・改修費	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新				
R1												
H30												
H29												
H28												
H27												
計	99	99										

【優先度評価】

建物性能	低			
劣化度診断	A異常無			
利用度	低			
1次評価	用途廃止			
重要性	△40:代替施設有(賃貸アパート、家賃補助)			
見通し	△20:使用見込み無			
2次評価	IV(40点未満)			

【総合判定】

総合判定／優先度	用途廃止	優先度4			
評価結果 (コメント)	入居者がなく、老朽化も著しいことから廃止する方向。				

長寿命化等対策 の方向性	用途廃止予定(R3.3.31)
-----------------	-----------------

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容						
概算費用 【充当財源(見込)】						

個別施設計画(個票)

公舎No.45

施設名／棟名	関が丘合同宿舎			財産区分	行政財産								
所在地	一関市関が丘26-2			施設類型	職員公舎								
都市計画区域	都市計画区域内			用途地域	第一種住居地域								
その他区域													
敷地面積	1318.12m ²		建築面積	156.01m ²	延床面積	453.01m ²							
構 造	鉄筋コンクリート造			階 数	地上3階								
竣工年度 (建築年月)	1971年3月29日		経過年数	R2.4.1現在	49								
利用状況	R2年度は9戸数のうち8戸入居している。												
社会情勢等変化の対応/ 公共施設の有効活用	今後も職員公舎として必要である。												
主な設備	その他 E V 給 水 排 水 給 湯 消 火	弱電設備:テレビ共同受信設備 加圧送水方式・公共水道、タンク類(FRP製) 公共下水道 中央式・局所式・ガス湯沸器											
劣化度調査	なし												
定期点検	H27～R1建物点検(早急に改修する指摘事項なし)												
修繕工事履歴	R1 トイレ漏水修繕他 336千円 H29 ガス設備(集合装置)交換修繕 109千円 H28 給水器具等交換修繕 102千円												
直近5年の維持修繕・改修費	計 R1 H30 H29 H28 H27 計	維持修繕 336 109 102 102 547	改修 336 109 102 102 547	更新 0	計 維持修繕 改修 更新	維持修繕 改修 更新	維持修繕 改修 更新						

【優先度評価】

建物性能	中～低
劣化度診断	△異常有(経過観察)
利用度	高～中
1次評価	修繕・改修
重要性	△5:代替施設有(賃貸アパート、家賃補助)
見通し	△15:多用途使用見込み無
2次評価	IV(40点未満)

【総合判定】

総合判定／優先度	修繕・改修	優先度5			
評価結果 (コメント)	計画的に施設の修繕・改修を行なながら、施設を維持管理する。				

長寿命化等対策 の方向性	日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行いながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長とともに、経費の平準化を図る。
-----------------	--

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容		日常点検に基づく維持修繕				
概算費用 【充当財源(見込)】	維持修繕 222千円 財源:一般財源	維持修繕 222千円 財源:一般財源	維持修繕 222千円 財源:一般財源	維持修繕 222千円 財源:一般財源	維持修繕 222千円 財源:一般財源	維持修繕 1,110千円 財源:一般財源

個別施設計画(個票)

公舎No.46

施設名／棟名	高梨合同公舎(1号棟)			財産区分	行政財産								
所在地	一関市萩莊字高梨南方39-1			施設類型	職員公舎								
都市計画区域	都市計画区域内			用途地域	一種低層住居専用地域								
その他区域													
敷地面積	499.95m ²		建築面積	181.85m ²	延床面積	306.28m ²							
構 造	鉄筋コンクリート造			階 数	地上2階								
竣工年度 (建築年月)	1985年3月26日 経過年数 R2.4.1現在				35								
利用状況	R2年度は4戸数のうち4戸入居している。												
社会情勢等変化の対応/ 公共施設の有効活用	今後も職員公舎として必要である。												
主な設備	E V 給 水 排 水 給 湯 消 火	弱電設備:テレビ共同受信設備 水道直結方式・公共水道 公共下水道 局所式・ガス湯沸器											
劣化度調査	なし												
定期点検	H27～R1建物点検(早急に改修する指摘事項なし)												
修繕工事履歴	R1 屋外該当修繕他 103千円 H30 修理繕他 121千円、給湯設備更新 4,750千円、H30.8火災警報器更新 H29 修理繕他 49千円 H28 浴槽換気扇交換修繕他 141千円 H27 アクリル板補修修繕 45千円												
直近5年の維持修繕・改修費	計 R1 H30 H29 H28 H27 計	維持修繕 103 4,871 49 141 45 5,209	改修 103 121 49 141 45 459	更新 4,750	計 維持修繕 改修 更新	維持修繕 改修 更新	維持修繕 改修 更新						

【優先度評価】

建物性能	中～低
劣化度診断	A異常無
利用度	高～中
1次評価	維持管理
重要性	45:代替施設有(賃貸アパート、家賃補助) △15:多用途使用見込み無
見通し	
2次評価	IV(40点未満)

【総合判定】

総合判定／優先度	維持管理	優先度5			
評価結果 (コメント)	計画的に施設の修繕・改修を行なながら、施設を維持管理する。				

長寿命化等対策 の方向性	日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行なながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長するとともに、経費の平準化を図る。
-----------------	--

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容			日常点検に基づく維持修繕			
概算費用 【充当財源(見込)】	維持修繕 150千円 財源:一般財源	維持修繕 150千円 財源:一般財源	維持修繕 150千円 財源:一般財源	維持修繕 150千円 財源:一般財源	維持修繕 150千円 財源:一般財源	維持修繕 750千円 財源:一般財源

個別施設計画(個票)

公舎No.47

施設名／棟名	高梨合同公舎(2号棟)			財産区分	行政財産							
所在地	一関市萩原字高梨南方39-1			施設類型	職員公舎							
都市計画区域	都市計画区域内			用途地域	一種低層住居専用地域							
その他区域												
敷地面積	966.26m ²	建築面積	254.31m ²	延床面積	437.8m ²							
構 造	鉄筋コンクリート造			階 数	地上2階							
竣工年度 (建築年月)	1985年3月26日 R2.4.1現在				35							
利用状況	R2年度は8戸数のうち7戸入居している。											
社会情勢等変化の対応/ 公共施設の有効活用	今後も職員公舎として必要である。											
その他 E V 給 水 排 水 給 湯 消 火	弱電設備:テレビ共同受信設備 水道直結方式・公共水道 公共下水道 局所式・ガス湯沸器											
劣化度調査	なし											
定期点検	H27～R1建蔽物点検(早急に改修する指摘事項なし)											
修繕工事履歴	R1 廊下アクリル板交換修繕 15千円 H31.3給湯設備更新(工事請負費4,749千円) H30.8火災警報器更新 H28 浴室換気扇交換修繕他 141千円 H27 給湯設備修繕他 284千円											
直近5年の維持修繕・改修費	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新
R1												
H30												
H29												
H28	141	141			4,749							
H27	284	284			4,749							
計	425	425										

【優先度評価】	
建物性能	高～中
劣化及診断	A異常無
利用度	高～中
1次評価	維持管理
重要性	△5:代替施設有(賃貸アパート、家賃補助)
見通し	△15:多用途使用見込み無
2次評価	IV(40点未満)

【総合判定】	
総合判定／優先度	維持管理 優先度6
評価結果 (コメント)	計画的に施設の修繕・改修を行なながら、施設を維持管理する。

長寿命化等対策 の方向性	日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行いながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長とともに、経費の平準化を図る。
-----------------	--

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容		日常点検に基づく維持修繕			→	
概算費用 【充当財源(見込)】	維持修繕 215千円 財源:一般財源	維持修繕 215千円 財源:一般財源	維持修繕 215千円 財源:一般財源	維持修繕 215千円 財源:一般財源	維持修繕 215千円 財源:一般財源	維持修繕 1,075千円 財源:一般財源

個別施設計画(個票)

公舎No.48

施設名／棟名	中里合同公舎A棟			財産区分	行政財産							
所在地	一関市上日照64.65-2(9-15-2)			施設類型	職員公舎							
都市計画区域	都市計画区域内			用途地域	第一種中高層住居専用地域							
その他区域												
敷地面積	541.19m ²		建築面積	200.87m ²	延床面積	368.31m ²						
構 造	鉄筋コンクリート造			階 数	地上2階							
竣工年度 (建築年月)	2001年3月27日		経過年数	R2.4.1現在	19							
利用状況	R2年度は4戸数のうち4戸入居している。											
社会情勢等変化の対応/ 公共施設の有効活用	今後も職員公舎として必要である。											
主な設備	その他 E V 給水 排水 給湯 消火											
	弱電設備:テレビ共同受信設備 水道直結方式・公共水道 公共下水道 局所式・ガス湯沸器											
劣化度調査	なし											
定期点検	H27～R1建物点検(早急に改修する指摘事項なし)											
修繕工事履歴	R1 ガラス交換修繕他 112千円 H30 洗面所スイッチ修繕他 316千円、H30.8火災警報器更新 H29 流し台排水詰まり修繕他 78千円 H28 浴室排水管詰まり等修繕 96千円 H27 浴室換気扇交換修繕 137千円											
直近5年の維持修繕・改修費	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新
	R1	112	112									
	H30	316	316									
	H29	78	78									
	H28	96	96									
	H27	137	137									
	計	739	739									

【優先度評価】

建物性能	高～中
劣化度診断	A異常無
利用度	高～中
1次評価	維持管理
重要性	△5:代替施設有(賃貸アパート、家賃補助)
見通し	△15:多用途使用見込み無
2次評価	IV(40点未満)

【総合判定】

総合判定／優先度	維持管理	優先度6			
評価結果 (コメント)	計画的に施設の修繕・改修を行なながら、施設を維持管理する。				

長寿命化等対策 の方向性	日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行いながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長とともに、経費の平準化を図る。
-----------------	--

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容		日常点検に基づく維持修繕			→	
概算費用 【充当財源(見込)】	維持修繕 180千円 財源:一般財源	維持修繕 180千円 財源:一般財源	維持修繕 180千円 財源:一般財源	維持修繕 180千円 財源:一般財源	維持修繕 180千円 財源:一般財源	維持修繕 900千円 財源:一般財源

個別施設計画(個票)

公舎No.49

施設名／棟名	中里合同公舎B棟			財産区分	行政財産					
所在地	一関市上日照64.65-2(9-15-2)			施設類型	職員公舎					
都市計画区域	都市計画区域内 防火地域指定なし			用途地域	第一種中高層住居専用地域					
その他区域										
敷地面積	541.19m ²			建築面積	200.87m ²	延床面積	368.31m ²			
構 造	鉄筋コンクリート造			階 数	地上2階					
竣工年度 (建築年月)	2001年3月27日 R2.4.現在				19					
利用状況	R2年度は4戸数のうち4戸入居している。									
社会情勢等変化の対応/ 公共施設の有効活用	今後も職員公舎として必要である。									
主な設備	その他 E V 給水 排水 給湯 消火									
	弱電設備:テレビ共同受信設備 水道直結方式・公共水道 公共下水道 局所式・ガス湯沸器									
劣化度調査	なし									
定期点検	H27～R1建物点検(早急に改修する指摘事項なし)									
修繕工事履歴	R1 換気扇交換修繕他 86千円 H30 浴室換気扇交換修繕他 48千円、H30.8火災警報器更新 H28 ガス給湯設備修繕他 227千円 H27 暖房便座交換修繕他 92千円									
直近5年の維持修繕・改修費	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新		
R1	86	86								
H30	48	48								
H29										
H28	227	227								
H27	92	92								
計	453	453								

【優先度評価】

建物性能	高～中
劣化度診断	A異常無
利用度	高～中
1次評価	維持管理
重要性	45:代替施設有(賃貸アパート、家賃補助)
見通し	△15:多用途使用見込み無
2次評価	IV(40点未満)

【総合判定】

総合判定／優先度	維持管理	優先度6			
評価結果 (コメント)	計画的に施設の修繕・改修を行なながら、施設を維持管理する。				

長寿命化等対策 の方向性	日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行いながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長とともに、経費の平準化を図る。
-----------------	--

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容			日常点検に基づく維持修繕			
概算費用 【充当財源(見込)】	維持修繕 180千円 財源:一般財源	維持修繕 180千円 財源:一般財源	維持修繕 180千円 財源:一般財源	維持修繕 180千円 財源:一般財源	維持修繕 180千円 財源:一般財源	維持修繕 900千円 財源:一般財源

個別施設計画(個票)

公舎No.50

施設名／棟名	中里合同公舎C棟	財産区分	行政財産									
所在地	一関市上日照64.65-2(9-15-2)	施設類型	職員公舎									
都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	指定なし									
その他区域												
敷地面積	541.19m ²	建築面積	139.45m ²									
構造	鉄筋コンクリート造	階数	地上2階									
竣工年度 (建築年月)	2001年3月27日	経過年数	19									
R2.4.1現在												
利用状況	R2年度は4戸数のうち4戸入居している。											
社会情勢等変化の対応/ 公共施設の有効活用	今後も職員公舎として必要である。											
その他 E V 主な設備 冷暖房 熱源 給水 排水 給湯 消火	弱電設備・テレビ共同受信設備 局所暖房方式(FFストーブ等)、局所冷暖房方式(エアコン等) 水道直結方式・公共水道 公共下水道 局所式・ガス湯沸器											
劣化度調査	なし											
定期点検	H27～R1建築物点検(早急に改修する指摘事項なし)											
修繕工事履歴	R1 台所混合栓修繕 43千円 H30.8 火災警報器更新 H29 郵便受箱修繕 15千円 H28 郵便受箱修繕 15千円											
直近5年の維持修繕・改修費	計 43 R1 43 H30 15 H29 15 H28 15 H27 計 73	維持修繕	改修	更新	計 43 R1 43 H30 15 H29 15 H28 15 H27 計 73	維持修繕	改修	更新	計 43 R1 43 H30 15 H29 15 H28 15 H27 計 73	維持修繕	改修	更新

【優先度評価】

建物性能	高～中
劣化度診断	A異常無
利用度	高～中
1次評価	維持管理
重要性	△45:代替施設有(賃貸アパート、家賃補助) △15:多用途使用見込み無
見通し	IV(40点未満)
2次評価	

【総合判定】

総合判定／優先度	維持管理	優先度6			
評価結果 (コメント)	計画的に施設の修繕・改修を行いながら、施設を維持管理する。				

長寿命化等対策 の方向性	日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行いながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。 これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長するとともに、経費の平準化を図る。
-----------------	--

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容		日常点検に基づく維持修繕				
概算費用 【充当財源(見込)】	維持修繕 91千円 財源:一般財源	維持修繕 91千円 財源:一般財源	維持修繕 91千円 財源:一般財源	維持修繕 91千円 財源:一般財源	維持修繕 91千円 財源:一般財源	維持修繕 455千円 財源:一般財源

個別施設計画(個票)

公舎No.51

施設名／棟名	久保田職員公舎(単身用)			財産区分	行政財産							
所在地	一関市千厩町千厩久保田16-1			施設類型	職員公舎							
都市計画区域	都市計画区域内			用途地域	指定なし							
その他区域												
敷地面積	1954m ²		建築面積	429.74m ²	延床面積	1,388.22m ²						
構 造	鉄筋コンクリート造			階 数	地上4階							
竣工年度 (建築年月)	1993年3月22日 R2.4.1現在				27							
利用状況	R2年度は25戸数のうち18戸入居している。											
社会情勢等変化の対応/ 公共施設の有効活用	今後も職員公舎として必要である。											
主な設備 E V 給 水 排 水 給 湯 消 火	弱電設備:テレビ共同受信設備 加圧送水方式・公共水道、タンク類(FRP製) 浄化槽 局所式・ガス湯沸器											
劣化度調査												
定期点検	H27～R1建築物点検(早急に改修する指摘事項なし)											
修繕工事履歴	R1 浄化槽修繕 374千円 H30 換気扇修繕他 838千円、H31.3給湯設備更新(工事費 5,331千円 久保田公舎世帯・単身31戸) H29 換気扇修繕 1,183千円 H28 台替え他 903千円 H27 電動水抜閉鎖装置修繕他 701千円											
直近5年の維持修繕・改修費	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新
R1	374	374										
H30	6,169	838			5,331							
H29	1,183	1,183										
H28	903	903										
H27	701	701										
計	9,330	3,999			5,331							

【優先度評価】

建物性能	高～中
劣化度診断	△異常無
利用度	低
1次評価	維持管理
重要性	45:代替施設有(賃貸アパート、家賃補助) △15:多用途使用見込み無
見通し	
2次評価	IV(40点未満)

【総合判定】

総合判定／優先度	維持管理	優先度6			
評価結果 (コメント)	計画的に施設の修繕・改修を行なながら、施設を維持管理する。				

長寿命化等対策 の方向性	日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行いながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長するとともに、経費の平準化を図る。
-----------------	--

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容			日常点検に基づく維持修繕			
概算費用 【充当財源(見込)】	維持修繕 680千円 財源:一般財源	維持修繕 680千円 財源:一般財源	維持修繕 680千円 財源:一般財源	維持修繕 680千円 財源:一般財源	維持修繕 680千円 財源:一般財源	維持修繕 3,400千円 財源:一般財源

個別施設計画(個票)

公舎No.52

施設名／棟名	久保田職員公舎(世帯用)	財産区分	行政財産									
所在地	一関市千厩町千厩久保田16-1	施設類型	職員公舎									
都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	指定なし									
その他区域		用途地域	指定なし									
敷地面積	1,954m ²	建築面積	176.68m ²									
構 造	鉄筋コンクリート造	階 数	地上3階									
竣工年度 (建築年月)	1993年3月22日	経過年数	R2.4.1現在									
			27									
利用状況	R2年度は6戸数のうち4戸入居している。											
社会情勢等変化の対応/ 公共施設の有効活用	今後も職員公舎として必要である。											
その他 E V 給 水 排 水 給 湯 消 火	弱電設備:テレビ共同受信設備 加圧送水方式・公共水道、タンク類(FRP製) 浄化槽 局所式・ガス湯沸器											
劣化度調査												
定期点検	H27～R1建築物点検(早急に改修する指摘事項なし)											
修繕工事履歴	H31 総戸張替え修繕(6室分)他 506千円 H30 営光灯非常ハーテリ一修繕 24千円、H31.3給湯設備更新(工事費 5,331千円 久保田公舎世帯・単身31戸) H29 混合栓修繕他 348千円 H28 水抜装置吸弁交換他 300千円 H27 ガス給湯器修繕 498千円											
直近5年の維持修繕・改修費	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新
R1	506	506										
H30	5,355	24			5,331							
H29	348	348										
H28	300	300										
H27	498	498			0	5,331						
計	7,007	1,676										

【優先度評価】

建物性能	高
劣化度診断	A異常無
利用度	低
1次評価	維持管理
重要性	40:代替施設有(賃貸アパート、家賃補助) △20:多用途使用見込み無
見通し	
2次評価	IV(40点未満)

【総合判定】

総合判定／優先度	維持管理	優先度6			
評価結果 (コメント)	計画的に施設の修繕・改修を行なながら、施設を維持管理する。				

長寿命化等対策 の方向性	日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行いながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長するとともに、経費の平準化を図る。
-----------------	--

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容			日常点検に基づく維持修繕			
概算費用 【充当財源(見込)】	維持修繕 220千円 財源:一般財源	維持修繕 220千円 財源:一般財源	維持修繕 220千円 財源:一般財源	維持修繕 220千円 財源:一般財源	維持修繕 220千円 財源:一般財源	維持修繕 1,100千円 財源:一般財源

個別施設計画(個票)

公舎No.53

施設名／棟名	摩王合同宿舎			財産区分	行政財産						
所在地	一関市千厩町千厩字摩王70-2			施設類型	職員公舎						
都市計画区域	都市計画区域内			防火地域	指定なし						
その他区域				用途地域	一種低層住居専用地						
敷地面積	2,202m ²			建築面積	132.47m ²	延床面積	452.57m ²				
構 造	鉄筋コンクリート造			階 数	地上3階						
竣工年度 (建築年月)	1971年3月1日 経過年数 R2.4.現在				49						
利用状況	R2年度は11戸数のうち6戸入居している。										
社会情勢等変化の対応/ 公共施設の有効活用	将来的には、千厩地区は久保田職員公舎へ集約化の検討も必要。										
主な設備	その他 E V 給 水 排 水 給 湯 消 火	弱電設備:テレビ共同受信設備 加圧送水方式・公共水道、タンク類(FRP製) 浄化槽 局所式・ガス湯沸器									
劣化度調査											
定期点検	H27～R1建築物点検(早急に改修する指摘事項なし)										
修繕工事履歴	R1 施工替え他 163千円 H30 防火扉ドアクローザー他 48千円、H31.3 給湯設備1戸更新 H29 玄関、天井等漏水修繕他 916千円 H28 台所水栓漏水修繕他 266千円 H27 ガス給湯器修繕他 647千円										
直近5年の維持修繕・改修費	計 R1 H30 H29 H28 H27 計	維持修繕 163 48 916 266 647 2,040	改修 163 48 916 266 647 2,040	更新 0	計 維持修繕 改修 更新	維持修繕 改修 更新	維持修繕 改修 更新				

【優先度評価】

建物性能	中～低
劣化度診断	目異常有(経過観察)
利用度	高～中
1次評価	修繕・改修
重要性	45:代替施設有(賃貸アパート、家賃補助) △20:多用途使用見込み無
見通し	
2次評価	IV(40点未満)

【総合判定】

総合判定／優先度	修繕改修	優先度5			
評価結果 (コメント)	将来的に久保田単身公舎へ集約したのち、用途廃止。				

長寿命化等対策 の方向性	日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行いながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長するとともに、経費の平準化を図る。
-----------------	--

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容			日常点検に基づく維持修繕			
概算費用 【充当財源(見込)】	維持修繕 222千円 財源:一般財源	維持修繕 222千円 財源:一般財源	維持修繕 222千円 財源:一般財源	維持修繕 222千円 財源:一般財源	維持修繕 222千円 財源:一般財源	維持修繕 1,110千円 財源:一般財源

個別施設計画(個票)

公舎No.54

施設名／棟名	摩王合同公舎			財産区分	行政財産								
所在地	一関市千厩町千厩字摩王70-2			施設類型	職員公舎								
都市計画区域	都市計画区域内			防火地域	指定なし								
その他区域				用途地域	一種低層住居専用地								
敷地面積	2202m ²		建築面積	179.27m ²	延床面積	537.81m ²							
構 造	鉄筋コンクリート造			階 数	地上3階								
竣工年度 (建築年月)	1971年3月1日		経過年数	R2.4.1現在	49								
利用状況	R2年度は12戸数のうち6戸入居している。												
社会情勢等変化の対応/ 公共施設の有効活用	今後も職員公舎として必要である。												
主な設備	E V 給 水 排 水 給 湯 消 火	弱電設備:テレビ共同受信設備 加圧送水方式・公共水道、タンク類(FRP製) 浄化槽 局所式・ガス湯沸器											
劣化度調査													
定期点検	H27～R1建築物点検(早急に改修する指摘事項なし)												
修繕工事履歴	R1 淨化槽送風機逆止弁交換修繕 54千円 H30 シャワーヘッド修繕 132千円、H30.8 火災警報器更新 H29 脱水槽ボルタップ修繕 944千円 H28 塗装室換気扇取替え 53千円 H27 換気扇取替 39千円												
直近5年の維持修繕・改修費	計 R1 H30 H29 H28 H27 計	維持修繕 54 132 944 53 39 1,222	改修 54 132 944 53 39 1,222	更新	計 維持修繕 改修 更新	維持修繕 改修 更新	計 維持修繕 改修 更新						

【優先度評価】

建物性能	中～低
劣化度診断	目異常有(経過観察)
利用度	高～中
1次評価	修繕・改修
重要性	45:代替施設有(賃貸アパート、家賃補助) △15:多用途使用見込み無
見通し	
2次評価	IV(40点未満)

【総合判定】

総合判定／優先度	修繕・改修	優先度5			
評価結果 (コメント)	計画的に施設の修繕・改修を行なながら、施設を維持管理する。				

長寿命化等対策 の方向性	日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行いながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長するとともに、経費の平準化を図る。
-----------------	--

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容			日常点検に基づく維持修繕			
概算費用 【充当財源(見込)】	維持修繕 264千円 財源:一般財源	維持修繕 264千円 財源:一般財源	維持修繕 264千円 財源:一般財源	維持修繕 264千円 財源:一般財源	維持修繕 264千円 財源:一般財源	維持修繕 1,320千円 財源:一般財源

個別施設計画(個票)

公舎No.55

施設名／棟名	柿ノ木沢合同公舎			財産区分	行政財産							
所在地	大船渡市盛町字柿ノ木沢20-2			施設類型	職員公舎							
都市計画区域	都市計画区域内			用途地域	第一種中高層住居専用地域							
その他区域												
敷地面積	1503.38m ²		建築面積	273.75m ²	延床面積	821.25m ²						
構 造	鉄筋コンクリート造			階 数	地上3階							
竣工年度 (建築年月)	1964年3月25日		経過年数	R2.4.1現在	56							
利用状況	R2年度は18戸数のうち12戸入居している。											
社会情勢等変化の対応/ 公共施設の有効活用	今後も職員公舎として必要である。											
その他 E V 給 水 排 水 給 湯 消 火	弱電設備:テレビ共同受信設備 高層水槽方式・公共水道、タンク類(FRP製) 公共下水道 局所式・ガス湯沸器											
劣化度調査	なし											
定期点検	H27～R1建物点検(早急に改修する指摘事項なし)											
修繕工事履歴	R1 202号トイレ扉修繕 20千円、R1火災報知器更新 H30 105号室浴室換気扇交換 19千円 H29 高架水槽配管修繕 576千円 H28 階段照明修繕 386千円											
直近5年の維持修繕・改修費	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新
R1	20	20										
H30	19	19										
H29	576	576										
H28	386	386										
H27	0											
計	1,001	1,001										

(優先度評価)

建物性能	中～低		
劣化度診断	目異常有(経過観察)		
利用度	高～中		
1次評価	修繕・改修		
重要性	45:代替施設有(賃貸アパート、家賃補助)		
見通し	△15:多用途使用見込み無		
2次評価	IV(40点未満)		

【総合判定】

総合判定／優先度	修繕・改修	優先度4			
評価結果 (コメント)	計画的に施設の修繕・改修を行なながら、施設を維持管理する。				

長寿命化等対策 の方向性	日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行いながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長するとともに、経費の平準化を図る。
-----------------	--

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容			日常点検に基づく維持修繕			→
概算費用 【充当財源(見込)】	維持修繕 402千円 財源:一般財源	維持修繕 402千円 財源:一般財源	維持修繕 402千円 財源:一般財源	維持修繕 402千円 財源:一般財源	維持修繕 402千円 財源:一般財源	維持修繕 2,010千円 財源:一般財源

個別施設計画(個票)

公舎No.56

施設名／棟名	中野合同公舎			財産区分	行政財産								
所在地	大船渡市立根町字中野35-16			施設類型	職員公舎								
都市計画区域	都市計画区域内			用途地域	第一種住宅地域								
その他区域													
敷地面積	1,503.38m ²		建築面積	177.04m ²	延床面積	531.12m ²							
構 造	鉄筋コンクリート造			階 数	地上3階								
竣工年度 (建築年月)	1969年3月1日		経過年数	R2.4.1現在	51								
利用状況	R2年度は12戸数のうち12戸入居している。												
社会情勢等変化の対応/ 公共施設の有効活用	今後も職員公舎として必要である。												
主な設備	その他 E V 給 水 排 水 給 湯 消 火	弱電設備:テレビ共同受信設備 加圧送水方式・公共水道、タンク類(FRP製) 公共下水道 局所式・ガス湯沸器											
劣化度調査	なし												
定期点検	H27～R1建物点検(早急に改修する指摘事項なし)												
修繕工事履歴	R1 公舎コンセント修繕他 267千円 H30 207給湯機等修繕他 321千円 H29 108号給湯設備交換他 590千円、H29 給湯器更新工事 1,944千円 H28 淨化槽ポンプベルト交換他 407千円												
直近5年の維持修繕・改修費	計 R1 H30 H29 H28 H27 計	維持修繕 267 321 590 407 3,529	改修 2,265 0	更新 1,944	計 維持修繕 改修 更新	維持修繕 260 260 260 260 260	改修 260 260 260 260 1,300						

【優先度評価】

建物性能	中～低
劣化度診断	△異常有(経過観察)
利用度	高～中
1次評価	修繕・改修
重要性	△5:代替施設有(賃貸アパート、家賃補助)
見通し	△15:多用途使用見込み無
2次評価	IV(40点未満)

【総合判定】

総合判定／優先度	維持管理	優先度5			
評価結果 (コメント)	計画的に施設の修繕・改修を行なながら、施設を維持管理する。				

長寿命化等対策 の方向性	日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行いながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長とともに、経費の平準化を図る。
-----------------	--

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容			日常点検に基づく維持修繕			
概算費用 【充当財源(見込)】	維持修繕 260千円 財源:一般財源	維持修繕 260千円 財源:一般財源	維持修繕 260千円 財源:一般財源	維持修繕 260千円 財源:一般財源	維持修繕 260千円 財源:一般財源	維持修繕 1,300千円 財源:一般財源

個別施設計画(個票)

公舎No.57

施設名／棟名	中野合同宿舎(1号棟)			財産区分	行政財産						
所在地	大船渡市立根町字中野35-16			施設類型	職員公舎						
都市計画区域	都市計画区域内			用途地域	第一種住宅地域						
その他区域											
敷地面積	1,333.34m ²			建築面積	154.07m ²	延床面積	454.43m ²				
構 造	鉄筋コンクリート造			階 数	地上3階						
竣工年度 (建築年月)	1969年3月1日			経過年数	R2.4.1現在						
					51						
利用状況	R2年度は12戸数のうち12戸入居している。										
社会情勢等変化の対応/ 公共施設の有効活用	今後も職員公舎として必要である。										
主な設備	その他 E V 給 水 排 水 給 湯 消 火	弱電設備:テレビ共同受信設備 加圧送水方式・公共水道、タンク類(FRP製) 公共下水道 局所式・ガス湯沸器									
劣化度調査	なし										
定期点検	H27～R1建物点検(早急に改修する指摘事項なし)										
修繕工事履歴	R1 204号室給湯器交換 120千円、R1火災警報器更新 H30 201号網戸交換他 689千円 H29 302給湯設備交換他 499千円 H28 203号給湯設備交換他 119千円										
直近5年の維持修繕・改修費	計 R1 H30 H29 H28 H27 計	維持修繕 120 689 499 119 1,427	改修 120 689 499 119 1,427	更新	計 120 689 499 119 1,427	維持修繕 改修 更新	計 120 689 499 119 1,427	維持修繕 改修 更新			

【優先度評価】

建物性能	中～低
劣化度診断	□異常有(経過観察)
利用度	高～中
1次評価	修繕・改修
重要性	△5:代替施設有(賃貸アパート、家賃補助)
見通し	△15:多用途使用見込み無
2次評価	IV(40点未満)

【総合判定】

総合判定／優先度	修繕改修	優先度5			
評価結果 (コメント)	計画的に施設の修繕・改修を行なながら、施設を維持管理する。				

長寿命化等対策 の方向性	日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行いながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長するとともに、経費の平準化を図る。
-----------------	--

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容			日常点検に基づく維持修繕			
概算費用 【充当財源(見込)】	維持修繕 223千円 財源:一般財源	維持修繕 223千円 財源:一般財源	維持修繕 223千円 財源:一般財源	維持修繕 223千円 財源:一般財源	維持修繕 223千円 財源:一般財源	維持修繕 1,115千円 財源:一般財源

個別施設計画(個票)

公舎No.58

施設名／棟名	中野合同宿舎(2号棟)			財産区分	行政財産					
所在地	大船渡市立根町字中野35-16			施設類型	職員公舎					
都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	指定なし	用途地域	第一種住宅地域					
その他区域										
敷地面積	1,503.38m ²	建築面積	89.66m ²	延床面積	272.95m ²					
構 造	鉄筋コンクリート造			階 数	地上3階					
竣工年度 (建築年月)	1977年3月5日 経過年数 R2.4.現在				43					
利用状況	R2年度は5戸数のうち5戸入居している。									
社会情勢等変化の対応/ 公共施設の有効活用	今後も職員公舎として必要である。									
主な設備 その他 E V 給水 排水 給湯 消火	弱電設備:テレビ共同受信設備 加圧送水方式・公共水道、タンク類(FRP製) 公共下水道 局所式・ガス湯沸器									
劣化度調査	なし									
定期点検	H27～R1建物点検(早急に改修する指摘事項なし)									
修繕工事履歴	R1 管理人室漏水修繕 13千円、R1火災警報器更新 H29 105号給湯設備交換 105千円									
直近5年の維持修繕・改修費	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新		
R1	13	13								
H30	105	105								
H29										
H28										
H27										
計	118	118								

【優先度評価】

建物性能	中～低
劣化度診断	日異常有(経過観察)
利用度	高～中
1次評価	修繕・改修
重要性	△45:代替施設有(賃貸アパート、家賃補助)
見通し	△15:多用途使用見込み無
2次評価	IV(40点未満)

【総合判定】

総合判定／優先度	修繕改修	優先度5			
評価結果 (コメント)	計画的に施設の修繕・改修を行なながら、施設を維持管理する。				

長寿命化等対策 の方向性	日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行いながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長とともに、経費の平準化を図る。
-----------------	--

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容			日常点検に基づく維持修繕			
概算費用 【充当財源(見込)】	維持修繕 134千円 財源:一般財源	維持修繕 134千円 財源:一般財源	維持修繕 134千円 財源:一般財源	維持修繕 134千円 財源:一般財源	維持修繕 134千円 財源:一般財源	維持修繕 670千円 財源:一般財源

個別施設計画(個票)

公舎No.59

施設名／棟名	中井沢合同公舎(1号棟)			財産区分	行政財産				
所在地	大船渡市猪川町中井沢56-2			施設類型	職員公舎				
都市計画区域	都市計画区域内			用途地域	第一種住宅地域				
その他区域									
敷地面積	960.1m ²		建築面積	170.52m ²	延床面積	296.52m ²			
構 造	鉄筋コンクリート造			階 数	地上2階				
竣工年度 (建築年月)	1982年3月24日		経過年数	R2.4.1現在	38				
利用状況	R2年度は5戸数のうち5戸入居している。								
社会情勢等変化の対応/ 公共施設の有効活用	今後も職員公舎として必要である。								
主な設備	E V 給 水 排 水 給 湯 消 火	弱電設備:テレビ共同受信設備 水道直結方式・公共水道 公共下水道 局所式・ガス湯沸器							
劣化度調査	なし								
定期点検	H27～R1建物点検(早急に改修する指摘事項なし)								
修繕工事履歴	R1 1-1蛇口交換 9千円、H31下水道接続工事(工事請負費:4,061千円)、R1火災警報器更新 H30 給排水修繕他 160千円、H30畳の表替え H29 1号排水つまり修繕他 35千円、給湯器更新工事 1,944千円 H28 洋化槽ポンプベルト交換他 94千円								
直近5年の維持修繕・改修費	計 R1 H30 H29 H28 H27 計	維持修繕 160 1,979 94 298	改修 9 35 94 6,005	更新 4,061 1,944	計 維持修繕 160 1,979 94 298	改修 9 35 94 6,005	更新 4,061 1,944		

【優先度評価】

建物性能	高～中
劣化度診断	目異常有(経過観察)
利用度	高～中
1次評価	維持管理
重要性	45:代替施設有(賃貸アパート、家賃補助)
見通し	△15:多用途使用見込み無
2次評価	IV(40点未満)

【総合判定】

総合判定／優先度	維持管理	優先度6			
評価結果 (コメント)	計画的に施設の修繕・改修を行なながら、施設を維持管理する。				

長寿命化等対策 の方向性	日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行いながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長するとともに、経費の平準化を図る。
-----------------	--

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容			日常点検に基づく維持修繕			→
概算費用 【充当財源(見込)】	維持修繕 145千円 財源:一般財源	維持修繕 145千円 財源:一般財源	維持修繕 145千円 財源:一般財源	維持修繕 145千円 財源:一般財源	維持修繕 145千円 財源:一般財源	維持修繕 725千円 財源:一般財源

個別施設計画(個票)

公舎No. 60

施設名／棟名	中井沢合同公舎(2号棟)			財産区分	行政財産							
所在地	大船渡市猪川町中井沢56-2			施設類型	職員公舎							
都市計画区域	都市計画区域内			用途地域	第一種住宅地域							
その他区域												
敷地面積	598.69m ²		建築面積	165.69m ²	延床面積	271.53m ²						
構 造	鉄筋コンクリート造			階 数	地上2階							
竣工年度 (建築年月)	1982年3月24日		経過年数	R2.4.1現在	38							
利用状況	R2年度は5戸数のうち5戸入居している。											
社会情勢等変化の対応/ 公共施設の有効活用	今後も職員公舎として必要である。											
主な設備 その他 E V 給 水 排 水 給 湯 消 火	弱電設備:テレビ共同受信設備 水道直結方式・公共水道 公共下水道 局所式・ガス湯沸器											
劣化度調査	なし											
定期点検	H27～R1建物点検(早急に改修する指摘事項なし)											
修繕工事履歴	R1 2-9タンク内ボールタップ交換 5千円、R1火災警報器更新 H30 10号流し水漏れ修繕 21千円、H30墨の表替え H28 7号室浴室タイル修繕他 359千円											
直近5年の維持修繕・改修費	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新
R1	4,066		5	4,061								
H30		21										
H29		0										
H28	359		359									
H27	0											
計	4,446		385	4,061								

【優先度評価】

建物性能	高～中			
劣化度診断	A異常無			
利用度	高～中			
1次評価	維持管理			
重要性	△5:代替施設有(賃貸アパート、家賃補助)			
見通し	△15:多用途使用見込み無			
2次評価	IV(40点未満)			

【総合判定】

総合判定／優先度	維持管理	優先度6		
評価結果 (コメント)	計画的に施設の修繕・改修を行なながら、施設を維持管理する。			

長寿命化等対策 の方向性	日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行いながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長するとともに、経費の平準化を図る。
-----------------	--

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容			日常点検に基づく維持修繕			
概算費用 【充当財源(見込)】	維持修繕 133千円 財源:一般財源	維持修繕 133千円 財源:一般財源	維持修繕 133千円 財源:一般財源	維持修繕 133千円 財源:一般財源	維持修繕 133千円 財源:一般財源	維持修繕 665千円 財源:一般財源

個別施設計画(個票)

公舎No.61

施設名／棟名	堰口合同公舎			財産区分	行政財産							
所在地	大船渡市立根町字堰口25-10			施設類型	職員公舎							
都市計画区域	都市計画区域内			用途地域	第二種中高層住居専用地域							
その他区域												
敷地面積	2,285.64m ²		建築面積	272.25m ²	延床面積	584.25m ²						
構 造	鉄筋コンクリート造			階 数	地上3階							
竣工年度 (建築年月)	1982年3月24日		経過年数	R2.4.1現在	38							
利用状況	R2年度は13戸数のうち11戸入居している。											
社会情勢等変化の対応/ 公共施設の有効活用	今後も職員公舎として必要である。											
主な設備 その他 E V 給水 排水 給湯 消火	弱電設備:テレビ共同受信設備 加圧送水方式・公共水道、タンク類(FRP製) 公共下水道 局所式・ガス湯沸器											
劣化度調査	なし											
定期点検	H27～R1建物点検(早急に改修する指摘事項なし)											
修繕工事履歴	H30 自動火災報知設備修繕 31千円 H29 3階トイレ換気扇修繕他 121千円 H28 管理人室網戸窓枠交換他 22千円											
直近5年の維持修繕・改修費	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新
R1												
H30	31	31										
H29	121	121										
H28	22	22										
H27												
計	174	174										

【優先度評価】

建物性能	高～中		
劣化度診断	B異常有(経過観察)		
利用度	高～中		
1次評価	維持管理		
重要性	45:代替施設有(賃貸アパート、家賃補助)		
見通し	△15:多用途使用見込み無		
2次評価	IV(40点未満)		

【総合判定】

総合判定／優先度	修繕・改修	優先度6			
評価結果 (コメント)	計画的に施設の修繕・改修を行なながら、施設を維持管理する。				

長寿命化等対策 の方向性	日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行いながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長するとともに、経費の平準化を図る。
-----------------	--

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容			日常点検に基づく維持修繕			
概算費用 【充当財源(見込)】	維持修繕 286千円 財源:一般財源	維持修繕 286千円 財源:一般財源	維持修繕 286千円 財源:一般財源	維持修繕 286千円 財源:一般財源	維持修繕 286千円 財源:一般財源	維持修繕 1,430千円 財源:一般財源

個別施設計画(個票)

公舎No.62

施設名／棟名	猪川单身公舎			財産区分	行政財産							
所在地	大船渡市立根町字堰口25-22			施設類型	職員公舎							
都市計画区域	都市計画区域内 防火地域指定なし			用途地域	第一種住宅地域							
その他区域												
敷地面積	2,202m ²		建築面積	381.81m ²	延床面積	1,081.33m ²						
構 造	鉄筋コンクリート造			階 数	地上3階							
竣工年度 (建築年月)	1990年3月12日 R2.4.1現在				30							
利用状況	R2年度は24戸数のうち24戸入居している。											
社会情勢等変化の対応/ 公共施設の有効活用	今後も職員公舎として必要である。											
主な設備 その他 E V 給 水 排 水 給 湯 消 火	弱電設備:テレビ共同受信設備 加圧送水方式・公共水道、タンク類(FRP製) 浄化槽 局所式・ガス湯沸器											
劣化度調査	なし											
定期点検	H27～R1建物点検(早急に改修する指摘事項なし)											
修繕工事履歴	R1 308号、208号漏水修繕他 1,206千円 H30 202号室配管修繕他 16千円 H29 203号トイレ修繕他 59千円、H29 駐車場外灯交換他 144千円 H28 職員公舎屋表替修繕他 1,841千円、H28 給水ポンプ一式取替他 1,080千円 H27 給湯器交換他 604千円											
直近5年の維持修繕・改修費	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新
R1	1,206	1,206										
H30	16	16										
H29	203	203										
H28	2,921	1,841	1,080									
H27	604	604										
計	4,950	3,870	1,080									

【優先度評価】

建物性能	中～低		
劣化度診断	A異常無		
利用度	高～中		
1次評価	維持管理		
重要性	45:代替施設有(賃貸アパート、家賃補助)		
見通し	△15:多用途使用見込み無		
2次評価	IV(40点未満)		

【総合判定】

総合判定／優先度	修繕改修	優先度5		
評価結果 (コメント)	計画的に施設の修繕・改修を行なながら、施設を維持管理する。			

長寿命化等対策 の方向性	日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行いながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長するとともに、経費の平準化を図る。
-----------------	--

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容			日常点検に基づく維持修繕			→
概算費用 【充当財源(見込)】	維持修繕 530千円 財源:一般財源	維持修繕 530千円 財源:一般財源	維持修繕 530千円 財源:一般財源	維持修繕 530千円 財源:一般財源	維持修繕 530千円 財源:一般財源	維持修繕 2,650千円 財源:一般財源

個別施設計画(個票)

公舎No.63~65

施設名／棟名	松原公舎(5号、6号、10号、11号)			財産区分	行政財産					
所在地	釜石市松原町1丁目46			施設類型	職員公舎					
都市計画区域	都市計画区域内			防火地域	指定なし					
その他区域				用途地域	第一種住居地域					
敷地面積	466.97m ²			建築面積	138.84m ²	延床面積	138.84m ²			
構 造	木造			階 数	地上1階					
竣工年度 (建築年月)	1954年1月27日			経過年数	R2.4.1現在					
利用状況	R2年度は4戸数のうち4戸入居している。									
社会情勢等変化の対応/ 公共施設の有効活用	今後も職員公舎として必要である。									
主な設備 その他 E V 給水 排水 給湯 消防										
劣化度調査										
定期点検										
修繕工事履歴	R1 地デジ受信改善 121千円 H29 漏水修理他 90千円 H28 地デジアンテナ修繕他 225千円 H27 台所床補強等修繕他 477千円									
直近5年の維持修繕・改修費	計 R1 H30 H29 H28 H27 計	維持修繕 121 90 225 477 913	改修 121 90 225 477 913	更新	計 維持修繕 121 90 225 477 913	改修 121 90 225 477 913	更新			

【優先度評価】

建物性能	中～低
劣化度診断	C
利用度	高～中
1次評価	修繕・改修
重要性	△5:代替施設有(賃貸アパート、家賃補助) △15:多用途使用見込み無
見通し	
2次評価	IV(40点未満)

【総合判定】

総合判定／優先度	修繕改修	優先度4			
評価結果 (コメント)	計画的に施設の修繕・改修を行なながら、施設を維持管理する。				

長寿命化等対策 の方向性	日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行いながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長するとともに、経費の平準化を図る。
-----------------	--

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容			日常点検に基づく維持修繕			
概算費用 【充当財源(見込)】	維持修繕 68千円 財源:一般財源	維持修繕 68千円 財源:一般財源	維持修繕 68千円 財源:一般財源	維持修繕 68千円 財源:一般財源	維持修繕 68千円 財源:一般財源	維持修繕 340千円 財源:一般財源

個別施設計画(個票)

公舎No.66

施設名／棟名	大平合同公舎1号棟			財産区分	行政財産						
所在地	釜石市大平町2-3			施設類型	職員公舎						
都市計画区域	都市計画区域内			用途地域	第一種中高層住居専用地域						
その他区域											
敷地面積	1,928.43m ²			建築面積	195.6m ²	延床面積	586.8m ²				
構 造	鉄筋コンクリート造			階 数	地上3階						
竣工年度 (建築年月)	1963年7月25日			経過年数	R2.4現在						
					57						
利用状況	R2年度は6戸数のうち5戸入居している。										
社会情勢等変化の対応/ 公共施設の有効活用	今後も職員公舎として必要である。										
主な設備	その他 E V 給 水 排 水 給 湯 消 火	弱電設備:テレビ共同受信設備 高層水槽方式・公共水道、タンク類(FRP製) 公共下水道 局所式・ガス湯沸器									
劣化度調査	なし										
定期点検	H27～R1建物点検(早急に改修する指摘事項なし)										
修繕工事履歴	R1 脱衣室床修繕他 130千円、R1.9火災警報器更新 H30 出入口修繕他 276千円 H29 給水設備修繕 23千円 H27 壁入替修繕 3,111千円										
直近5年の維持修繕・改修費	計 R1 H30 H29 H28 H27 計	維持修繕 130 276 23 0 3,111 3,540	改修 130 276 23 3,111 3,540	更新	計 130 276 23 0 3,111 3,540	維持修繕 改修 更新	計 130 276 23 0 3,111 3,540	維持修繕 改修 更新			

【優先度評価】

建物性能	中～低
劣化度診断	B異常有(経過観察)
利用度	高～中
1次評価	修繕・改修
重要性	△5:代替施設有(賃貸アパート、家賃補助)
見通し	△15:多用途使用見込み無
2次評価	IV(40点未満)

【総合判定】

総合判定／優先度	修繕・改修	優先度4			
評価結果 (コメント)	計画的に施設の修繕・改修を行なながら、施設を維持管理する。				

長寿命化等対策 の方向性	日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行いながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長とともに、経費の平準化を図る。
-----------------	--

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容			日常点検に基づく維持修繕			
概算費用 【充当財源(見込)】	維持修繕 288千円 財源:一般財源	維持修繕 288千円 財源:一般財源	維持修繕 288千円 財源:一般財源	維持修繕 288千円 財源:一般財源	維持修繕 288千円 財源:一般財源	維持修繕 1,440千円 財源:一般財源

個別施設計画(個票)

公舎No.67

施設名／棟名	大平合同公舎2号棟			財産区分	行政財産							
所在地	釜石市大平町2-3			施設類型	職員公舎							
都市計画区域	都市計画区域内 防火地域指定なし			用途地域	第一種中高層住居専用地域							
その他区域												
敷地面積	1,928.43m ²		建築面積	195.6m ²	延床面積	586.8m ²						
構造	鉄筋コンクリート造			階数	地上3階							
竣工年度 (建築年月)	1963年7月25日			経過年数	R2.4.1現在							
利用状況	R2年度は6戸数のうち5戸入居している。											
社会情勢等変化の対応/ 公共施設の有効活用	今後も職員公舎として必要である。											
その他 主な設備 E.V 給水 排水 給湯 消火	弱電設備:テレビ共同受信設備 高置水槽方式・公共水道 浄化槽 局所式・ガス湯沸器											
劣化度調査	なし											
定期点検	H27～R1建築物点検(早急に改修する指摘事項なし)											
修繕工事履歴	R1 給湯器修繕 3千円 H30 照明器具修繕 23千円 H29 ラッキン工事他 472千円 H28 給湯器修繕 17千円 H27 壁入替修繕 3,111千円											
直近5年の維持修繕・改修費	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新
R1		3	3									
H30		23	23									
H29		472	472									
H28		17	17									
H27		3,111	3,111									
計		3,626	3,626									

【優先度評価】

建物性能	中～低
劣化度診断	目異常有(経過観察)
利用度	高～中
1次評価	修繕・改修
重要性	△45:代替施設有(賃貸アパート、家賃補助)
見通し	△15:多用途使用見込み無
2次評価	IV(40点未満)

【総合判定】

総合判定／優先度	修繕・改修	優先度4			
評価結果 (コメント)	計画的に施設の修繕・改修を行なながら、施設を維持管理する。				

長寿命化等対策 の方向性	日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行なながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長するとともに、経費の平準化を図る。
-----------------	--

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容			日常点検に基づく維持修繕			↗
概算費用 【充当財源(見込)】	維持修繕 288千円 財源:一般財源	維持修繕 288千円 財源:一般財源	維持修繕 288千円 財源:一般財源	維持修繕 288千円 財源:一般財源	維持修繕 1,440千円 財源:一般財源	

個別施設計画(個票)

公會No. 68

【優先度評価】	
建物性能	中~低
劣化度診断	異常有(経年観察)
利用度	高:中
1次評価	構造・機器修繕
重要性	△15.賃貸施設有(賃貸アパート、家賃補助)
見通し	△15.多用途使用見込み無
2次評価	△15.古手革

【総合判定】					
総合判定／優先度	修繕・改修	優先度5			
評価結果 (コメント)	計画的に施設の修繕・改修を行なながら、施設を維持管理する。				

長寿命化等対策の方向性	日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行いながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長するとともに、経費の平準化を図る。
--------------------	--

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容			日常点検に基づく維持修繕			→
概算費用 【充当財源(見込)】	維持修繕 220千円 財源:一般財源	維持修繕 220千円 財源:一般財源	維持修繕 220千円 財源:一般財源	維持修繕 220千円 財源:一般財源	維持修繕 220千円 財源:一般財源	維持修繕 1,100千円 財源:一般財源

個別施設計画(個票)

公會No. 69

(優先度評価)

建物性能	[中～低]			
劣化度診断	[異常有(経過観察)]			
利用度	[高～中]			
1次評価	修繕・改修			
重要性	△45: 代替施設有(賃貸アパート、家賃補助)			
見通し	△15: 多用途使用見込み無			
2次評価	IV(40点未満)			

【総合判定】

【総合判定】				
総合判定／優先度	修繕・改修	優先度5		
評価結果 (コメント)	計画的に施設の修繕・改修を行なながら、施設を維持管理する。			

長寿命化等対策の方向性	日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行いながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長とともに、経費の平準化を図る。
-------------	--

個別施設計画(個票)

公舎No. 70

施設名／棟名	野田合同公舎			財産区分	行政財産								
所在地	金石市野田町5丁目18-1			施設類型	職員公舎								
都市計画区域	都市計画区域内			用途地域	第一種中高層住居専用地域								
その他区域													
敷地面積	856.73m ²		建築面積	177.04m ²	延床面積	531.12m ²							
構 造	鉄筋コンクリート造			階 数	地上3階								
竣工年度 (建築年月)	1969年8月1日		経過年数	R2.4.現在	51								
利用状況	R2年度は12戸数のうち12戸入居している。												
社会情勢等変化の対応/ 公共施設の有効活用	今後も職員公舎として必要である。												
主な設備	その他 E V 給水 排水 給湯 消防	弱電設備:テレビ共同受信設備 加圧送水方式・公共水道、タンク類(FRP製) 公共下水道 局所式・ガス湯沸器											
劣化度調査	なし												
定期点検	H27～R1建物点検(早急に改修する指摘事項なし)												
修繕工事履歴	R1 換気扇交換修繕 39千円、R1.9火災報知器更新 H30 雪入替修繕 150千円 H29 BSアラーム修繕他 121千円 H28 玄関灯修繕 100千円 H27 洗面排水トラップ修繕他 414千円												
直近5年の維持修繕・改修費	計 R1 H30 H29 H28 H27 計	維持修繕 39 150 121 100 414 824	改修 39 150 121 100 414 824	更新 150 121 100 414 824	計 維持修繕 改修 更新 維持修繕 改修 更新	維持修繕 改修 更新 維持修繕 改修 更新							

【優先度評価】

建物性能	中～低
劣化度診断	△異常無
利用度	高～中
1次評価	修繕・改修
重要性	△45:代替施設有(賃貸アパート、家賃補助)
見通し	△15:多用途使用見込み無
2次評価	IV(40点未満)

【総合判定】

総合判定／優先度	修繕・改修	優先度5			
評価結果 (コメント)	計画的に施設の修繕・改修を行なながら、施設を維持管理する。				

長寿命化等対策 の方向性	日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行いながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長とともに、経費の平準化を図る。
-----------------	--

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容			日常点検に基づく維持修繕			
概算費用 【充当財源(見込)】	維持修繕 260千円 財源:一般財源	維持修繕 260千円 財源:一般財源	維持修繕 260千円 財源:一般財源	維持修繕 260千円 財源:一般財源	維持修繕 260千円 財源:一般財源	維持修繕 1,300千円 財源:一般財源

個別施設計画(個票)

公舎No.71

施設名／棟名	中妻合同公舎			財産区分	行政財産							
所在地	釜石市中妻町3丁目10-25			施設類型	職員公舎							
都市計画区域	都市計画区域内			用途地域	近隣商業地域							
その他区域												
敷地面積	410.46m ²		建築面積	206.4m ²	延床面積	482.4m ²						
構造	鉄筋コンクリート造			階数	地上2階							
竣工年度 (建築年月)	1980年1月29日			経過年数	R2.4.1現在							
利用状況	R2年度は8戸数のうち7戸入居している。											
社会情勢等変化の対応/ 公共施設の有効活用	今後も職員公舎として必要である。											
その他 主な設備 EV 給水 排水 給湯 消防	弱電設備:テレビ 共同受信設備 水道直結方式・公共水道 公共下水道 局所式・ガス湯沸器											
劣化度調査	なし											
定期点検	H27～R1建築物点検(早急に改修する指摘事項なし)											
修繕工事履歴	R1 排水不良修繕他 462千円 H30 排水不良修繕他 199千円、H30 給湯設備更新 4,326千円 H29 樹脂サッシ修繕 311千円 H28 量入替修繕他 1,975千円 H27 トイレ修繕他 255千円											
直近5年の維持修繕・改修費	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新
R1	462	462										
H30	4,525	199			4,326							
H29	311	311										
H28	1,975	1,975										
H27	255	255										
計	7,528	3,202			4,326							

【優先度評価】

建物性能	中～低		
劣化度診断	△異常無		
利用度	高～中		
1次評価	修繕・改修		
重要性	△5:代替施設有(賃貸アパート、家賃補助)		
見通し	△15:多用途使用見込み無		
2次評価	IV(40点未満)		

【総合判定】

総合判定／優先度	維持管理	優先度5			
評価結果 (コメント)	計画的に施設の修繕・改修を行なながら、施設を維持管理する。				

長寿命化等対策 の方向性	日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行いながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長するとともに、経費の平準化を図る。
-----------------	--

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容			日常点検に基づく維持修繕		→	
概算費用 【充当財源(見込)】	維持修繕 236千円 財源:一般財源	維持修繕 236千円 財源:一般財源	維持修繕 236千円 財源:一般財源	維持修繕 236千円 財源:一般財源	維持修繕 236千円 財源:一般財源	維持修繕 1,180千円 財源:一般財源

個別施設計画(個票)

公舎No. 72

施設名／棟名	小佐野職員公舎			財産区分	行政財産			
所在地	金石市小佐野町3-4-1			施設類型	職員公舎			
都市計画区域	都市計画区域内 [防火地域]指定なし			用途地域	第一種中高層住居専用地域			
その他区域								
敷地面積	1,926m ²	建築面積	641.88m ²	延床面積	2,260.09m ²			
構 造	鉄筋コンクリート造			階 数	地上4階			
竣工年度 (建築年月)	1992年3月25日 経過年数 R2.4.1現在				28			
利用状況	R2年度は40戸数のうち37戸入居している。							
社会情勢等変化の対応/ 公共施設の有効活用	今後も職員公舎として必要である。							
その他 主な設備 E V 給 水 排 水 給 湯 消 火	弱電設備:テレビ共同受信設備 加圧送水方式・公共水道、タンク類(FRP製) 公共下水道 局所式・ガス湯沸器 屋内消火栓							
劣化度調査	なし							
定期点検	H27～R1建築物点検(早急に改修する指摘事項なし)							
修繕工事履歴	R1 ガス漏れ警報器交換修繕他 2,880千円、R1.9火災警報器更新 H30 インターフォン修繕他 507千円 H29 自火報修繕他 503千円 H28 漏水修繕 3,019千円 H27 ロータンク修繕他 459千円							
直近5年の維持修繕・改修費	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新
R1	2,880	2,880						
H30	507	507						
H29	503	503						
H28	3,019	3,019						
H27	459	459						
計	7,368	7,368						

【優先度評価】

建物性能	高～中		
劣化度診断	△異常無		
利用度	高～中		
1次評価	維持管理		
重要性	△5:代替施設有(賃貸アパート、家賃補助)		
見通し	△15:多用途使用見込み無		
2次評価	IV(40点未満)		

【総合判定】

総合判定／優先度	維持管理	優先度6			
評価結果 (コメント)	計画的に施設の修繕・改修を行なながら、施設を維持管理する。				

長寿命化等対策 の方向性	日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行いながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長するとともに、経費の平準化を図る。
-----------------	--

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容			日常点検に基づく維持修繕			
概算費用 【充当財源(見込)】	維持修繕 1,107千円 財源:一般財源	維持修繕 1,107千円 財源:一般財源	維持修繕 1,107千円 財源:一般財源	維持修繕 1,107千円 財源:一般財源	維持修繕 1,107千円 財源:一般財源	維持修繕 5,535千円 財源:一般財源

個別施設計画(個票)

公舎No. 73

■ (優先度評価)

建物性能	中～低		
劣化度診断	A異常無		
利用度	高～中		
1次評価	修繕・改修		
重要性	45:代替施設有(賃貸アパート、家賃補助)		
見通し	△15:多用途使用見込み無		
2次評価	IV(40点未満)		

【総合判定】

【総合判定】				
総合判定／優先度	修繕・改修	優先度5		
評価結果 (コメント)	計画的に施設の修繕・改修を行なながら、施設を維持管理する。			

長寿命化等対策の方向性	日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行いながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長とともに、経費の平準化を図る。
-------------	--

個別施設計画(個票)

公舎No.74

施設名／棟名	千德合同公舎(3号棟)			財産区分	行政財産							
所在地	宮古市千德第5地割太田49-4			施設類型	職員公舎							
都市計画区域	都市計画区域内			用途地域	第一種住居地域							
その他区域												
敷地面積	1,097.52m ²	建築面積	99.17m ²	延床面積	197.42m ²							
構 造	コンクリートブロック造			階 数	地上2階							
竣工年度 (建築年月)	1965年2月26日			経過年数	R2.4.1現在							
					55							
利用状況	R2年度は4戸数のうち3戸入居している。1戸については老朽化が著しいため空室としている。											
社会情勢等変化の対応/ 公共施設の有効活用	今後も職員公舎として必要である。											
主な設備 その他 E V 給 水 排 水 給 湯 消 火	弱電設備:テレビ共同受信設備 水道直結方式・公共水道 公共下水道 局所式・ガス湯沸器											
劣化度調査	なし											
定期点検	H27～R1建物点検(早急に改修する指摘事項なし)											
修繕工事履歴	R1 102床下点検口設置 34千円 H30 104号トイレ修繕 57千円、H30畳の表替え H29 103号室給湯器交換 139千円 H28 1号室、2号室凍結修理他 153千円 H27 2号室混合水栓交換修理 30千円											
直近5年の維持修繕・改修費	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新
R1	34	34										
H30	57	57										
H29	138	138										
H28	153	153										
H27	30	30										
計	412	412										

【優先度評価】

建物性能	中～低
劣化度診断	△異常無
利用度	高～中
1次評価	修繕・改修
重要性	△45:代替施設有(賃貸アパート、家賃補助)
見通し	△15:多用途使用見込み無
2次評価	IV(40点未満)

【総合判定】

総合判定／優先度	修繕・改修	優先度5			
評価結果 (コメント)	計画的に施設の修繕・改修を行なながら、施設を維持管理する。				

長寿命化等対策 の方向性	日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行いながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長とともに、経費の平準化を図る。
-----------------	--

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容			日常点検に基づく維持修繕			
概算費用 【充当財源(見込)】	維持修繕 97千円 財源:一般財源	維持修繕 97千円 財源:一般財源	維持修繕 97千円 財源:一般財源	維持修繕 97千円 財源:一般財源	維持修繕 97千円 財源:一般財源	維持修繕 485千円 財源:一般財源

個別施設計画(個票)

公舎No.75

施設名／棟名	千德合同公舎(4号棟)				財産区分	行政財産							
所在地	宮古市千徳第5地割太田49-4				施設類型	職員公舎							
都市計画区域	都市計画区域内	防火地域指定なし			用途地域	第一種住居地域							
その他区域													
敷地面積	1,097.52m ²		建築面積	98.21m ²	延床面積	197.58m ²							
構造	コンクリートブロック造			階数	地上2階								
竣工年度 (建築年月)	1966年12月15日			経過年数	R2.4.1現在								
利用状況	R2年度は4戸数のうち3戸入居している。1戸については老朽化が著しいため空室としている。												
社会情勢等変化の対応/ 公共施設の有効活用	今後も職員公舎として必要である。												
主な設備	その他	弱電設備:テレビ共同受信設備											
	E	水道直結方式・公共水道											
	V	公共下水道											
	給水	局所式・ガス湯沸器											
	排水												
	排糞												
劣化度調査													
なし													
定期点検													
H27～R1建築物点検(早急に改修する指摘事項なし)													
修繕工事履歴													
H30 102号室台所水栓修理 11千円、H30畳の表替え													
H29 1号室漏水修理他 49千円													
H27 4号室混合水栓修理 7千円													
直近5年の維持修繕・改修費													
R1	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新					
	H30	11	11										
	H29	49	49										
	H28												
	H27	7	7										
	計	67	67										

(優先度評価)

建物性能	高～中			
劣化度診断	A異常無			
利用度	高～中			
1次評価	維持管理			
重要性	△4: 代替施設有(賃貸アパート、家賃補助)			
見通し	△15: 多用途使用見込み無			
2次評価	IV (40点未満)			

【综合判定】

総合判定／優先度	修繕・改修	優先度6			
評価結果 (コメント)	計画的に施設の修繕・改修を行なながら、施設を維持管理する。				

長寿命化等対策の方向性	日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行なながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長とともに、経費の平準化を図る。
--------------------	--

個別施設計画(個票)

公舎No.76

施設名／棟名	千徳合同公舎(2号棟)			財産区分	行政財産			
所在地	宮古市大字千徳字太田51-1			施設類型	職員公舎			
都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	指定なし	用途地域	第一種住居地域			
その他区域								
敷地面積	1425.47m ²	建築面積	215.99m ²	延床面積	431.93m ²			
構造	鉄筋コンクリート造			階数	地上2階			
竣工年度 (建築年月)	2008年10月18日 R2.4.1現在				12			
利用状況	R2年度は10戸数のうち10戸入居している。							
社会情勢等変化の対応/ 公共施設の有効活用	今後も職員公舎として必要である。							
その他 E V 給水 排水 給湯 消防	弱電設備:テレビ共同受信設備 水道直結方式・公共水道 公共下水道 局所式・ガス湯沸器							
劣化度調査	なし							
定期点検	なし							
修繕工事履歴								
直近5年の維持修繕・改修費	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新
RI								
H30								
H29								
H28								
H27								
計								

【優先度評価】

建物性能	高			
劣化度診断	△異常無			
利用度	高～中			
1次評価	修繕・改修			
重要性 見通し	△5:代替施設有(賃貸アパート、家賃補助) △15:多用途使用見込み無			
2次評価	IV(40点未満)			

【総合判定】

総合判定／優先度	維持管理	優先度6			
評価結果 (コメント)	計画的に施設の修繕・改修を行なながら、施設を維持管理する。				

長寿命化等対策 の方向性	日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行なながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長するとともに、経費の平準化を図る。
-----------------	--

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容						
概算費用 【充当財源(見込)】	維持修繕 212千円 財源:一般財源	維持修繕 212千円 財源:一般財源	維持修繕 212千円 財源:一般財源	維持修繕 212千円 財源:一般財源	維持修繕 212千円 財源:一般財源	維持修繕 1,060千円 財源:一般財源

個別施設計画(個票)

公舎No. 77

施設名／棟名	緑ヶ丘合同公舎			財産区分	行政財産							
所在地	宮古市緑ヶ丘4-29			施設類型	職員公舎							
都市計画区域	都市計画区域内			用途地域	第一種住居地域							
その他区域												
敷地面積	263.69m ²		建築面積	114.58m ²	延床面積	229.16m ²						
構造	鉄筋コンクリート造			階数	地上2階							
竣工年度 (建築年月)	1973年3月31日			経過年数 R2.4.1現在	47							
利用状況	R2年度は6戸数のうち6戸入居している。											
社会情勢等変化の対応/ 公共施設の有効活用	今後も職員公舎として必要である。											
その他 E V 冷暖房 熱源 給水 排水 給湯 消防	弱電設備:テレビ共同受信設備 局所暖房方式(FFストーブ等)、局所冷暖房方式(エアコン等) 水道直結方式・公共水道 公共下水道 局所式・ガス湯沸器											
劣化度調査	なし											
定期点検	H27~R1建築物点検(早急に改修する指摘事項なし)											
修繕工事履歴	R1 給湯器更新他 1,329千円 H31畳の表替え H28 4号窓鍵および居室照明修理他 112千円 H27 2号室換気扇交換修理 31千円											
直近5年の維持修繕・改修費	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新
R1	1,329			1,329								
H30												
H29												
H28	112	112										
H27	31	31		0	1,329							
計	1,472	143										

【優先度評価】

建物性能	高～中
劣化度診断	A異常無
利用度	高～中
1次評価	総括管理
重要性	△45:代替施設有(賃貸アパート、家賃補助)
見通し	△15:多用途使用見込み無
2次評価	IV(40点未満)

【総合判定】

総合判定／優先度	修繕・改修	優先度6		
評価結果 (コメント)	計画的に施設の修繕・改修を行なながら、施設を維持管理する。			

長寿命化等対策 の方向性	日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行いながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長するとともに、経費の平準化を図る。
-----------------	--

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容			日常点検に基づく維持修繕			
概算費用 【充当財源(見込)】	維持修繕 112千円 財源:一般財源	維持修繕 112千円 財源:一般財源	維持修繕 112千円 財源:一般財源	維持修繕 112千円 財源:一般財源	維持修繕 112千円 財源:一般財源	維持修繕 560千円 財源:一般財源

個別施設計画(個票)

公舎No. 78

施設名／棟名	西ヶ丘合同公舎			財産区分	行政財産							
所在地	宮古市西ヶ丘3丁目10-3			施設類型	職員公舎							
都市計画区域	都市計画区域内			用途地域	第一種中高層住居専用地域							
その他区域												
敷地面積	2028.64m ²	建築面積	457.8m ²	延床面積	1272.6m ²							
構 造	鉄筋コンクリート造			階 数	地上3階							
竣工年度 (建築年月)	1984年2月1日			経過年数	R2.4.現在							
					36							
利用状況	R2年度は18戸数のうち18戸入居している。											
社会情勢等変化の対応/ 公共施設の有効活用	今後も職員公舎として必要である。											
その他 E V 給 水 排 水 給 湯 消 火	弱電設備:テレビ共同受信設備 加圧送水方式・公共水道、タンク類(FRP製) 公共下水道 局所式・ガス湯沸器											
劣化度調査	なし											
定期点検	H27～R1建物点検(早急に改修する指摘事項なし)											
修繕工事履歴	R1 101号室台所改修 220千円 H30 受水槽定位水位弁交換他 163千円 H27 206号室ガス栓交換 84千円、H27 改修工事 994千円											
直近5年の維持修繕・改修費	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新
R1	220	220										
H30	163	163										
H29	0											
H28	0											
H27	1,078	84	994									
計	1,461	467	994									

【優先度評価】

建物性能	高～中
劣化度診断	△異常無
利用度	高～中
1次評価	維持管理
重要性	45:代替施設有(賃貸アパート、家賃補助)
見通し	△15:多用途使用見込み無
2次評価	IV(40点未満)

【総合判定】

総合判定／優先度	維持管理	優先度6			
評価結果 (コメント)	計画的に施設の修繕・改修を行なながら、施設を維持管理する。				

長寿命化等対策 の方向性	日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行いながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長するとともに、経費の平準化を図る。
-----------------	--

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容			日常点検に基づく維持修繕			
概算費用 【充当財源(見込)】	維持修繕 624千円 財源:一般財源	維持修繕 624千円 財源:一般財源	維持修繕 624千円 財源:一般財源	維持修繕 624千円 財源:一般財源	維持修繕 624千円 財源:一般財源	維持修繕 3,120千円 財源:一般財源

個別施設計画(個票)

公舎No. 79

施設名／棟名	西ヶ丘合同宿舎			財産区分	行政財産							
所在地	宮古市西ヶ丘3丁目10-3			施設類型	職員公舎							
都市計画区域	都市計画区域内			用途地域	第一種中高層住居専用地域							
その他区域												
敷地面積	1556.63m ²		建築面積	211.7m ²	延床面積	606.42m ²						
構 造	鉄筋コンクリート造			階 数	地上3階							
竣工年度 (建築年月)	1986年3月27日		経過年数	R2.4.現在	34							
利用状況	R2年度は19戸数のうち16戸入居している。											
社会情勢等変化の対応/ 公共施設の有効活用	今後も職員公舎として必要である。											
主な設備 E V 給 水 排 水 給 湯 消 火	弱電設備:テレビ共同受信設備 加圧送水方式・公共水道、タンク類(FRP製) 公共下水道 局所式・ガス湯沸器											
劣化度調査	なし											
定期点検	H27～R1建蔽物点検(早急に改修する指摘事項なし)											
修繕工事履歴	R1 給水ポンプ修繕 717千円、H31臺の表替え H30 ポイラ修繕 175千円 H29 206号室台所修繕他 478千円 H28 301号室玄関鍵修理他 383千円 H27 脱衣所照明器具修繕他 601千円、H27 電気子メーター更新工事 4,000千円											
直近5年の維持修繕・改修費	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新
	R1	717	717									
	H30	175	175									
	H29	478	478									
	H28	383	383									
	H27	4,601	601	4,000								
	計	6,354	2,354	4,000								

【優先度評価】

建物性能	高～中		
劣化度診断	△異常無		
利用度	高～中		
1次評価	維持管理		
重要性	45:代替施設有(賃貸アパート、家賃補助)		
見通し	△15:多用途使用見込み無		
2次評価	IV(40点未満)		

【総合判定】

総合判定／優先度	維持管理	優先度6			
評価結果 (コメント)	計画的に施設の修繕・改修を行なながら、施設を維持管理する。				

長寿命化等対策 の方向性	日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行いながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長とともに、経費の平準化を図る。
-----------------	--

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容			日常点検に基づく維持修繕			
概算費用 【充当財源(見込)】	維持修繕 297千円 財源:一般財源	維持修繕 297千円 財源:一般財源	維持修繕 297千円 財源:一般財源	維持修繕 297千円 財源:一般財源	維持修繕 297千円 財源:一般財源	維持修繕 1,485千円 財源:一般財源

個別施設計画(個票)

公舎No. 80

施設名／棟名	五月町職員公舎	財産区分	行政財産								
所在地	宮古市五月町2-1	施設類型	職員公舎								
都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	準防火地域								
その他区域											
敷地面積	3765.07m ²	建築面積	662.49m ²								
構造	鉄筋コンクリート造	階数	地上4階								
竣工年度 (建築年月)	1991年3月25日	経過年数 R2.4.1現在	29								
利用状況	R2年度は56戸数のうち56戸入居している。										
社会情勢等変化の対応/ 公共施設の有効活用	今後も職員公舎として必要である。										
その他 E V 給水 排水 給湯 消防	弱電設備:テレビ共同受信設備 加圧送水方式・公共水道、ポンプ類(揚水ポンプ) 公共下水道 局所式・ガス湯沸器 屋内消火栓										
劣化度調査	なし										
定期点検	H27～R1建築物点検(早急に改修する指摘事項なし)										
修繕工事履歴	R1 ドアクローザー交換他 2,110千円 H30 給水ポンプ修繕他 571千円、H30畳の表替え H29 402号台所換気扇修繕他 84千円 H28 401号室台所照明器具修繕他 144千円										
直近5年の維持修繕・改修費	計 維持修繕 改修 更新 計 維持修繕 改修 更新 計 維持修繕 改修 更新										
R1	2,110	2,110									
H30	571	571									
H29	84	84									
H28	144	144									
計	2,909	2,909									

【優先度評価】

建物性能	高～中
劣化度診断	A異常無
利用度	高～中
1次評価	維持管理
重要性	△5:代替施設有(賃貸アパート、家賃補助)
見通し	△15:多用途見込み無
2次評価	IV(40点未満)

【総合判定】

総合判定／優先度	維持管理	優先度6		
評価結果 (コメント)	計画的に施設の修繕・改修を行なながら、施設を維持管理する。			

長寿命化等対策 の方向性	日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行いながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長とともに、経費の平準化を図る。
-----------------	--

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容		日常点検に基づく維持修繕			→	
概算費用 【充当財源(見込)】	維持修繕 1,201千円 財源:一般財源	維持修繕 1,201千円 財源:一般財源	維持修繕 1,201千円 財源:一般財源	維持修繕 1,201千円 財源:一般財源	維持修繕 1,201千円 財源:一般財源	維持修繕 6,005千円 財源:一般財源

個別施設計画(個票)

公舎No. 81

施設名／棟名	土橋職員公舎			財産区分	行政財産							
所在地	下関伊郡岩泉町岩泉字土橋21-1			施設類型	職員公舎							
都市計画区域	都市計画区域内			防火地域	指定なし							
その他区域				用途地域	第一種住宅地域							
敷地面積	1035.5m ²		建築面積	177.04m ²	延床面積	531.12m ²						
構 造	鉄筋コンクリート造			階 数	地上3階							
竣工年度 (建築年月)	1968年3月1日		経過年数	R2.4.1現在	52							
利用状況	R2年度は12戸数のうち12戸入居している。											
社会情勢等変化の対応/ 公共施設の有効活用	今後も職員公舎として必要である。											
その他 E V 冷暖房 熱 源 給 水 排 水 給 湯 消 火	弱電設備:テレビ共同受信設備 水道直結方式・公共水道 公共下水道 局所式:ガス湯沸器 粉末消火											
劣化度調査	なし											
定期点検	H27～R1建築物点検(早急に改修する指摘事項なし)											
修繕工事履歴	R1 ガス給湯器交換 132千円 H30 浴室換気扇交換 16千円 H28 201号換気扇修繕 21千円、H28 給湯設備更新工事 745千円 H15.3床、壁、浴槽の改修											
直近5年の維持修繕・改修費	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新
R1	132	132										
H30	16	16										
H29	0											
H28	766	21		745								
H27												
計	914	169		745								

【優先度評価】		
建物性能 劣化度診断 利用度	高～中 △異常無 高～中	
1次評価 重要性 見通し	維持管理 △5:代替施設有(家賃補助) △15:多用途使用見込み無	
2次評価	II (50点～40点)	

【総合判定】		
総合判定／優先度	修繕・改修	優先度5
評価結果 (コメント)	計画的に施設の修繕・改修を行なながら、施設を維持管理する。	

長寿命化等対策 の方向性	日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行いながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長するとともに、経費の平準化を図る。
-----------------	--

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容		日常点検に基づく維持修繕			→	
概算費用 【充当財源(見込)】	維持修繕 280千円 財源:一般財源	維持修繕 260千円 財源:一般財源	維持修繕 280千円 財源:一般財源	維持修繕 260千円 財源:一般財源	維持修繕 260千円 財源:一般財源	維持修繕 1,300千円 財源:一般財源

個別施設計画(個票)

公會No. 8

施設名／棟名	土橋合同宿舎				財産区分	行政財産									
所在地	下関伊郡岩泉町岩泉字土橋19				施設類型	職員公舎									
都市計画区域	都市計画区域内 [防火地域] 指定なし				用途地域	第一種住宅地域									
その他区域															
敷地面積	1539.29m ²		建築面積	275.7m ²	延床面積	674.24m ²									
構造	鉄筋コンクリート造		階数	地上3階											
竣工年度 (建築年月)	1978年3月1日			経過年数	R2.4.1現在										
利用状況	R2年度は21戸数のうち19戸入居している。														
社会情勢等変化の対応/ 公共施設の有効活用	今後も職員公舎として必要である。														
その他 主な設備 E V 給水 排水 給湯 消火	弱電設備・テレビ 共同受信設備 高層水槽方式・公共水道、ポンプ類(揚水ポンプ) 公共下水道 局所式・ガス湯沸器 粉末消火														
劣化度調査	なし														
定期点検	H27～R1建築物点検(早急に改修する指摘事項なし)														
修繕工事履歴	R1 便所詰まり除ヶ去 103千円 H28 210号照明修繕他 3,716千円 H27 電力計更新他 1,711千円														
直近5年の維持修繕・改修費	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新							
R1	103	103													
H30															
H29															
H28	3,716	3,716													
H27	1,711	1,711													
計	5,530	5,530													

優先度評価	
建物性能	高～中
劣化度診断	八異常無
利用度	高～中
1次評価	維持管理
重要性	△5:代替施設有(家賃補助)
見通し	△15:多用途使用見込み無
2次評価	Ⅲ(50点～40点)

【総合判定】				
総合判定／優先度	修繕・改修	優先度5		
評価結果 (コメント)	計画的に施設の修繕・改修を行なながら、施設を維持管理する。			

長寿命化等対策の方向性　日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行いながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長するとともに、経費の平準化を図る。

個別施設計画(個票)

公會No. 8

（優先度評価）

建物性能 劣化度診断 利用度	高～中 △異常無 高～中		
1次評価	維持管理 重要性 見通し	△5: 代替施設有(家賃補助) △15: 多用途使用見込み無	
2次評価	△III (50点～40点)		

【総合判定】

総合判定／優先度	修繕・改修	優先度5			
評価結果 (コメント)	計画的に施設の修繕・改修を行なながら、施設を維持管理する。				

長寿命化等対策の方向性	日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行いながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長とともに、経費の平準化を図る。
-------------	--

個別施設計画(個票)

公舎No. 84

施設名／棟名	中野職員公舎			財産区分	行政財産								
所在地	下関伊郡岩泉町岩泉中野40-117			施設類型	職員公舎								
都市計画区域	都市計画区域内			用途地域	商業地域								
その他区域													
敷地面積	1314.33m ²		建築面積	257.51m ²	延床面積	510.3m ²							
構 造	鉄筋コンクリート造			階 数	地上2階								
竣工年度 (建築年月)	1995年3月23日			経過年数	R2.4.1現在								
					25								
利用状況	R2年度は9戸数のうち9戸入居している。												
社会情勢等変化の対応/ 公共施設の有効活用	今後も職員公舎として必要である。												
主な設備	E V 給 水 排 水 給 湯 消 火	弱電設備:テレビ共同受信設備 加圧送水方式・公共水道、タンク類(鋼製) 公共下水道 局所式・ガス湯沸器 粉末消火											
劣化度調査	なし												
定期点検	H27～R1建物物点検(早急に改修する指摘事項なし)												
修繕工事履歴	H30 壁交換 48千円 H28 給水ポンプ修繕他 487千円 H27 受水槽ボールタップ交換他 170千円												
直近5年の維持修繕・改修費	計 R1 H30 H29 H28 H27 計	維持修繕 48 487 487 170 705	改修 48 170 170 705	更新	計 維持修繕 改修 更新	維持修繕 改修 更新	計 維持修繕 改修 更新						

【優先度評価】

建物性能	中～低
劣化度診断	△異常無
利用度	高～中
1次評価	維持管理
重要性	△5:代替施設有(家賃補助)
見通し	△15:多用途使用見込み無
2次評価	III(50点～40点)

【総合判定】

総合判定／優先度	維持管理	優先度5			
評価結果 (コメント)	計画的に施設の修繕・改修を行なながら、施設を維持管理する。				

長寿命化等対策 の方向性	日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行いながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長するとともに、経費の平準化を図る。
-----------------	--

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容			日常点検に基づく維持修繕			
概算費用 【充当財源(見込)】	維持修繕 250千円 財源:一般財源	維持修繕 250千円 財源:一般財源	維持修繕 250千円 財源:一般財源	維持修繕 250千円 財源:一般財源	維持修繕 250千円 財源:一般財源	維持修繕 1,250千円 財源:一般財源

個別施設計画(個票)

公舎No. 85

施設名／棟名	天神堂单身公舎			財産区分	行政財産			
所在地	久慈市天神堂第37地割177-1			施設類型	職員公舎			
都市計画区域	都市計画区域内 防火地域指定なし			用途地域	第二種中高層住居専用地域			
その他区域								
敷地面積	4359.06m ²	建築面積	503.59m ²	延床面積	1336.77m ²			
構 造	鉄筋コンクリート造			階 数	地上3階			
竣工年度 (建築年月)	1989年3月22日 R2.4.現在				31			
利用状況	R2年度は25戸数のうち25戸入居している。							
社会情勢等変化の対応/ 公共施設の有効活用	今後も職員公舎として必要である。							
主な設備 E V 給 水 排 水 給 湯 消 火	弱電設備:テレビ共同受信設備 加圧送水方式・公共水道、ポンプ類(自動給水ポンプユニット)、タンク類(鋼製) 公共下水道 局所式・ガス湯沸器 粉末消火							
劣化度調査	なし							
定期点検	H27～R1建蔽物点検(早急に改修する指摘事項なし)							
修繕工事履歴	R1 208号室換気扇点検他 76千円 H30 3階廊下東側防火扉修繕他 151千円 H29 管理人室台所換気扇修繕他 177千円 H28 210号室壁水道パイプ修繕他 211千円 H27 301号室トイレ水栓修繕 159千円、H27給湯設備更新工事							
直近5年の維持修繕・改修費	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新
R1	76	76						
H30	151	151						
H29	177	177						
H28	211	211						
H27	159	159						
計	774	774						

【優先度評価】

建物性能	高～中
劣化度診断	B異常有(経過観察)
利用度	高～中
1次評価	維持管理
重要性	45:代替施設有(賃貸アパート、家賃補助)
見通し	△15:多用途使用見込み無
2次評価	IV(40点未満)

【総合判定】

総合判定／優先度	維持管理	優先度6			
評価結果 (コメント)	計画的に施設の修繕・改修を行なながら、施設を維持管理する。				

長寿命化等対策 の方向性	日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行いながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長とともに、経費の平準化を図る。
-----------------	--

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容			日常点検に基づく維持修繕			
概算費用 【充当財源(見込)】	維持修繕 655千円 財源:一般財源	維持修繕 655千円 財源:一般財源	維持修繕 655千円 財源:一般財源	維持修繕 655千円 財源:一般財源	維持修繕 655千円 財源:一般財源	維持修繕 3,275千円 財源:一般財源

個別施設計画(個票)

公舎No. 86

施設名／棟名	天神堂合同公舎			財産区分	行政財産							
所在地	久慈市天神堂第37地割177-1			施設類型	職員公舎							
都市計画区域	都市計画区域内			用途地域	第二種中高層住居専用地域							
その他区域												
敷地面積	4359.06m ²	建築面積	466.04m ²	延床面積	1319.76m ²							
構 造	鉄筋コンクリート造			階 数	地上3階							
竣工年度 (建築年月)	1988年3月24日 R2.4.現在				32							
利用状況	R2年度は18戸数のうち16戸入居している。											
社会情勢等変化の対応/ 公共施設の有効活用	今後も職員公舎として必要である。											
主な設備 その他 E V 給水 排水 給湯 消火	弱電設備:テレビ共同受信設備 加圧送水方式・公共水道、ポンプ類(自動給水ポンプユニット)、タンク類(鋼製) 公共下水道 局所式・ガス湯沸器 粉末消火											
劣化度調査	なし											
定期点検	H27～R1建蔽物点検(早急に改修する指摘事項なし)											
修繕工事履歴	R1 206号室コンセント修繕他 45千円、 H30 306号室トイレ修繕他 140千円、H30給湯設備更新工事、H30火災警報器更新 H29 受水槽クラック修繕 25千円 H28 206号室浴室排水溝修繕他 412千円 H27 102号室洗濯用水栓漏水修繕他 188千円、H26鋪装工事、H22床面修繕工事											
直近5年の維持修繕・改修費	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新
R1	45	45										
H30	140	140										
H29	25	25										
H28	412	412										
H27	188	188										
計	810	810										

【優先度評価】

建物性能	高～中
劣化度診断	△異常無
利用度	高～中
1次評価	維持管理
重要性	45:代替施設有(賃貸アパート、家賃補助)
見通し	△15:多用途使用見込み無
2次評価	IV(40点未満)

【総合判定】

総合判定／優先度	維持管理	優先度6			
評価結果 (コメント)	計画的に施設の修繕・改修を行なながら、施設を維持管理する。				

長寿命化等対策 の方向性	日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行いながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長とともに、経費の平準化を図る。
-----------------	--

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容			日常点検に基づく維持修繕			
概算費用 【充当財源(見込)】	維持修繕 647千円 財源:一般財源	維持修繕 647千円 財源:一般財源	維持修繕 647千円 財源:一般財源	維持修繕 647千円 財源:一般財源	維持修繕 647千円 財源:一般財源	維持修繕 3,235千円 財源:一般財源

個別施設計画(個票)

公舎No. 87

施設名／棟名	小久慈合同宿舎(1号棟)			財産区分	行政財産							
所在地	久慈市小久慈町第36地割5-35			施設類型	職員公舎							
都市計画区域	都市計画区域内 防火地域指定なし			用途地域	第一種低層住居専用地域							
その他区域												
敷地面積	7112.01m ²		建築面積	165.08m ²	延床面積	437.38m ²						
構 造	鉄筋コンクリート造			階 数	地上3階							
竣工年度 (建築年月)	1970年6月1日 R2.4.1現在				50							
利用状況	R2年度は9戸数のうち8戸入居している。											
社会情勢等変化の対応/ 公共施設の有効活用	今後も職員公舎として必要である。											
その他 主な設備 E V 給 水 排 水 給 湯 消 火	弱電設備:テレビ共同受信設備 水道直結方式・公共水道 公共下水道 局所式ガス湯沸器 粉末消火											
劣化度調査	なし											
定期点検	H27～R1建物点検(早急に改修する指摘事項なし)											
修繕工事履歴	R1 201号室浴室換気扇修繕他 231千円 H30 204号室ガス給湯器修繕他 117千円、H30火災警報器更新 H29 303及び204号室給湯器修繕他 346千円 H27外壁補修工事											
直近5年の維持修繕・改修費	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新
R1	231	231										
H30	117	117										
H29	346	346										
H28												
H27												
計	694	694										

【優先度評価】

建物性能	高～中		
劣化度診断	A異常無		
利用度	高～中		
1次評価	維持管理		
重要性	45:代替施設有(賃貸アパート、家賃補助)		
見通し	△15:多用途使用見込み無		
2次評価	IV(40点未満)		

【総合判定】

総合判定／優先度	維持管理	優先度6		
評価結果 (コメント)	計画的に施設の修繕・改修を行なながら、施設を維持管理する。			

長寿命化等対策 の方向性	日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行いながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長するとともに、経費の平準化を図る。
-----------------	--

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容			日常点検に基づく維持修繕			→
概算費用 【充当財源(見込)】	維持修繕 214千円 財源:一般財源	維持修繕 214千円 財源:一般財源	維持修繕 214千円 財源:一般財源	維持修繕 214千円 財源:一般財源	維持修繕 214千円 財源:一般財源	維持修繕 1,070千円 財源:一般財源

個別施設計画(個票)

公舎No. 88

施設名／棟名	小久慈合同宿舎(2号棟)			財産区分	行政財産					
所在地	久慈市小久慈町第36地割5-35			施設類型	職員公舎					
都市計画区域	都市計画区域内			用途地域	第一種低層住居専用地域					
その他区域										
敷地面積	7112.01m ²			建築面積	169.26m ²	延床面積	464.77m ²			
構 造	鉄筋コンクリート造			階 数	地上3階					
竣工年度 (建築年月)	1976年3月8日 経過年数 R2.4.1現在				44					
利用状況	R2年度は9戸数のうち8戸入居している。									
社会情勢等変化の対応/ 公共施設の有効活用	今後も職員公舎として必要である。									
主な設備	その他 E V 給水 排水 給湯 消火									
	弱電設備:テレビ共同受信設備 水道直結方式・公共水道 公共下水道 局所式・ガス湯沸器 粉末消火									
劣化度調査	なし									
定期点検	H27～R1建物点検(早急に改修する指摘事項なし)									
修繕工事履歴	R1 211号室バッキン修繕 3千円 H30 火災警報器更新 H27 2号棟共聴設備調査他 396千円 H23 通排気管修繕工事									
直近5年の維持修繕・改修費	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新		
R1	3	3								
H30										
H29										
H28										
H27	396	396								
計	399	399								

【優先度評価】

建物性能	高～中		
劣化度診断	△異常無		
利用度	高～中		
1次評価	維持管理		
重要性	△4:代替施設有(賃貸アパート、家賃補助)		
見通し	△15:多用途使用見込み無		
2次評価	IV(40点未満)		

【総合判定】

総合判定／優先度	維持管理	優先度6			
評価結果 (コメント)	計画的に施設の修繕・改修を行なながら、施設を維持管理する。				

長寿命化等対策 の方向性	日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行いながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長とともに、経費の平準化を図る。
-----------------	--

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容			日常点検に基づく維持修繕			
概算費用 【充当財源(見込)】	維持修繕 228千円 財源:一般財源	維持修繕 228千円 財源:一般財源	維持修繕 228千円 財源:一般財源	維持修繕 228千円 財源:一般財源	維持修繕 228千円 財源:一般財源	維持修繕 1,140千円 財源:一般財源

個別施設計画(個票)

公舎No. 89

施設名／棟名	小久慈合同公舎(1号棟)			財産区分	行政財産				
所在地	久慈市小久慈町第36地割5-11			施設類型	職員公舎				
都市計画区域	都市計画区域内 防火地域指定なし			用途地域	第一種低層住居専用地域				
その他区域									
敷地面積	7112.01m ²	建築面積	273.75m ²	延床面積	820.9m ²				
構 造	鉄筋コンクリート造			階 数	地上3階				
竣工年度 (建築年月)	1964年3月1日 R2.4.1現在				56				
利用状況	R2年度は18戸数のうち18戸入居している。								
社会情勢等変化の対応/ 公共施設の有効活用	今後も職員公舎として必要である。								
主な設備	E V 給 水 排 水 給 湯 消 火	弱電設備:テレビ共同受信設備 水道直結方式・公共水道 公共下水道 局所式・ガス湯沸器 粉末消火							
劣化度調査	なし								
定期点検	H27～R1建物点検(早急に改修する指摘事項なし)								
修繕工事履歴	H30火災警報器更新 H28 203号室 壁修繕 31千円、H28下水道接続工事 H27 駐車場照明取替修繕 28千円 H24屋上バラベット修繕工事								
直近5年の維持修繕・改修費	計 R1 H30 H29 H28 H27 計	維持修繕 31 31	改修 28 28	更新	計 31 31	維持修繕 改修 更新	計 28 28	維持修繕 改修 更新	

【優先度評価】

建物性能	中～低		
劣化度診断	A異常無		
利用度	高～中		
1次評価	修繕・改修		
重要性	45:代替施設有(賃貸アパート、家賃補助)		
見通し	△15:多用途使用見込み無		
2次評価	IV(40点未満)		

【総合判定】

総合判定／優先度	修繕・改修	優先度5		
評価結果 (コメント)	計画的に施設の修繕・改修を行なながら、施設を維持管理する。			

長寿命化等対策 の方向性	日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行いながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長するとともに、経費の平準化を図る。
-----------------	--

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容			日常点検に基づく維持修繕			→
概算費用 【充当財源(見込)】	維持修繕 402千円 財源:一般財源	維持修繕 402千円 財源:一般財源	維持修繕 402千円 財源:一般財源	維持修繕 402千円 財源:一般財源	維持修繕 402千円 財源:一般財源	維持修繕 2,010千円 財源:一般財源

個別施設計画(個票)

公舎No. 90

施設名／棟名	小久慈合同公舎(2号棟)	財産区分	行政財産								
所在地	久慈市小久慈町第36地割5-11	施設類型	職員公舎								
都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	指定なし								
その他区域		用途地域	第一種低層住居専用地域								
敷地面積	7112.01m ²	建築面積	185.2m ²								
構造	鉄筋コンクリート造	階数	地上3階								
竣工年度 (建築年月)	1987年6月20日	経過年数	53								
利用状況	R2年度は12戸数のうち12戸入居している。										
社会情勢等変化の対応/ 公共施設の有効活用	今後も職員公舎として必要である。										
その他 E V 主な設備 冷暖房 熱源 給水 排水 給湯 消火	弱電設備・テレビ共同受信設備 水道直結方式・公共水道 公共下水道 局所式・ガス湯沸器 粉末消火										
劣化度調査	なし										
定期点検	H27～R1建築物点検(早急に改修する指摘事項なし)										
修繕工事履歴	H30火災警報器更新 H29 2号棟雨樋修繕他 301千円 H28 208号室便座修繕他 5千円 H27 308号室引き戸修繕 25千円										
直近5年の維持修繕・改修費	計 維持修繕 改修 更新 計 維持修繕 改修 更新 計 維持修繕 改修 更新										
R1											
H30											
H29	301	301									
H28	5	5									
H27	25	25									
計	331	331									

【優先度評価】

建物性能	高～中			
劣化度診断	A異常無			
利用度	高～中			
1次評価	維持管理			
重要性	△45:代替施設有(賃貸アパート、家賃補助) △45:多用途使用見込み無			
見通し	IV(40点未満)			
2次評価				

【総合判定】

総合判定／優先度	修繕・改修	優先度6			
評価結果 (コメント)	計画的に施設の修繕・改修を行なうながら、施設を維持管理する。				

長寿命化等対策 の方向性	日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行いながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長するとともに、経費の平準化を図る。
-----------------	--

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容			日常点検に基づく維持修繕			
概算費用 【充当財源(見込)】	維持修繕 272千円 財源:一般財源	維持修繕 272千円 財源:一般財源	維持修繕 272千円 財源:一般財源	維持修繕 272千円 財源:一般財源	維持修繕 272千円 財源:一般財源	維持修繕 1,360千円 財源:一般財源

個別施設計画(個票)

公舎No. 91

施設名／棟名	小久慈合同公舎(3号棟)			財産区分	行政財産							
所在地	久慈市小久慈町第36地割5-11			施設類型	職員公舎							
都市計画区域	都市計画区域内			用途地域	第一種低層住居専用地域							
その他区域												
敷地面積	7112.01m ²	建築面積	185.2m ²	延床面積	555.6m ²							
構 造	鉄筋コンクリート造			階 数	地上3階							
竣工年度 (建築年月)	1968年3月1日 経過年数 R2.4.現在				52							
利用状況	R2年度は12戸数のうち9戸入居している。											
社会情勢等変化の対応/ 公共施設の有効活用	今後も職員公舎として必要である。											
主な設備	その他:弱電設備・テレビ共同受信設備 E V 給水 排水 給湯 消火											
	水道直結方式・公共水道 公共下水道 局所式・ガス湯沸器 粉末消火											
劣化度調査	なし											
定期点検	H27～R1建蔽物点検(早急に改修する指摘事項なし)											
修繕工事履歴	R1 312号室浴室換気扇修繕他 294千円 H30 113号室換気扇修繕 25千円、H30火災警報器更新 H29 111号室浴室換気扇修繕 20千円 H28 211号室洗面化粧台配管漏水修繕他 107千円 H27 313号室混合栓漏水修理 48千円											
直近5年の維持修繕・改修費	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新
R1	294	294										
H30	25	25										
H29	20	20										
H28	107	107										
H27	48	48										
計	494	494										

【優先度評価】

建物性能	高～中		
劣化度診断	△異常無		
利用度	高～中		
1次評価	維持管理		
重要性	45:代替施設有(賃貸アパート、家賃補助)		
見通し	△15:多用途使用見込み無		
2次評価	IV(40点未満)		

【総合判定】

総合判定／優先度	修繕・改修	優先度6		
評価結果 (コメント)	計画的に施設の修繕・改修を行なながら、施設を維持管理する。			

長寿命化等対策 の方向性	日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行いながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長とともに、経費の平準化を図る。
-----------------	--

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容			日常点検に基づく維持修繕			
概算費用 【充当財源(見込)】	維持修繕 272千円 財源:一般財源	維持修繕 272千円 財源:一般財源	維持修繕 272千円 財源:一般財源	維持修繕 272千円 財源:一般財源	維持修繕 272千円 財源:一般財源	維持修繕 1,360千円 財源:一般財源

個別施設計画(個票)

公舎No. 92

施設名／棟名	寺里職員公舎(1号棟)			財産区分	行政財産				
所在地	久慈市寺里30-71-1			施設類型	職員公舎				
都市計画区域	都市計画区域内 [防火地域]指定なし			用途地域	第一種低層住居専用地域				
その他区域									
敷地面積	5747.02m ²		[建築面積]	486.85m ²	[延床面積]	963.65m ²			
構 造	鉄筋コンクリート造			階 数	地上2階				
竣工年度 (建築年月)	1996年3月27日 [経過年数] R2.4.1現在				24				
利用状況	R2年度は20戸数のうち20戸入居している。								
社会情勢等変化の対応/ 公共施設の有効活用	今後も職員公舎として必要である。								
主な設備	E V 給 水 排 水 給 湯 消 火	弱電設備:テレビ共同受信設備 水道直結方式・公共水道 公共下水道 局所式・ガス湯沸器 粉末消火							
劣化度調査	なし								
定期点検	H27～R1建築物点検(早急に改修する指摘事項なし)								
修繕工事履歴	R1 212号室天井修繕他 281千円 H30 物置アルミ建具取替え他 1,022千円 H29 寺里公舎街灯修繕 11千円、H29舗装工事 H28 204号室便器修繕他 201千円 H27 トイレ換気扇修繕工事他 74千円、H27下水道工事、H25玄関舗装工事								
直近5年の維持修繕・改修費	計 R1 H30 H29 H28 H27 計	維持修繕 281 1,022 11 201 74 1,589	改修 281 1022	更新 11 201 74 1589	計 計	維持修繕 改修 更新 改修 更新			

【優先度評価】

建物性能	高～中
劣化度診断	△異常無
利用度	高～中
1次評価	維持管理
重要性	45:代替施設有(賃貸アパート、家賃補助) △15:多用途使用見込み無
見通し	
2次評価	IV(40点未満)

【総合判定】

総合判定／優先度	維持管理	優先度6			
評価結果 (コメント)	計画的に施設の修繕・改修を行なながら、施設を維持管理する。				

長寿命化等対策 の方向性	日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行いながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長とともに、経費の平準化を図る。
-----------------	--

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容			日常点検に基づく維持修繕			
概算費用 【充当財源(見込)】	維持修繕 472千円 財源:一般財源	維持修繕 472千円 財源:一般財源	維持修繕 472千円 財源:一般財源	維持修繕 472千円 財源:一般財源	維持修繕 472千円 財源:一般財源	維持修繕 2360千円 財源:一般財源

個別施設計画(個票)

公舎No. 93

施設名／棟名	寺里職員公舎(2号棟)			財産区分	行政財産							
所在地	久慈市寺里30-71-1			施設類型	職員公舎							
都市計画区域	都市計画区域内 防火地域指定なし			用途地域	第一種低層住居専用地域							
その他区域												
敷地面積	5747.02m ²		建築面積	486.85m ²	延床面積	963.65m ²						
構 造	鉄筋コンクリート造			階 数	地上2階							
竣工年度 (建築年月)	1996年3月27日 R2.4.1現在				24							
利用状況	R2年度は20戸数のうち20戸入居している。											
社会情勢等変化の対応/ 公共施設の有効活用	今後も職員公舎として必要である。											
主な設備 その他 E V 給 水 排 水 給 湯 消 火	弱電設備・テレビ共同受信設備 水道直結方式・公共水道 公共下水道 局所式・ガス湯沸器 粉末消火											
劣化度調査	なし											
定期点検	H27～R1建物点検(早急に改修する指摘事項なし)											
修繕工事履歴	R1 210号室トイレ壁紙修繕他 66千円 H30 玄関階段及び鋪装修繕他 662千円、H30北側階段修繕工事、H30屋上防水シート補修工事 H29 汚水栓修繕他 85千円 H28 211号室ガス給湯器交換他 277千円 H27 211号室混合栓漏水修繕他 112千円											
直近5年の維持修繕・改修費	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新
R1	66	66										
H30	662	662										
H29	85	85										
H28	277	277										
H27	112	112										
計	1,202	1,202										

【優先度評価】

建物性能	高～中
劣化度診断	△異常無
利用度	高～中
1次評価	維持管理
重要性	△5:代替施設有(賃貸アパート、家賃補助)
見通し	△15:多用途使用見込み無
2次評価	IV(40点未満)

【総合判定】

総合判定／優先度	維持管理	優先度6			
評価結果 (コメント)	計画的に施設の修繕・改修を行なながら、施設を維持管理する。				

長寿命化等対策 の方向性	日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行いながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長とともに、経費の平準化を図る。
-----------------	--

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容						
概算費用 【充当財源(見込)】	維持修繕 472千円 財源:一般財源	維持修繕 472千円 財源:一般財源	維持修繕 472千円 財源:一般財源	維持修繕 472千円 財源:一般財源	維持修繕 472千円 財源:一般財源	維持修繕 2,360千円 財源:一般財源

個別施設計画(個票)

公舎No. 94

施設名／棟名	中曾根合同公舎			財産区分	行政財産							
所在地	二戸市石切所字中曾根22-1			施設類型	職員公舎							
都市計画区域	都市計画区域内			用途地域	第一種住宅地域							
その他区域												
敷地面積	1495.51m ²		建築面積	177.04m ²	延床面積	531.12m ²						
構 造	鉄筋コンクリート造			階 数	地上3階							
竣工年度 (建築年月)	1968年4月1日 経過年数 R2.4.現在				52							
利用状況	R2年度は12戸数のうち12戸入居している。											
社会情勢等変化の対応/ 公共施設の有効活用	今後も職員公舎として必要である。											
主な設備	その他:弱電設備・テレビ共同受信設備 E V 給水 排水 給湯 消火											
	加圧送水方式・公共水道、ポンプ類(自動給水ポンプユニット)、タンク類(鋼製) 公共下水道 局所式・ガス湯沸器 粉末消火											
劣化度調査	なし											
定期点検	H27～R1建物点検(早急に改修する指摘事項なし)											
修繕工事履歴	R1 ポンプ室天井断熱工事他 155千円、H31 309号室給湯器、H31 309号室水抜栓パッキン交換 H30 ガス給湯器交換修繕 80千円 H29 給水ポンプ修繕他 312千円、H29給水ポンプ更新工事 1,211千円 H28 下水配管閉塞開通高圧洗浄他 149千円 H27 給水ポンプ修繕(1号機)他 226千円											
直近5年の維持修繕・改修費	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新				
R1	155	155										
H30	80	80										
H29	1,523	312		1,211								
H28	149	149										
H27	226	226										
計	2,133	922		1,211								

【優先度評価】

建物性能	高～中		
劣化度診断	△異常無		
利用度	高～中		
1次評価	修繕・改修		
重要性	45:代替施設有(賃貸アパート、家賃補助)		
見通し	△20:多用途使用見込み無		
2次評価	IV(40点未満)		

【総合判定】

総合判定／優先度	修繕・改修	優先度6		
評価結果 (コメント)	計画的に施設の修繕・改修を行なながら、施設を維持管理する。			

長寿命化等対策 の方向性	日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行いながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長とともに、経費の平準化を図る。
-----------------	--

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容		日常点検に基づく維持修繕				
概算費用 【充当財源(見込)】	維持修繕 260千円 財源:一般財源	維持修繕 260千円 財源:一般財源	維持修繕 260千円 財源:一般財源	維持修繕 260千円 財源:一般財源	維持修繕 260千円 財源:一般財源	維持修繕 1,300千円 財源:一般財源

個別施設計画(個票)

公舎No. 95

施設名／棟名	中曾根職員公舎(单身用)			財産区分	行政財産							
所在地	二戸市石切所字中曾根13-2			施設類型	職員公舎							
都市計画区域	都市計画区域内 [防火地域] 指定なし			用途地域	第一種住宅地域							
その他区域												
敷地面積	2564.821m ²		[建築面積]	637.34m ²	[延床面積]	2022.49m ²						
構 造	鉄筋コンクリート造		階 数	地上3階								
竣工年度 (建築年月)	1993年3月9日			経過年数	27							
R2.4.1現在												
利用状況	R2年度は44戸数のうち39戸入居している。											
社会情勢等変化の対応/ 公共施設の有効活用	今後も職員公舎として必要である。											
その他 主な設備 E V 給 水 排 水 給 湯 消 火	弱電設備・テレビ共同受信設備 加圧送水方式・公共水道、ポンプ類(自動給水ポンプユニット)、タンク類(鋼製) 公共下水道 局所式・ガス湯沸器 屋内消火栓・粉末消火、ポンプ類(消火ポンプユニット)、タンク類(呼水槽)											
劣化度調査	なし											
定期点検	H27～R1建築物点検(早急に改修する指摘事項なし)											
修繕工事履歴	R1 洋便器取替他 111千円、R1給湯設備更新工事 3,850千円 H30 混合水栓交換工事 445千円 H29 ガス漏れ警報器修繕他 501千円 H28 給湯配管水漏れ修繕 468千円、H28 防水ほか修繕工事 2,484千円 H27 管理室スイッチ修理 474千円											
直近5年の維持修繕・改修費	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新				
R1	3,981	111		3,850								
H30	445	445										
H29	501	501										
H28	2,952	468		2,484								
H27	474	474										
計	8,333	1,999		6,334								

【優先度評価】	
建物性能	高～中
劣化度診断	已異常有(経過観察)
利用度	高～中
1次評価	維持管理
重要性	△5:代替施設有(賃貸アパート、家賃補助) 見通し
見通し	△△5:多用途使用見込み無
2次評価	IV(40点未満)

【総合判定】			
総合判定／優先度	維持管理	優先度6	
評価結果 (コメント)	計画的に施設の修繕・改修を行なうながら、施設を維持管理する。		

長寿命化等対策 の方向性	日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行いながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長するとともに、経費の平準化を図る。
-----------------	--

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容			日常点検に基づく維持修繕			
概算費用 【充当財源(見込)】	維持修繕 991千円 財源:一般財源	維持修繕 991千円 財源:一般財源	維持修繕 991千円 財源:一般財源	維持修繕 991千円 財源:一般財源	維持修繕 991千円 財源:一般財源	維持修繕 4,955千円 財源:一般財源

個別施設計画(個票)

公舎No. 96

施設名／棟名	中曾根職員公舎(世帯用)			財産区分	行政財産							
所在地	二戸市石切所字中曾根13-2			施設類型	職員公舎							
都市計画区域	都市計画区域内			用途地域	第一種住宅地域							
その他区域												
敷地面積	2564.821m ²		建築面積	157.1m ²	延床面積	442.02m ²						
構 造	鉄筋コンクリート造			階 数	地上3階							
竣工年度 (建築年月)	1993年3月9日		経過年数	R2.4.1現在	27							
利用状況	R2年度は5戸数のうち4戸入居している。											
社会情勢等変化の対応/ 公共施設の有効活用	今後も職員公舎として必要である。											
その他 主な設備	弱電設備:テレビ共同受信設備 E V 給 水 加圧送水方式・公共水道、ポンプ類(自動給水ポンプユニット)、タンク類(鋼製) 排 水 公共下水道 給 湯 局所式・ガス湯沸器 消 火 粉末消火											
劣化度調査	なし											
定期点検	H27～R1建物点検(早急に改修する指摘事項なし)											
修繕工事履歴	R1 押入壁修繕及びハウスクリーニング 66千円 H29 漏水修繕他 49千円 H28 クロス替え・畳表裏替え 99千円 H27 トイレ換気扇修繕他 310千円											
直近5年の維持修繕・改修費	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新				
R1	66	66										
H30	0											
H29	49	49										
H28	99	99										
H27	310	310										
計	524	524										

【優先度評価】

建物性能	高～中
劣化度診断	△異常無
利用度	高～中
1次評価	維持管理
重要性	45:代替施設有(賃貸アパート、家賃補助)
見通し	△15:多用途使用見込み無
2次評価	IV(40点未満)

【総合判定】

総合判定／優先度	維持管理	優先度6		
評価結果 (コメント)	計画的に施設の修繕・改修を行なながら、施設を維持管理する。			

長寿命化等対策 の方向性	日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行いながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長とともに、経費の平準化を図る。
-----------------	--

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容						
概算費用 【充当財源(見込)】	維持修繕 217千円 財源:一般財源	維持修繕 1085千円 財源:一般財源				

個別施設計画(個票)

公舎No. 97

施設名／棟名	南青山合同公舎		財産区分	行政財産				
所在地	東京都港区南青山2丁目13-66(399)		施設類型	職員公舎				
都市計画区域	都市計画区域内 防火地域		準防火地域	用途地域 第二種住宅地域				
その他区域								
敷地面積	726.75m ²		建築面積	275.57m ²	延床面積 1150.8m ²			
構 造	鉄筋コンクリート造		階 数	地上5階				
竣工年度 (建築年月)	1987年3月19日		経過年数	R24.1現在				
利用状況	R2年度は20戸のうち19戸入居している。							
社会情勢等変化の対応/ 公共施設の有効活用	今後も職員公舎として必要である。							
主な設備	E V 冷暖房 熱源 給水 排水 給湯 消火	常用EV1基 局所冷暖房方式(エアコン) 加圧送水方式、公共水道、タンク類(FRP製) 公共下水道 局所式 粉末消火						
劣化度調査	なし							
定期点検	H27～R1建築物点検(早急に改修する指摘事項なし)							
修繕工事履歴	R1 トイレ照明器具修繕他 2,838千円 エアコン更新1,155千円 H30 台所水栓修繕他 2,124千円、H30火災警報器更新 H29 101号室エアコン修繕他 2,189千円 H28 204号浴室折れ戸修繕他 1,164千円 H27 101号室トイレ便器交換修繕 2,237千円							
直近5年の維持修繕・改修費	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新
	R1	3,993	2,838		1,155			
	H30	2,124	2,124					
	H29	2,189	2,189					
	H28	1,164	1,164					
	H27	2,237	2,237					
	計	11,707	10,552		1,155			

【優先度評価】

建物性能	高～中	
劣化度診断	A異常無	
利用度	高～中	
1次評価	維持管理	
重要性	50:代替施設有(賃貸アパート、家賃補助)	
見通し	△10:多用途使用見込み無	
2次評価	III	

【総合判定】

総合判定／優先度	維持管理	優先度5			
評価結果 (コメント)	計画的に施設の修繕・改修を行なながら、施設を維持管理する。				

長寿命化等対策 の方向性	日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行いながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長とともに、経費の平準化を図る。
-----------------	--

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容		屋根外壁改修(設計)	屋根外壁改修(工事)			
概算費用 【充当財源(見込)】	計 564千円 維持修繕 564千円 財源:一般財源	計 4,062千円 外壁改修設計 3,499千円 維持修繕 564千円 財源:一般財源	計 51,802千円 外壁改修工事 51,238千円 維持修繕 564千円 財源:一般財源	計 564千円 維持修繕 564千円 財源:一般財源	計 564千円 維持修繕 47,556千円 財源:一般財源	

個別施設計画(個票)

その他No. 1

施設名／棟名	岩手県防災航空センター			財産区分	行政財産							
所在地	花巻市葛3-183-1			施設類型	庁舎、事務所							
都市計画区域	都市計画区域外			用途地域	指定なし							
その他区域												
敷地面積	799.67m ²			建築面積	192.9m ²	延床面積 363.96m ²						
構 造	鉄筋コンクリート造			階 数	2							
竣工年度 (建築年月)	1996年7月29日			経過年数	R2.4.1現在							
利用状況	防災航空隊員の活動拠点として 365日/年 開庁											
社会情勢等変化の対応/公共施設の有効活用	航空消防防災活動に必要な機器を適宜更新											
主な設備	事務室:執務室 会議室:隊員会議、隊員個人用装備保管 応接室:来客応接 無線機器室:航空、消防無線機材収蔵 機材庫:応援、受援用品保管 指揮車:防災航空隊員が地上隊として活動する場合等に使用											
劣化度調査	日常点検による簡易劣化度判定「A」											
定期点検	なし											
修繕工事履歴	なし											
直近5年の維持修繕・改修費	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新
RI												
H30												
H29												
H28												
H27												
計	0	0	0	0								

【優先度評価】

建物性能	建物性能⇒高～中
劣化度診断	A(日常点検による簡易劣化度判定)
利用度	利用状況⇒高～中
1次評価	維持管理
重要性	85点(地上での救助、救急、空中消火等消防活動が困難な状況下で航空消防活動を行う拠点として代替できない施設である。)
見通し	△15点(防災航空隊の活動拠点として防災航空センターは今後も必要。)
2次評価	I (60点以上)

【総合判定】

総合判定／優先度	維持管理 優先度3
評価結果 (コメント)	施設サービスの重要性は高く、今後とも必要な修繕・改修を行なながら施設を維持管理していくもの。

長寿命化等対策の方向性	日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行いながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。 これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長するとともに、経費の平準化を図る。
-------------	--

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容			日常点検に基づく維持修繕			
概算費用 【充当財源(見込)】	計:178千円 内訳 維持修繕費(178千円) 財源:一般財源	計:178千円 内訳 維持修繕費(178千円) 財源:一般財源	計:178千円 内訳 維持修繕費(178千円) 財源:一般財源	計:178千円 内訳 維持修繕費(178千円) 財源:一般財源	計:678千円 内訳 シャッターアップ工事(500千円) 維持修繕費(178千円) 財源:一般財源	合計:1,390千円

個別施設計画(個票)

その他No. 2

施設名／棟名	総合防災センター／庁舎、事務所	財産区分	行政財産								
所在地	紫波郡矢巾町医大通二丁目2番2号	施設類型	庁舎、事務所								
都市計画区域	都市計画区域外	防火地域	指定なし								
その他区域		用途地域	指定なし								
敷地面積	42,577.66m ²	建築面積	544.01m ²								
構 造	鉄筋コンクリート造	階 数	2								
竣工年度 (建築年月)	1986年3月25日	経過年数 R2.4.1現在	34								
利用状況	来館者数 8,825人(令和元年度)										
社会情勢等変化の対応/公共施設の有効活用	地震体験室の起震装置の更新(東日本大震災の揺れを再現するプログラムの追加)や、利用者に配慮した施設改修を実施している。										
主な設備	防災展示室・パネル展示、体験コーナー等 地震体験室・震度4~7程度の地震を疑似体験できる 視聴覚教室・視聴覚機器(防災映画、防災ビデオ等)による教育を行う。 救命救急コーナー・救命急命対応の実演により心肺蘇生法の訓練を行なう。 防災センター・100インチマイクロプロジェクションにより防災学習を行なう。 防災指導車・県内各地において、疑似体験を通じ、広く県民の防災に関する知識の普及・啓発に資することを目的として整備。										
劣化度調査	日常点検による簡易劣化度判定「A」										
定期点検	平成28年3月実施 1.屋根: 經年劣化で退色が見られる。2.外壁、丸柱: 壁タイルに浮き、亀裂有り。3.軒天: アルミパネルに白錆有り。4.1階東側: サッシのシーリングが剥離している。5.1階事務室: 風を伴う降雨時に雨水の侵入有り。6.玄関ホール、1階展示室: 排煙窓ガラスレーベーが作動不良。										
修繕工事履歴	平成26年11月:(煙体験装置)発煙用機器が老朽化で不作動の為、更新した。工事費:658,800円 平成27年3月:(トイレ改修)1、2階トイレの洋式化。工事費:2,494,000円 平成28年3月:(2階視聴覚室空調設備改修)2階視聴覚室の空調設備の撤去及び新設。工事費:1,998,000円 平成29年3月:(地震体験ローラー制作・交換)地震体験室において、揺れを発生させる部品が経年劣化による摩耗のため、制作、交換を行なった。工事費:1,209,600円										
直近5年の維持修繕・改修費	計 維持修繕 改修 更新 計 維持修繕 改修 更新 計 維持修繕 改修 更新										
R1	604	404	200								
H30	525	525									
H29	375	33	342								
H28	213	213									
H27	677	677									
計	2,393	1,851	542								

【優先度評価】

建物性能	建物性能⇒中～低
劣化度診断	△(日常点検による簡易劣化度判定)
利用度	利用状況⇒高～中
1次評価	修繕・改修
重要性	80点(地震体験室や、煙体験室等、県民への防災知識・技術の普及及び防災意識を高める施設として代替できない施設である。)
見通し	△15点(施設は展示品や暗闇体験室等、流動的な使用が難しい。)
2次評価	I (60点以上)

【総合判定】

総合判定／優先度	修繕・改修 優先度3
評価結果 (コメント)	施設サービスの重要性は高く、今後とも必要な修繕・改修を行いながら施設を維持管理していくもの。

長寿命化等対策の方向性	日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行いながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。 これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長するとともに、経費の平準化を図る。
-------------	--

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容		日常点検に基づく維持修繕				
概算費用 【充当財源(見込)】	計: 430千円 内訳 維持修繕費(430千円) 財源:一般財源	計: 430千円 内訳 維持修繕費(430千円) 財源:一般財源	計: 2,230千円 内訳 建築修繕(1,500千円) 電灯修繕(300千円) 維持修繕費(430千円) 財源:一般財源	計: 1,730千円 内訳 建築修繕(1,000千円) 電灯修繕(300千円) 維持修繕費(430千円) 財源:一般財源	計: 1,730千円 内訳 建築修繕(1,000千円) 電灯修繕(300千円) 維持修繕費(430千円) 財源:一般財源	合計: 6,550千円

個別施設計画(個票)

その他No. 3

施設名／棟名	総合防災センター/備蓄倉庫			財産区分	行政財産			
所在地	紫波郡矢巾町医大通二丁目2番2号			施設類型	備蓄倉庫			
都市計画区域	都市計画区域外 防火地域 指定なし			用途地域	指定なし			
その他区域								
敷地面積	42,577.66m ²	建築面積	200m ²	延床面積	218.75m ²			
構 造	鋼鉄造		階 数	1				
竣工年度 (建築年月)	1986年3月25日		経過年数	R2.4.1現在	34			
利用状況	災害用の資機材を保管している。							
社会情勢等変化の対応/公共施設の有効活用								
主な設備								
劣化度調査	日常点検による簡易劣化度判定「A」							
定期点検	平成28年3月実施 外部鉄骨梁に発錆、外壁断熱鋼製パネル腐食、屋外照明器具腐食							
修繕工事履歴	なし							
直近5年の維持修繕・改修費	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新
R1	なし							
H30								
H29								
H28								
H27								
計								

【優先度評価】

建物性能	建物性能⇒高～中
劣化度診断	A(日常点検による簡易劣化度判定)
利用度	利用状況⇒高～中
1次評価	維持・管理
重要性	65点(災害時に必要とされる資器材を保管している施設であり、代替ができない施設である。)
見通し	△15点(災害時に必要とされる資器材を保管するという施設の特性上、多目的利用、余剰スペースの活用等は難しい。)
2次評価	II (60～50点)

【総合判定】

総合判定／優先度	維持管理 ／ 優先度4
評価結果 (コメント)	災害時に必要とされる資器材を保管している施設であり、代替ができない施設である。現在は大きな修繕を必要とする箇所はないが、計画的に修繕を行い施設の機能を維持していく必要がある。

長寿命化等対策の方向性	日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行いながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長するとともに、経費の平準化を図る。
-------------	--

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容		日常点検に基づく維持修繕				
概算費用 【充当財源(見込)】	計:127千円 内訳 維持修繕費 (127千円) 財源:一般財源	計:127千円 内訳 維持修繕費 (127千円) 財源:一般財源	計:127千円 内訳 維持修繕費 (127千円) 財源:一般財源	計:227千円 内訳 外部電灯設備修繕 (100千円) 維持修繕費 (127千円) 財源:一般財源	計:1,627千円 内訳 外部シャッター修繕 (1,500千円) 維持修繕費 (127千円) 財源:一般財源	合計:2,235千円

個別施設計画(個票)

その他No. 4

施設名／棟名	岩手県消防学校/校舎本館			財産区分	行政財産			
所在地	岩手県紫波郡矢巾町医大通二丁目2番2号			施設類型	校舎			
都市計画区域	都市計画区域外 [防火地域 指定なし]			用途地域	指定なし			
その他区域								
敷地面積	42,577.66m ²			建築面積	427.7m ²	延床面積	1,325.14m ²	
構 造	鉄筋コンクリート造 亜鉛メッキ鋼板葺			階 数	3階			
竣工年度 (建築年月)	1974.3.26			経年年数	R2.4.1現在	46年		
利用状況	<input checked="" type="checkbox"/> 教育訓練実施状況(令和元年度) 14課程 508名							
社会情勢等変化の対応/公共施設の有効活用	<input checked="" type="checkbox"/> 消防組織法に基づき、県が行う教育訓練施設であり、今後も継続した利用が見込まれる。							
主な設備	【建物】 -校長室 -事務室 -第一教室 -第二教室 -講堂 -会議室 -理化学実験室 -教材展示室		【電気設備】 -受変電設備 -自家発電設備		【機械設備】 -給水設備 -排水設備 -ガス設備 -暖房・空調・換気設備			
劣化度調査 (平成30年1月)	<p>・屋上防水については築後改修がないため、塗膜防水の予防保全が必要</p> <p>・外壁は、クラックや塗装膜の浮きがあることから予防保全工事が必要</p> <p>・屋外階段はコンクリート基礎の劣化により早急な修繕が必要</p> <p>・外部建具については、排煙設備の基準に違反しているほか玄関ドア等の経年劣化</p> <p>・外構囲縁では、ネットフェンスの劣化、穴あきが目立ち、基礎天端モルタルの脱落等早急な修繕が必要</p> <p>・照明器具は、更新時期を過ぎたままだっている。その他スイッチ、コンセント等は建設時のままで経年劣化がみられることから早期の更新が必要</p> <p>・分電盤も建設時のままで経年劣化がみられ、早期の更新が必要</p> <p>・給水設備の高架水槽は昭和48年製、耐震安全性考慮すると早急な更新が必要</p> <p>・配管類については、耐震対策が確認できない。給水管や暖房にについては改修が行われているが、PS内に既存配管がそのままのこされており、撤去が望ましい。</p> <p>・空調、暖房設備等は計画的で更新が必要。排水設備については配管全般に腐食が確認でき、今後、早期の更新が望ましい。</p> <p>O劣化度調査の総合所見では、救急棟を除く施設の劣化度はほぼ同程度であるが、長寿命化改修に当たっては、5年以内の対応を要するとされた。</p>							
定期点検	<input checked="" type="checkbox"/> O3年に1回実施(委託事業)		<input checked="" type="checkbox"/> O毎年実施(委託事業)		<input checked="" type="checkbox"/> O毎年実施(委託事業)			
修繕工事履歴	H27 校舎玄関天井雨漏り修繕 H30 校舎本館外部階段塗装(1998千円) H30 校舎玄関ドア改修(249千円)		H28 高圧区分開閉器交換 H29 キューピクル真空遮断器交換等		H30 消火栓用水道メーター交換			
直近5年の維持修繕・改修費	計 R1 H30 H29 H28 H27 計	維持修繕 2,247 199 199 1,821 2,446	改修 2,247 531 531 1,821 2,446	更新	計 1,296 1,296 330 330 330	維持修繕 1,296 531 330 330 330	改修 330 330 330 330 330	更新

【優先度評価】							
建物性能	中						
劣化度診断	A 簡易劣化度判定A、一部異常が認められ、経過観察が必要						
利用度	高 利用者の変動が少なく、今後も継続的な利用が見込まれる。						
1次評価	修繕・改修						
重要性	当該施設は法律により設置が義務付けられている教育・訓練機関であり、代替サービスの提供も困難である。						
見通し	教育訓練施設であり、利用者数の変動は少ない。施設の余剰スペースはなく、他の活用方法はないが、今後も必要な施設である。						
2次評価	I (80点以上)						

【総合判定】							
総合判定／優先度	修繕・改修 優先度3						
評価結果 (コメント)	施設の重要性は高く、今後とも必要な修繕・改修を行いながら施設を維持管理していくが、老朽化のほか、校舎本館の耐震補強工事も未対応(保留のまま)であり、建替えも視野にいれた検討が必要と思料される。						

長寿命化等対策の方向性	耐震改修工事や非常用自家発電設備など、災害対応に係る部分は早急に整備する。 なお、日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行ながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長とともに、經費の平準化を図る。		
-------------	---	--	--

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計	
	対策の内容	受電設備更新 → 日常点検に基づく維持修繕	視聴覚・校内放送 → 日常点検に基づく維持修繕	照明設備改修工事 → 日常点検に基づく維持修繕	計: 11,424千円 内訳: 照 明 設 備 改 修 工 事 (10,655千円) 維持修繕(769千円)		
概算費用 【充当財源(見込)】	計: 769千円 内訳: 維持修繕(769千円)	計: 769千円 内訳: 維持修繕(769千円)	計: 6,269千円 内訳: 受電設備更新工事 (5,500千円) 維持修繕(769千円)	計: 6,057千円 内訳: 視聴覚・校内放送 改修工事 (5,288千円) 維持修繕(769千円)	財源:一般財源	財源:一般財源	財源:一般財源

個別施設計画(個票)

その他No. 5

施設名／棟名	岩手県消防学校/体育館(屋内訓練所)			財産区分	行政財産			
所在地	岩手県紫波郡矢巾町医大通二丁目2番2号			施設類型	体育館			
都市計画区域	都市計画区域外			用途地域	指定なし			
その他区域				指定なし				
敷地面積 構造	42,577.66m ²		建築面積	900m ²	延床面積	1,071.5m ²		
竣工年度 (建築年月)	1975.3.28		経過年数	45年	R2.4.1現在			
利用状況	○ 教育訓練実施状況(令和元年度) 14課程 508名							
社会情勢等変化の対応/公共施設の有効活用	○ 消防組織法に基づき、県が行う教育訓練施設であり、今後も継続した利用が見込まれる。							
主な設備	【建物】 ・訓練所 ・倉庫		【電気設備】 ・拡声設備	【機械設備】 ・給水設備 ・排水設備				
劣化度調査	<p>・鋼板屋根、キャノピー屋根とも築後修繕履歴が確認できることから、3～5年以内の大規模修繕(塗り替え)が必要。 ・外壁はサイディングのへこみ、固定ビスの脱落等が見られ、築後修繕履歴が確認できないことから、他の大規模修繕工事と合わせ改修工事が必要。 ・外部建具、内部建具とも経年劣化による塗装の退色や傷が目立つ。</p> <p>・照 明器具が建設時のみで、外観上も経年劣化が見られ、早い時期の更新が望まれる。 ・防災設備は、外観上不具合は見受けられないが、更新時期を過ぎていることから早い時期の更新が必要。</p>							
定期点検	○3年に1回実施(委託事業)		○毎年実施(委託事業)	○毎年実施(委託事業)				
修繕工事履歴	なし		なし	なし				
直近5年の維持修繕・改修額	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新
R1 H30 H29 H28 H27 計								

【優先度評価】

建物性能	A判定 概ね良好
劣化度診断	简易劣化度判定A、一部異常が認められ、経過観察が必要
利用度	利用者の変動が少なく、今後も継続的な利用が見込まれる。
1次評価	修繕・改修
重要性	当該施設は法律により設置が義務付けられている教育・訓練機関であり、代替サービスの提供も困難である。
見通し	教育訓練施設であり、利用者数の変動が少ない、施設の余剰スペースではなく、他の活用方法はないが、今後も必要な施設である。
2次評価	I(60点以上)

【総合判定】

総合判定／優先度	修繕・改修 優先度3
評価結果 (コメント)	施設の重要性は高く、今後とも必要な修繕・改修を行いながら施設を維持管理していくが、老朽化等により、建替えも視野にいれた検討が必要と思料される。

長寿命化等対策の方向性　日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行いながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長するとともに、経費の平準化を図る。

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容					鉄骨柱及び内部 鉄骨部改修工事	
					日常点検に基づく維持修繕	
概算費用 【充当財源(見込)】	計: 621千円 内訳 維持修繕(621千円)	計: 621千円 内訳 維持修繕(621千円)	計: 621千円 内訳 維持修繕(621千円)	計: 621千円 内訳 維持修繕(621千円)	計: 19,202千円 内訳 鉄骨柱及び内部 鉄骨部改修工事 (18,581千円) 維持修繕(621千円)	合計: 21,686千円
	財源:一般財源	財源:一般財源	財源:一般財源	財源:一般財源	財源:一般財源	

個別施設計画(個票)

その他No. 6

施設名／棟名	岩手県消防学校/寄宿舎			財産区分	行政財産							
所在地	岩手県紫波郡矢巾町医大通二丁目2番2号			施設類型	寄宿舎							
都市計画区域	都市計画区域外 [防火地域] 指定なし			用途地域	指定なし							
その他区域												
敷地面積	42,577.66m ²	[建築面積]	922.52m ²	延床面積	1,515.64m ²							
構造	鉄筋コンクリート造 亜鉛メッキ鋼板葺			階数	2階							
竣工年度 (建築年月)	1974.3.26	経過年数	R2.4.1現在	46年								
利用状況	<input checked="" type="checkbox"/> 教育訓練実施状況(令和元年度) 14課程 508名											
社会情勢等変化の対応/公共施設の有効活用	<input checked="" type="checkbox"/> 消防組織法に基づき、県が行う教育訓練施設であり、今後も継続した利用が見込まれる。											
主な設備	【建物】 <ul style="list-style-type: none">・寮室 8人×14室・食堂・談話室・寮直室・舍監室・男子用浴室・女子用化粧室(トイレ・浴室)		【電気設備】 <ul style="list-style-type: none">・扩声(校内放送)設備		【機械設備】 <ul style="list-style-type: none">・給水設備・排水設備・ガス設備・暖房・空調・換気設備							
劣化度調査	<ul style="list-style-type: none"> ・屋上防水について、主防水の劣化は外観上見られない。鉄板屋根は令和4年を目途に予防保全の塗り替えが望ましい。キャビア屋根は改修歴がないことから、屋根塗装と同時に塗膜防水の予防保全が望ましい。 ・外壁はクラックや塗装膜の浮き彫りがあり、3～5年後を目途に予防保全工事が望まれる。 ・外部建具は排煙設備の基準に違反している。鋼製建具は経年劣化による塗装の退色や傷が目立つ。 			<ul style="list-style-type: none"> ・照明器具については、設置後24年を経過し、更新時期をすぎているので、計画的な更新を行うことが必要。 ・各種設備において、大きな問題はないが、今後、計画的に更新することが望ましい。 								
定期点検	<input checked="" type="checkbox"/> 3年に1回実施(委託事業)		<input checked="" type="checkbox"/> 每年実施(委託事業)		<input checked="" type="checkbox"/> 每年実施(委託事業)							
修繕工事履歴	H27 寮舎浴槽用循環ろ過装置修繕											
直近5年の維持修繕・改修費	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新
R1									281			
H30									281			
H29									281			
H28									281			
H27									281			
計												

【優先度評価】

建物性能	A判定 概ね良好
劣化度診断	簡易劣化度判定A、一部異常が認められ、経過観察が必要
利用度	利用者の変動が少なく、今後も継続的な利用が見込まれる。
1次評価	修繕・改修
重要性	当該施設は法律により設置が義務付けられている教育・訓練機関であり、代替サービスの提供も困難である。
見通し	教育訓練施設であり、利用者数の変動は少ない。施設の余剰スペースではなく、他の活用方法はないが、今後も必要な施設である。
2次評価	I (60点以上)

【総合判定】

総合判定／優先度	修繕・改修 優先度3
評価結果 (コメント)	施設の重要性は高く、今後とも必要な修繕・改修を行いながら施設を維持管理していくが、老朽化等により、建替えも視野にいたる検討が必要と思料される。

長寿命化等対策の方向性	日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行なながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長とともに、経費の平準化を図る。
-------------	--

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容			日常点検に基づく維持修繕			
概算費用 【充当財源(見込)】	計: 879千円 内訳 維持修繕(879千円)	合計: 4,395千円				
	財源:一般財源	財源:一般財源	財源:一般財源	財源:一般財源	財源:一般財源	

個別施設設計画(個票)

その他No. 7

施設名／棟名	岩手県消防学校/車庫			財産区分	行政財産				
所在地	岩手県紫波郡矢巾町医大通二丁目2番2号			施設類型	車庫				
都市計画区域	都市計画区域外			用途地域	指定なし				
その他区域									
敷地面積	42,577.66m ²		建築面積	240m ²	延床面積	240m ²			
構 造	鉄骨造 亜鉛メッキ鋼板葺		階 数	1階					
竣工年度 (建築年月)	1974.3.26		経過年数	R2.4.1現在	46年				
利用状況	<input type="radio"/> 教育訓練実施状況(令和元年度) 14課程 508名								
社会情勢等変化の対応/公共施設の有効活用	<input type="radio"/> 消防組織法に基づき、県が行う教育訓練施設であり、今後も継続した利用が見込まれる。								
主な設備	【建物】	【電気設備】	【機械設備】						
劣化度調査	なし	なし	なし						
定期点検	○3年に1回実施(委託事業)	○毎年実施(委託事業)	○毎年実施(委託事業)						
修繕工事履歴	なし	なし	なし						
直近5年の維持修繕・改修費	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新	
R1									
H30									
H29									
H28									
H27									
計									

【優先度評価】

建物性能	A判定 概ね良好
劣化度診断	簡易劣化度判定A、一部異常が認められ、経過観察が必要
利用度	利用者の変動が少なく、今後も継続的な利用が見込まれる。
1次評価	修繕・改修
重要性	当該施設は法律により設置が義務付けられている教育・訓練機関であり、代替サービスの提供も困難である。
見通し	教育訓練施設であり、利用者数の変動は少ない。施設の余剰スペースはなく、他の活用方法はないが、今後も必要な施設である。
2次評価	I(60点以上)

【総合判定】

総合判定／優先度	修繕・改修 優先度3
評価結果 (コメント)	施設の重要性は高く、今後とも必要な修繕・改修を行いながら施設を維持管理していくが、老朽化等により、建替えも視野にいれた検討が必要と思料される。

長寿命化等対策の方向性	日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行いながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。 これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長するとともに、経費の平準化を図る。
-------------	--

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容			日常点検に基づく維持修繕			
概算費用 【充当財源(見込)】	計:139千円 内訳 維持修繕(139千円)	計:139千円 内訳 維持修繕(139千円)	計:139千円 内訳 維持修繕(139千円)	計:139千円 内訳 維持修繕(139千円)	計:139千円 内訳 維持修繕(139千円)	合計:695千円
	財源:一般財源	財源:一般財源	財源:一般財源	財源:一般財源	財源:一般財源	

個別施設計画(個票)

その他No. 6

施設名／棟名	岩手県消防学校／救急訓練棟(接続廊下含)				財産区分	行政財産					
所在地	岩手県紫波郡矢巾町医大通二丁目2番2号				施設類型	校舎					
都市計画区域	都市計画区域外		防火地域	指定なし	用途地域	指定なし					
その他区域											
敷地面積	42,577.66m ²		建築面積	307.24m ²	延床面積	520.6m ²					
構造	鉄筋コンクリート造 曲鉛メッシュ鋼板葺				階数	2階					
竣工年度 (建築年月)	1993.3.29		経年年数 R2.4.1現在		27年						
利用状況	○ 教育訓練実施状況(令和元年度) 14課程 508名										
社会情勢等変化の対応/公共施設の有効活用	○ 消防組織法に基づき、県が行う教育訓練施設であり、今後も継続した利用が見込まれる。										
主な設備	【建物】 ・講義室 ・講師控室 ・実習室 ・高規格救急車実習室		【電気設備】 ・拡声(校内放送)設備		【機械設備】 ・給水設備 ・排水設備 ・暖房・空調・換気設備						
劣化度調査	・屋上防水について、主防水の劣化は外観上見られないが、今後10年程度内に予防保全としてプレンジン保護防水層設置工事を実施することが望ましい。 ・外壁はラックや装飾幕膜の浮きが少數見られ、今後10年程度内に予防保全工事を実施することが望ましい。 ・内部建具は経年による損傷や塗装の剥がれが目立つ。 ・内部仕上げ材は経年による汚れやクラック、剥がれが目立つ。				・照明器具においては、設置後24年を経過し、更新時期をすぎているので、計画的な更新を行うことが必要。 ・分電盤や消防設備等そのた電気設備も24年を経過しており、経年を考慮した計画的な更新が必要						
定期点検	○3年に1回実施(委託事業)		○毎年実施(委託事業)		○毎年実施(委託事業)						
修繕工事履歴	なし		なし		なし						
直近5年の維持修繕・改修費	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新			
R1											
H30											
H29											
H28											
H27											
計											

【優先度評価】

建物性能	A判定 概ね良好
劣化度診断	简易劣化度判定A、一部異常が認められ、経過観察が必要
利用度	利用者の変動が少なく、今後も継続的な利用が見込まれる。
1次評価	修繕・改修。
重要性	当該施設は法律により設置が義務付けられている教育・訓練機関であり、代替サービスの提供も困難である。
見通し	教育訓練施設であり、利用者数の変動は少ない。施設の余剰スペースはなく、他の活用方法はないが、今後も必要な施設である。
2次評価	I (60点以上)

【総合判定】

総合判定／優先度	修繕・改修 優先度3
評価結果 (コメント)	施設の重要性は高く、今後とも必要な修繕・改修を行いながら施設を維持管理していくが、老朽化等により、建替えも視野にいれた検討が必要と思われる。

長寿命化等対策の方向性	<p>日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行いながら、支障が生じない範囲で改修（大規模含む）や更新時期を後年に延伸する。 これにより、改修（大規模含む）や更新の時期の周期サイクルを延長するとともに、経費の平準化を図る。</p>
--------------------	--

個別施設計画(個票)

その他No. 10

施設名／棟名	岩手県消防学校/主訓練塔			財産区分	行政財産			
所在地	岩手県紫波郡矢巾町医大通二丁目2番2号			施設類型	附属棟			
都市計画区域	都市計画区域外			防火地域	指定なし			
その他区域				用途地域	指定なし			
敷地面積	42,577.66m ²	建築面積	198.12m ²	延床面積	719.66m ²			
構 造	鉄骨鉄筋コンクリート造 陸屋根			階 数	8階			
竣工年度 (建築年月)	1997.3.24			経過年数	22年			
R2.4.1現在								
利用状況	<input checked="" type="radio"/> 教育訓練実施状況(令和元年度) 14課程 508名							
社会情勢等変化の対応/公共施設の有効活用	<input checked="" type="radio"/> 消防組織法に基づき、県が行う教育訓練施設であり、今後も継続した利用が見込まれる。							
主な設備	【建物】 ・訓練用器具庫 ・パルコニー		【電気設備】 ・拡声設備 ・人荷用エレベータ ・防災設備(雷保護設備)	【機械設備】 ・給水設備				
劣化度調査	<p>・屋上防水について、主防水の劣化は外観上見られない。なお、東側パルコニーのシート防水の外観上の劣化が著しい。築後25年を迎える時期に予防保全として押さえコンクリートの塗膜防水の施工やシート防水の撤去、新設が望ましい。</p> <p>・外壁はクラックや塗装劣化、シーリング劣化等外観上の劣化が著しい。築後25年を迎える時期に府大規模修繕工事が望まれる。</p> <p>・内部建具は経年劣化による塗装の退色や傷が目立つ。</p>			<p>・照明器具は設置後20年が経過しており、更新時期を迎えてるので、計画的な更新を行うことが必要。</p> <p>・防災設備(雷保護設備)は、設置後20年が経過しており、外観上も劣化が目立つことから早い時期の更新が必要。</p> <p>・事後保全対象でよいと思われる。</p>				
定期点検	<input checked="" type="radio"/> 3年に1回実施(委託事業)		<input checked="" type="radio"/> 毎年実施(委託事業)	<input checked="" type="radio"/> 每年実施(委託事業)				
修繕工事履歴	H28 主訓練塔外閣部陥没対策 H29 主訓練塔建物外壁及び外部階段補修			H30 主訓及び補助訓非常照明電池交換(1,186千円) H30 葦木アスレクスカバー製作費付(605千円) P2 主訓練塔エレベーター制御盤他修繕(15,708千円) P2 主訓練塔等監査計修繕(396千円)				
直近5年の維持修繕・改修額	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新
R1								
H30								
H29	2,484	2,484			1,791	1,791		
H28	329	329						
H27								
計	2,813	2,813			1,791	1,791		

【優先度評価】

建物性能	A判定 概ね良好
劣化度診断	簡易劣化度判定A、一部異常が認められ、経過観察が必要
利用度	利用者の変動が少なく、今後も継続的な利用が見込まれる。
1次評価	修繕・改修
重要性	当該施設は法律により設置が義務付けられている教育・訓練機関であり、代替サービスの提供も困難である。
見通し	教育訓練施設であり、利用者数の変動は少ない。施設の余剰スペースではなく、他の活用方法はないが、今後も必要な施設である。
2次評価	I (60点以上)

【総合判定】

総合判定／優先度	修繕・改修 優先度3
評価結果 (コメント)	施設の重要性は高く、今後とも必要な修繕・改修を行なながら施設を維持管理していくが、老朽化等により、建替えも視野にいれた検討が必要と思料される。
長寿命化等対策の方向性	

日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行いながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後に延伸する。これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長するとともに、経費の平準化を図る。

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容	エレベータ改修工事 避雷設備改修工事	非常用照明改修工事				
概算費用 【充当財源(見込)】	計:16,521千円 内訳 エレベータ改修工事 (15,708千円) 避雷設備改修工事 (396千円) 維持修繕 (417千円) 財源:一般財源	計:417千円 内訳 非常用照明改修工事 (421千円) 維持修繕 (417千円) 財源:一般財源	計:4,628千円 内訳 非常用照明改修工事 (421千円) 維持修繕 (417千円) 財源:一般財源	計:417千円 内訳 維持修繕 (417千円) 財源:一般財源	計:417千円 内訳 維持修繕 (417千円) 財源:一般財源	合計:22,401千円

個別施設計画(個票)

その他No. 11

施設名／棟名	岩手県消防学校/補助訓練塔			財産区分	行政財産							
所在地	岩手県紫波郡矢巾町医大通二丁目2番2号			施設類型	附属棟							
都市計画区域	都市計画区域外			用途地域	指定なし							
その他区域												
敷地面積	42577.66m ²		建築面積	96.64m ²	延床面積	308.24m ²						
構 造	鉄筋コンクリート造 陸屋根			階 数	5階							
竣工年度 (建築年月)	1997.3.24			経過年数	23年							
R2.4.1現在												
利用状況	<input checked="" type="radio"/> 教育訓練実施状況(令和元年度) 14課程 508名											
社会情勢等変化の対応/公共施設の有効活用	<input checked="" type="radio"/> 消防組織法に基づき、県が行う教育訓練施設であり、今後も継続した利用が見込まれる。											
主な設備	【建物】	【電気設備】 ・拡声設備	【機械設備】 ・給水設備									
劣化度調査	<p>・屋上防水について、主防水の劣化は外観上見られない。なお、東側ハコニーのシート防水の外観上の劣化が著しい。築後25年を迎える時期に予防保全として押さえコンクリートの塗膜防水の施工やシート防水の撤去、新設が望ましい。</p> <p>・外壁はクラックや塗装劣化、シーリング劣化等外観上の劣化が著しい。築後25年を迎える時期に大規模修繕工事が望まれる。</p> <p>・内部建具は終年劣化による塗装の退色や傷が目立つ。</p>											
定期点検	<input checked="" type="radio"/> 3年に1回実施(委託事業)		<input checked="" type="radio"/> 毎年実施(委託事業)		<input checked="" type="radio"/> 每年実施(委託事業)							
修繕工事履歴	H28 補助訓練棟ハレコニ一修繕											
直近5年の維持修繕・改修費	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新
R1												
H30												
H29												
H28												
H27												
計	1,026	1,026										
	1,026	1,026										

【優先度評価】

建物性能	A判定 概ね良好
劣化度診断	簡易劣化度判定A、一部異常が認められ、経過観察が必要
利用度	利用者の変動が少なく、今後も継続的な利用が見込まれる。
1次評価	修繕・改修
重要性	当該施設は法律により設置が義務付けられている教育・訓練機関であり、代替サービスの提供も困難である。
見通し	教育訓練施設であり、利用者数の変動は少ない。施設の余剰スペースではなく、他の活用方法はないが、今後も必要な施設である。
2次評価	I (60点以上)

【総合判定】

総合判定／優先度	修繕・改修 優先度3
評価結果 (コメント)	施設の重要性は高く、今後とも必要な修繕・改修を行いながら施設を維持管理していくが、老朽化等により、建替えも視野にいれた検討が必要と思料される。

長寿命化等対策 の方向性	日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行なながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸する。これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長するとともに、経費の平準化を図る。
-----------------	--

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考／合計
対策の内容	避雷設備改修工事>		非常用照明改修工事>			
		日常点検に基づく維持修繕				
概算費用 【充当財源(見込)】	計:179千円 内訳 避雷設備改修工事 (39千円) ※主訓練塔工事で計上 維持修繕(179千円) 財源:一般財源	計:179千円 内訳 避雷設備改修工事 (179千円) 財源:一般財源	計:979千円 内訳 非常用照明改修工事 (800千円) 維持修繕(179千円) 財源:一般財源	計:179千円 内訳 非常用照明改修工事 (179千円) 維持修繕(179千円) 財源:一般財源	計:179千円 内訳 非常用照明改修工事 (179千円) 維持修繕(179千円) 財源:一般財源	合計:1,695千円

個別施設計画(個票)

その他No. 12

施設名／棟名	岩手県職員共済会館 エスボワールいわて			財産区分	普通財産					
所在地	岩手県盛岡市中央通一丁目20番1			施設類型						
都市計画区域	区域内 [防火地域] 準防火地域、防火地域			用途地域	商業地域					
その他区域										
敷地面積	2,094.37m ² [建築面積]			1,430.21m ²	延床面積	6,556.33m ²				
構造	鉄骨鉄筋コンクリート			階数	8階地下1階					
竣工年度 (建築年月)	H5.9 R2.4.1現在				26					
利用状況	<p>岩手県が、岩手県職員共済会館(昭和44年10月開設)の施設内容に対する組合員のニーズの変化や施設の老朽化(築後20年経過)、また、県庁から離れている(1.5Km)等の立地条件への対応するため、宿泊や宴会のみならず、気軽にストレスの発散や基礎体力づくりができる保育・運動機能、趣味の取扱や教養の向上等のための講座開設等が可能な多機能を持つ新施設で、運営から近隣の有所管の施設、地方議会議員、県議会議員、県民、県議会議員、新規会員登録をしたのでしてH21.4月に地方議員共済会館として開設されました。これまでの利用実績は、年間延べ94,000人～95,000人の程度の利用者数があり、1日当たり1250人の利用者がある、今利用元で見ると、宿泊利用率が約47%、宴会会利用率が約46%となっている。会議室利用や議会応対係等の宿泊利用など、組合員(県職員)の利用は安定的な利用がある。また、改築修繕費としての位置づけもある。</p>									
社会情勢等変化の対応/公共施設の有効利用	<p>平成23年3月の東日本大震災津波発災に伴い、国等防災関係機関の連絡員の常駐施設になるなど、災害対策本部等を設置する代替施設の役割を担っている。 また、近年、頻繁に発生している災害等に伴い、避難指示(緊急)又は避難勧告が発令された地域における被災者の受け入れ施設としての支援も行っている。</p>									
主な設備	<p>【建築設備】 昇降機設備(EV設備) 防災設備(防火シャッタ、防火扉)</p>			<p>【電気設備等】 受変電設備(高圧、低圧) 自家発電設備 電灯設備、電熱設備 自動火災報知設備、非常警報設備 構内交換設備、拡声設備、誘導支援装置 監視カメラ設備、テレビ共同受信設備、映像・音響装置</p> <p>【空気調和・換気設備、給排水・衛生設備】 冷暖房設備(冷温水機、給湯ボイラー、冷暖房配管、冷却塔) 空調設備(空調機)、換気設備(排気扇) ポンプ設備(空調用、ボイラ給水用、オイル用、補給水用) タク設備 給水設備(受水槽、高層水槽、揚水ポンプ、給水配管) 排水設備(排水配管) ガス設備(都市ガス配管) 消火設備(消火栓、連結送水管、スピリクラー、ハロ消火) 衛生設備(バス・トイレ・ほか) 厨房設備</p>						
劣化度調査	H25年度特種建築物調査報告で指摘を受け、H27.9月壁タル劣化調査を行った。外壁タルの浮き部分や亀裂部分があり、落下の恐れがある。									
定期点検	<p>①EV昇降路の窓式区画に用いる防火設備の遮断性能(既存不適合) ②防火シャッタの危険防止機構の未設置(既存不適合) ③外壁タルの危険箇所の未点検・改修 ④EV設備、既存不適合 ⑤駆動装置、昇降路内及びピット内の耐震対策の施工(1～2号機) ⑥戸門開閉装置の取付(1～3号機) ⑦主索又は蝶橋及び鋼連機ロープの取付、釣合ヨリ各部改善(1～3号機) ⑧地震時制運転装置の取付(3号機) ⑨施錠装置(魚株口スイッチ)の施工(3号機)</p>			<p>①高圧引込柱の区分開閉器(1993年製)が更新推奨年10年以上経過 ②受電設備の機器が更新推奨時期15年以上又は20年以上経過 ③非常用照明(バッテリー)の確認 ④キーピル低圧非常活動量の電源切替器不具合</p>						
修繕工事履歴	<p>①特別ホール改修 ②シャンターカス張替 ③レストラン改装 ④和宴会室/ハリアフリー化 ⑤談話室・居酒屋の一体化 ⑥玄関前点字ブロック設置 ⑦地下駐車場改修</p>			<p>①非常灯ハッテリ交換(7.8階) ②地デジ放送器設置 ③館内照明LED化 ④監視カメラ修繕(7階) ⑤無線LAN設置 ⑥ハロン貯蔵容器更新</p>						
直近5年の維持修繕・改修費	計	維持修繕	改修	更新	計	維持修繕	改修	更新		
R1	0				0					
H30	10,239	5,699	5,400	4,839	1,001	1,001	2,970	2,970		
H29	5,699	5,699			30,482	30,482	35,726	35,726		
H28	24,333	24,333			0		0			
H27	0				0		9,720	9,720		
計	40,271	5,699	29,733	4,839	31,483	0	48,416	0		
								38,696		

【総合判定】	
総合判定／優先度	維持管理／優先度 3
評価結果 (コメント)	施設サービスの重要性は高く、今後とも必要な修繕・改修を行なうながら施設を維持管理していくもの。 また、岩手県災害時業務継続計画中、災害対策本部及び災害対策本部支援室を設置する代替施設に位置付けられている。

長寿命化等対策の方向性	日常点検による維持修繕を必要最小限の対応を行なうながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む。)や更新時期を後年に延伸する。これにより、改修(大規模含む。)や更新の時期の周期サイクルを延長するとともに、経費の準拠化を図る。
-------------	---

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考/合計
対策の内容	ハロン貯蔵容器更新設計監理 ハロン貯蔵容器更新工事 照明制御装置等設計監理 照明制御装置等更新工事 共用ホール改修工事	空調計装ユニット更新設計監理 空調計装ユニット更新工事 南側屋上防水改修工事 非常灯ハッテリ交換工事 給水設備更新工事設計	自火報設備更新設計監理 自火報設備更新工事 厨房機器各種更新工事 非常灯ハッテリ改修工事 給水設備更新工事設計	給湯設備更新工事監理 給湯設備更新工事 厨房機器各種更新工事 非常灯ハッテリ改修工事 給水設備更新工事設計	人ホール貯蔵等張替工事 放送設備等更新工事監理 放送設備等更新工事 厨房洗浄設備更新工事 厨房洗浄設備更新工事 厨房洗浄設備更新工事 厨房洗浄設備更新工事 合計:127,929千円	
概算費用 【充当財源(見込)】 (千円)	計: 33,378千円 内訳 設計監理(4,004) 更新工事(26,580) 改修工事(2,794)	計: 28,509千円 内訳 設計監理(2,142) 更新工事(24,181) 改修工事(2,277)	計: 24,177千円 内訳 設計監理(6,281) 更新工事(11,418) 改修工事(6,478)	計: 23,526千円 内訳 設計監理(2,640) 更新工事(20,886) 改修工事(6,478)	計: 18,249千円 内訳 設計監理(1,694) 更新工事(16,555)	合計: 127,929千円 (地共済計) 16,065千円 総計:143,944千円

【優先度評価】							
建物性能	機能異常有(経過観察、要調査)、管理状態良				機能異常無、管理状態良		
劣化度診断	簡易劣化度調査結果:A						
利用度	年間延べ利用者約94,000人～95,000人(直近3か年)、1日当たり利用者数約260人、宿泊利用率約47%(R元)、宴会会利用率約46%(R元)						
1次評価	該当:維持管理(建物性能⇒高～中、利用状況⇒高～中)						
重要性	地公法上の職員の福利厚生施設に位置づけられており、職員(組合員)の福祉充実や健康増進等に必要な施設である。						
見通し	利用者は、横ばい傾向と考えられるが、県としての職員及び住民への施設サービスの提供は、今後も必要と考える。						
2次評価	I (60点以上)						

